タイトル	内容
授業科目	簿記入門 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本原理の理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的(基礎編) 簿記一巡(基礎編) 摘品売買 II (基礎編) 商品売買 II (基礎編) 次算整理(基礎編) 4 商品売買 II (基礎編) 7 現金および預金(基礎編) 7 現金および預金(基礎編) 7 8 手形(基礎編) 7 7 7 7 7 7 7 7 7
成績評価方法	15 英米式決算法(基礎編)
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	一般教養I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名① 2 訓読み・送り仮名② 3 熟語① 4 熟語② 5 熟語③ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正① 8 誤字訂正②・類義語 9 反対語 10 漢字の意味・使い方① 11 漢字の意味・使い方② 12 項目別模擬試験① 13 項目別模擬試験② 14 直前模擬試験② 15 直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	電卓技能の向上を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 電卓の使い方、端数の取り扱い 電卓演習① 電卓演習② 4 電卓演習④ 電卓演習⑤ 電卓演習⑥ 8 電卓演習⑦ 9 電卓演習⑧ 10 電卓演習⑩ 11 電卓演習⑪ 12 電卓演習⑪ 14 電卓演習⑫ 14 電卓演習⑬
成績評価方法	15 確認テスト 確認テスト 確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインI
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 面接の基本 2 入退室の仕方 3 スーツの着こなし、身嗜み確認 4 自己 P R 作成① 5 自己 P R 作成② 6 自己 P R 作成③ 7 面接質問項目① 8 面接質問項目② 9 面接質問項目③ 10 会計事務所・企業研究① 11 会計事務所・企業研究① 12 模擬面接練習① 13 模擬面接練習② 14 模擬面接練習② 15 模擬面接試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

タイトル	内容
授業科目	3級商業簿記基礎
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	45回
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理、簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、 報告書類の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2

1	37 確認テスト (第3回)
	38 商業簿記総まとめ②
	39 商業簿記総まとめ③
	40 商業簿記総まとめ④
	41 商業簿記総まとめ⑤
	42 商業簿記総まとめ⑥
	43 商業簿記総まとめ⑦
	44 商業簿記総まとめ⑧
	45 商業簿記総まとめ⑨
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	3級簿記総合
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	6 0 回
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
	オリジナルテキスト
教科書	<u> </u>
特記	1 本平陸到処子 1. 以① (甘珠烷)
	1 商業簿記総まとめ① (基礎編) 2 商業簿記総まとめ② (基礎編)
	3 商業簿記総まとめ③ (基礎編)
	4 商業簿記総まとめ④ (基礎編)
	5 商業簿記総まとめ⑤ (基礎編)
	6 商業簿記総まとめ⑥(基礎編)
	7 商業簿記総まとめ⑦ (基礎編) 8 商業簿記総まとめ⑧ (基礎編)
	9 商業簿記総まとめ⑨ (基礎編)
	10 商業簿記総まとめ⑩ (基礎編)
	11 商業簿記総まとめ⑪ (基礎編)
	12 商業簿記総まとめ⑫ (基礎編)
	13 商業簿記総まとめ③ (基礎編)
	14 商業簿記総まとめ⑭ (基礎編) 15 商業簿記総まとめ⑮ (基礎編)
	16 商業簿記総まとめ①(応用編)
	17 商業簿記総まとめ② (応用編)
	18 商業簿記総まとめ③ (応用編)
	19 商業簿記総まとめ④ (応用編)
	20 商業簿記総まとめ⑤ (応用編)
	21 商業簿記総まとめ⑥ (応用編) 22 商業簿記総まとめ⑦ (応用編)
	22 同条得記念まとめ① (心力柵)
	24 商業簿記総まとめ⑨ (応用編)
	25 商業簿記総まとめ⑩ (応用編)
	26 商業簿記総まとめ⑪ (応用編)
	27 商業簿記総まとめ⑫ (応用編) 28 商業簿記総まとめ⑬ (応用編)
	28 商業簿記総まとめ頃(応用編) 29 商業簿記総まとめ頃(応用編)
極来打叫	30 商業簿記総まとめ⑤ (応用編)
授業計画	31 総合問題対策①
	32 総合問題対策②
	33 総合問題対策③
	34 総合問題対策④
	36 総合問題対策⑥
	37 総合問題対策⑦

	38 総合問題対策⑧
	39 総合問題対策⑨
	40 総合問題対策⑩
	41 総合問題対策⑪
	42 総合問題対策⑫
	43 総合問題対策⑬
4	44 総合問題対策⑭
	45 総合問題対策⑮
4	46 総合問題演習①
4	47 総合問題演習②
4	48 総合問題演習③
4	49 総合問題演習④
	50 総合問題演習⑤
Ę	51 総合問題演習⑥
į	52 総合問題演習⑦
ŧ	53 総合問題演習⑧
Ę	54 総合問題演習⑨
į	55 総合問題演習⑩
	56 総合問題演習⑪
	57 総合問題演習⑪
	58 総合問題演習⑬
	59 総合問題演習⑭
	60 総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理 の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論(基礎編) 収益と費用(基礎編) 棚卸資産(基礎編) 4 現金預金(基礎編) 5 債権・債務等(基礎編) 6 有価証券①(基礎編) 7 有価証券②(基礎編) 8 固定資産②(基礎編) 10 固定資産③(基礎編) 11 固定資産④(基礎編) 12 為替換算会計②(基礎編) 13 為替換算会計②(基礎編) 14 引当金(基礎編) 15 法人税等②(基礎編) 16 法人税等②(基礎編) 17 株式会社の純資産(基礎編) 18 企業結合(基礎編) 19 確認テスト(第1回) 20 株主資本等変動計算書(基礎編) 21 連結会計①(基礎編) 22 連結会計③(基礎編) 23 連結会計③(基礎編) 24 連結会計③(基礎編) 25 連結会計③(基礎編) 26 連結会計⑥(基礎編) 27 本支店会計(基礎編) 28 製造業を営む会社の決算処理 29 佐栗と帳簿(基礎編) 29 佐栗と帳簿(基礎編) 29 佐栗と帳簿(基礎編) 29 佐栗と帳簿(基礎編) 20 22 と帳帳簿(基礎編) 20 22 22 と帳帳簿(基礎編) 21 22 23 24 24 25 24 24 24 25 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24 24
成績評価方法	30 確認テスト(第2回) 定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
(試験実施方法) 備考	AL 791 P NIX I V V / U AS NA P Y G / J 'C 1X1 AC J 'S P NIX
加州。与	

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟 することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎(基礎編) 2 個別原価計算の手続き(基礎編) 3 材料費会計(基礎編) 5 経費会計(基礎編) 5 経費会計(基礎編) 7 製造間接費会計(基礎編) 9 単純個別原価計算 I (基礎編) 9 単純個別原価計算 I (基礎編) 10 工企業の財務諸表(基礎編) 11 工業簿記総まとめ①(基礎編) 12 部門別計算 I (基礎編) 13 部門別計算 I (基礎編) 16 確認テスト(第1回) 15 工業簿記総まとめ②(基礎編) 16 総合原価計算の手続き(基礎編) 17 単純総合原価計算(基礎編) 18 減損および仕損(基礎編) 19 工程別総合原価計算(基礎編) 19 工程別総合原価計算(基礎編) 20 組別総合原価計算(基礎編) 21 等級別総合原価計算(基礎編) 22 標準原価計算 I (基礎編) 23 標準原価計算 I (基礎編) 24 標準原価計算 I (基礎編) 25 工業簿記総まとめ③(基礎編) 26 CVP分析 I (基礎編) 27 CVP分析 I (基礎編) 28 直接原価計算 (基礎編) 28 直接原価計算 (基礎編) 29 工業簿記総まとめ④(基礎編) 20 工業簿記総まとめ④(基礎編) 21 工業簿記総まとめ④(基礎編) 22 工業簿記総まとめ④(基礎編)
成績評価方法	20 曜誌 / パト (名2回)
(試験実施方法) 備考	
MIN 2	

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	45回
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、 本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2 南楽簿記総まとめ② (基礎編) 3 南楽簿記総まとめ③ (基礎編) 5 南楽簿記総まとめ④ (基礎編) 6 商楽簿記総まとめ⑥ (基礎編) 7 商業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 8 南楽簿記総まとめ⑥ (基礎編) 9 商業簿記総まとめ⑩ (基礎編) 10 商業簿記総まとめ⑪ (基礎編) 11 商業簿記総まとめ⑪ (基礎編) 12 商業簿記総まとめ⑪ (基礎編) 13 商業簿記総まとめ⑪ (基礎編) 14 南業簿記総まとめ⑭ (基礎編) 15 商業簿記総まとめ⑭ (基礎編) 16 工業簿記総まとめ⑭ (基礎編) 17 工業簿記総まとめ④ (基礎編) 19 工業簿記総まとめ④ (基礎編) 20 工業簿記総まとめ④ (基礎編) 21 工業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 22 工業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 23 工業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 24 工業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 25 工業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 26 工業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 27 工業簿記総まとめ⑥ (基礎編) 28 工業簿記総まとめ⑪ (基礎編) 29 工業簿記総まとめ⑪ (基礎編) 31 総合問題演習① (テスト形式_基礎編) 32 総合問題演習② (テスト形式_基礎編) 33 総合問題演習② (テスト形式_基礎編) 34 総合問題演習② (テスト形式_基礎編) 35 総合問題演習② (テスト形式_基礎編)
	31 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 32 総合問題演習②(テスト形式_基礎編)

	37 総合問題演習⑦ (テスト形式_基礎編) 38 総合問題演習⑧ (テスト形式_基礎編) 39 総合問題演習⑨ (テスト形式_基礎編) 40 総合問題演習⑩ (テスト形式_基礎編) 41 総合問題演習⑪ (テスト形式_基礎編) 42 総合問題演習⑫ (テスト形式_基礎編) 43 総合問題演習⑫ (テスト形式_基礎編)
	44総合問題演習⑭ (テスト形式_基礎編)45総合問題演習⑮ (テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
	1級会計学速習基礎
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	会計基準および適用指針など実務に直結する会計の基礎について短期間で学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
—————————————————————————————————————	
授業計画	 1 財務諸表、有価証券(速習編) 2 デリバティブ取引・ヘッジ会計等、有形固定資産(速習編) 3 割引現在価値(速習編) 4 リース取引(速習編) 6 繰延資産(速習編) 7 社債(速習編) 8 引当金(速習編) 9 退職給付(速習編) 10 資産除去債務(速習編) 11 純資産(速習編) 12 新株予約権と新株予約権付社債、ストック・オプション(速習編) 13 税効果会計①(速習編) 14 税効果会計②(速習編) 15 外貨建取引②(速習編) 16 外貨建取引②(速習編) 17 商品売買等(速習編) 18 本支店会計(速習編) 19 連結財務諸表総論、資本連結(速習編) 20 成果連結②(速習編) 11 成果連結②(速習編) 21 成果連結②(速習編) 22 持分法、連結税効果会計、包括利益(速習編) 23 在外子会社(速習編) 24 企業結合(速習編) 25 事業分離①(速習編) 26 事業分離②(速習編) 27 キャッシュフロー計算書②(速習編) 28 キャッシュフロー計算書②(速習編) 29 連結キャッシュフロー(速習編) 29 連結キャッシュフロー(速習編) 20 連結キャッシュフロー(速習編) 21 対・アッシュフロー(速習編) 22 連結キャッシュフロー(速習編) 23 会計上の変更および誤謬の訂正
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算速習基礎
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容について短期間で 学習し、問題演習は各自で行うことを原則とする
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論(速習編) 2 費目別計算 (速習編) 個別原価計算 I (速習編) 6 個別原価計算 II (速習編) 6 個別原価計算 II (速習編) 6 個別原価計算 II (速習編) 6 個別原価計算 II (速習編) 8 総合原価計算 II (速習編) 9 総合原価計算 IV (速習編) 10 総合原価計算 V (速習編) 11 総合原価計算 V (速習編) 12 総合原価計算 II (速習編) 13 標準原価計算 II (速習編) 14 標準原価計算 II (速習編) 15 標準原価計算 II (速習編) 16 標準原価計算 (速習編) 17 直接原価計算 (速習編) 18 短期利益計画 (速習編) 19 予算管理 II (速習編) 20 予算管理 II (速習編) 21 業務的意思決定 II (速習編) 22 業務的意思決定 II (速習編) 23 業務的意思決定 II (速習編) 24 構造的意思決定 II (速習編) 25 轉進的意思決定 II (速習編) 26 構造的意思決定 II (速習編) 27 事業部制 II (速習編) 事業部制 II (速習編) 事業部制 II (速習編) 事業部制 II (速習編) 戦略的原価計算 II (速習編) 戦略的原価計算 II (速習編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

実務家教員 学部・学科 経 履修年次 1	級簿記速習総合 と理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース 年次 可期
学部・学科 経 履修年次 1	年次
履修年次 1	年次
	т
1	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
科目区分 選	択
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	0時間(3単位)
	5回
3,7,7, 1,2,7	企業を前提とした会計制度を学ぶ
	キストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
,	り深い会計制度の知識習得および問題演習を通じて計算技術を習得することを目的とす
教科書オ	ーリジナルテキスト
特記	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	商業簿記・会計学総まとめ⑤(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑥(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑥(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑦(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑨(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑩(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑩(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑩(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑩(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑭(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑭(速習編) 商業簿記・会計学総まとめ⑭(速習編) 在業簿記・会計学総まとめ⑭(速習編) 工業簿記・原価計算総まとめ②(速習編) 工業簿記・原価計算総まとめ④(速習編) 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(速習編) 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(速習編) 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(速習編) 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(速習編) 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(速習編) 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(速習編)

1	
	37 総合問題演習⑦(テスト形式_基礎編)
	38 総合問題演習⑧(テスト形式_基礎編)
	39 総合問題演習⑨(テスト形式_基礎編)
	40 総合問題演習⑩(テスト形式_基礎編)
	41 総合問題演習⑪(テスト形式_基礎編)
	42 総合問題演習⑫(テスト形式_基礎編)
	43 総合問題演習⑬(テスト形式_基礎編)
	44 総合問題演習⑭(テスト形式_基礎編)
	45 総合問題演習⑮ (テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	1級会計学入門 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5 回
授業概要	資産負債中心観を主体とした理論体系を学び現行基準との整合性、課題を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 財務諸表(入門編)
	2 有価証券(入門編)
	3 デリバティブ取引・ヘッジ会計(入門編)
	4 有形固定資産①(入門編)
	5 有形固定資産②(入門編) 。 割以現在(X)は、(1, 1915)
	6 割引現在価値(入門編)
	7 リース取引① (入門編) 8 リース取引② (入門編)
	0 9 へ取り回 (八円柵) 9 研究開発費とソフトウェア (入門編)
	10 固定資産の減損① (入門編)
	10 固定資産の減損②(入門編) 11 固定資産の減損②(入門編)
	12 繰延資産 (入門編)
	13 社債(入門編)
	14 貸倒引当金 (入門編)
	15 退職給付① (入門編)
	16 退職給付② (入門編)
	17 資産除去債務① (入門編)
	18 資産除去債務②(入門編)
	19 純資産①(入門編)
	20 純資産②(入門編)
	21 純資産③(入門編)
授業計画	22 新株予約権と新株予約権付社債(入門編)
7又未可凹	23 ストック・オプション①(入門編) 24 ストック・オプション②(入門編)
	25 税効果会計① (入門編)
	26 税効果会計② (入門編)
	27 税効果会計③ (入門編)
	28 外貨建取引① (入門編)
	29 外貨建取引② (入門編)
	30 外貨建取引③ (入門編)
	31 商品売買等① (入門編)
	32 商品売買等②(入門編)
	33 商品売買等③(入門編)
	34 本支店会計①(入門編)

	35 本支店会計②(入門編)
	36 本支店会計③ (入門編) 37 連結財務諸表総論① (入門編)
	38 連結財務諸表総論②(入門編) 39 資本連結①(入門編)
	40 資本連結② (入門編)
	41 資本連結③ (入門編) 42 資本連結④ (入門編)
	43 成果連結① (入門編)
	44 成果連結②(入門編) 45 成果連結③(入門編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算入門 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5 回
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
.14 14	1 工業簿記と原価計算(入門編)
	2 費目別計算① (入門編)
	3 費目別計算② (入門編)
	4 部門別計算① (入門編)
	5 部門別計算②(入門編)
	6 部門別計算③(入門編)
	7 部門別計算④ (入門編)
	8 部門別計算⑤ (入門編)
	9 部門別計算⑥(入門編)
	10 個別原価計算① (入門編)
	11 個別原価計算②(入門編)
	12 個別原価計算③(入門編)
	13 総合原価計算④(入門編)
	14 総合原価計算⑤ (入門編)
	15 総合原価計算⑥(入門編)
	16 総合原価計算⑦ (入門編) 17 総合原価計算⑧ (入門編) 18 19 19 19 19 19 19 19
	1
	10 標準原価計算② (入門編)
	19
	21 標準原価計算④(入門編)
	22 標準原価計算(5) (入門編)
授業計画	23 直接原価計算 (入門編)
	24 短期利益計画① (入門編)
	25 短期利益計画② (入門編)
	26 短期利益計画③ (入門編)
	27 予算管理① (入門編)
	28 予算管理② (入門編)
	29 予算管理③ (入門編)
	30 業務的意思決定① (入門編)
	31 業務的意思決定②(入門編)
	32 業務的意思決定③(入門編)
	33 業務的意思決定④(入門編)
	34 業務的意思決定⑤(入門編)

	35 業務的意思決定⑥ (入門編)	ļ
	36 構造的意思決定①(入門編)	
	37 構造的意思決定②(入門編)	
	38 構造的意思決定③(入門編)	
	39 構造的意思決定④(入門編)	
	40 構造的意思決定⑤ (入門編)	
	41 構造的意思決定⑥(入門編)	
	42 戦略的原価計算① (入門編)	
	43 戦略的原価計算②(入門編)	
	44 戦略的原価計算③(入門編)	
	45 戦略的原価計算④(入門編)	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験	
備考		

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
	講義
授業時間	9 0 時間(3 単位)
授業回数	4 5 回
授業概要	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学び、財務報告 書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2 総論② (基礎編)

	34 企業結合(基礎編)
	35 株主資本等変動計算書① (基礎編)
	36 株主資本等変動計算書②(基礎編)
	37 連結会計① (基礎編)
	38 連結会計② (基礎編)
	39 連結会計③ (基礎編)
	40 連結会計④ (基礎編)
	41 連結会計⑤ (基礎編)
	42 連結会計⑥ (基礎編)
	43 連結会計⑦ (基礎編)
	44 連結会計⑧ (基礎編)
	45 連結会計⑨ (基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5回
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
1文条切连约万	
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に 関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2 工業簿記の記帳体系 (個別原価計算)

	35 原価・営業量・利益関係の分析②
	36 工場会計の独立
	37 直接原価計算①
	38 直接原価計算②
	39 確認テスト (第2回)
	40 工業簿記総まとめ①
	41 工業簿記総まとめ②
	42 工業簿記総まとめ③
	43 工業簿記総まとめ④
	44 工業簿記総まとめ⑤
	45 工業簿記総まとめ⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業科目	章記論速習基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	構義
授業時間	9 0 時間(3 単位)
授業回数 4	4.5回
授業概要	章記の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	### ### ### ### ### ### ### ### ### #

タイトル	内容
	41 有価証券 I ① (入門編) 42 有価証券 I ② (入門編) 43 有価証券 I ③ (入門編) 44 有価証券 I ④ (入門編) 45 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習応用 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	6 0 回
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 税効果会計 I ① (入門編)
	2 税効果会計 I ② (入門編) 3 税効果会計 I ③ (入門編)
	4 税効果会計 I ④ (入門編)
	5 税効果会計 I ⑤ (入門編)
	6 税効果会計 I ⑥ (入門編)
	7 税効果会計 I ⑦ (入門編)
	8 税効果会計 I ⑧ (入門編) 9 現在価値計算 I ① (入門編)
	10 現在価値計算 I ② (入門編)
	11 現在価値計算 I ③ (入門編)
	12 保険金 I ① (入門編)
	13 保険金 I ② (入門編)
	14 保険金 I ③ (入門編) 15 新株予約権付社債 I ① (入門編)
	16 新株予約権付社債 I ②(入門編)
	17 新株予約権付社債 I ③ (入門編)
	18 新株予約権付社債 I ④ (入門編)
	19 新株予約権付社債 I ⑤ (入門編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (入門編)
	20 利林 序形惟竹社頂 I ① (入門柵) 21 減損会計 I ① (入門編)
	22 減損会計 I ② (入門編)
	23 減損会計 I ③ (入門編)
	24 減損会計 I ④ (入門編)
	25 資産除去債務 I ① (入門編) 26 資産除去債務 I ② (入門編)
	27 外貨建会計 I ① (入門編)
	28 外貨建会計 I ② (入門編)
	29 外貨建会計 I ③ (入門編)
授業計画	30 外貨建会計 I ④ (入門編)
	31 外頁建云計 I ③ (八口柵)
	33 リース会計 I ① (入門編)
	34 リース会計 I ② (入門編)
	35 リース会計 [3] (入門編)
	36 リース会計 I ④ (入門編) 37 リース会計 I ⑤ (入門編)
	38 リース会計 I ⑥ (入門編)
	39 試用販売 I ① (入門編)
	40 試用販売 I ② (入門編)

タイトル	内容
	41 試用販売 I ③ (入門編)
	42 試用販売 I ④ (入門編)
	43 試用販売 I ⑤ (入門編)
	44 試用販売 I ⑥ (入門編)
	45 割賦販売 I ① (入門編)
	46 割賦販売 I ② (入門編)
	47 割賦販売 I ③ (入門編)
	48 割賦販売 I ④ (入門編)
	49 割賦販売 I ⑤ (入門編)
	50 割賦販売 I ⑥ (入門編)
	51 未着品販売 I ① (入門編)
	52 未着品販売 I ② (入門編)
	53 未着品販売 I ③ (入門編)
	54 未着品販売 I ④ (入門編)
	55 委託販売・受託販売 I ① (入門編)
	56 委託販売・受託販売 I ② (入門編)
	57 委託販売・受託販売 I ③ (入門編)
	58 委託販売・受託販売 I ④ (入門編)
	59 委託販売・受託販売 I ⑤ (入門編)
	60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

実務家教員 — 学部・学科 経野	記論速習総合 I
学部・学科 経理 履修年次 1 ⁻²	
履修年次 1年	
1212 1 9 1	理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
開講学期 前期	军 次
	期
科目区分 選打	- 只
授業方法 講郭	Ř
授業時間 9 (0 時間 (3 単位)
授業回数 4 :	5回
授業概要総合	合問題論点の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方 テキ	キストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標的码	確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書オリ	リジナルテキスト
特記	
2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 授業計画 23 24 25 26 27 28 29 30 31 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42	本支店会計 I ① (入門編) 本支店会計 I ② (入門編) 本支店会計 I ③ (入門編) 本支店会計 I ③ (入門編) 本支店会計 I ⑤ (入門編) 組織再編会計 I ⑥ (入門編) 組織再編会計 I ② (入門編) 組織再編会計 I ② (入門編) 組織再編会計 I ② (入門編) 建裁業会計 I ② (入門編) 建結会計 I ② (入門編) 連結会計 I ② (入門編) 連結会計 I ② (入門編) 連結会計 I ③ (入門編) 製造業会計 I ④ (入門編) 製造業会計 I ④ (入門編) 製造業会計 I ④ (入門編) 製造業会計 I ④ (入門編) 共・セッシュ・フロー計算書 I ④ (入門編) キャッシュ・フロー計算書 I ④ (入門編) 共・セッシュ・フロー計算書 I ④ (入門編) 接延資産 I ② (入門編) 経延資産 I ② (入門編) 圧縮記帳 I ② (入門編) 圧縮記帳 I ② (入門編) 西定資産 I □ (入門編) 固定資産 I □ (入門編) 財脈販売 II ② (入門編) 対用販売 II ② (入門編) 対用販売 II ② (入門編) 対用販売 II ② (入門編) 対用販売 II ② (入門編) 本支店会計 II ① (入門編) 本支店会計 II ① (入門編) 本支店会計 II ① (入門編) 本支店会計 II ① (入門編) 本支店会計 II ② (入門編) 本支店会計 II ② (入門編) 本支店会計 II ② (入門編)

タイトル	内容
	44 連結会計Ⅱ① (入門編) 45 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習総合Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5回
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
J4.4C	1 項目別答練① (入門編)
	2 項目別答練②(入門編)
	3 項目別答練(3) (入門編)
	4 項目別答練④ (入門編)
	5 項目別答練(5) (入門編)
	6 基礎答練①(入門編)
	7 基礎答練②(入門編)
	8 基礎答練③(入門編)
	9 基礎答練④(入門編)
	10 基礎答練⑤ (入門編)
	11 基礎答練⑥ (入門編)
	12 基礎答練⑦ (入門編)
	13 基礎答練⑧ (入門編)
	14 基礎答練⑨ (入門編)
	15 基礎答練⑩ (入門編)
	16
	10 応用各棟①(八円柵) 17 応用答棟②(入門編) 17 応用答棟②(入門編)
	18 応用答練③(入門編)
	19 応用答練④(入門編)
	20 応用答練⑤(入門編)
	21 応用答練⑥(入門編)
	22 応用答練⑦(入門編)
	23 応用答練⑧(入門編)
	24 応用答練⑨(入門編)
	25 応用答練⑩(入門編)
	26 過去問演習①(入門編)
	27 過去問演習②(入門編)
	28 過去問演習③(入門編)
	29 過去問演習④(入門編)
	30 過去問演習⑤(入門編)
	31 過去問演習⑥(入門編)
	32 過去問演習⑦(入門編)
	33 過去問演習⑧(入門編)
	34 過去問演習⑨(入門編)
	35 過去問演習⑩(入門編)
	36 問題演習実践①(入門編)
	37 問題演習実践②(入門編)
	38 問題演習実践③(入門編)
	39 問題演習実践④(入門編)
	40 問題演習実践⑤(入門編)
	41 問題演習実践⑥(入門編)
	42 問題演習実践⑦(入門編) 43 問題演習実践⑧(入門編)

タイトル	内容
	44 問題演習実践⑨(入門編) 45 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	1級簿記速習演習
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5 回
授業概要	個別会計、結合会計などを通じて近年の企業再編等についても学ぶ
授業の進め方	
22717	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る (第214年) パース・スーク (1997年) 121年 121年 121年 121年 121年 121年 121年 12
達成目標	簿記1級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 商業簿記・会計学総まとめ① (基礎編) 2 商業簿記・会計学総まとめ② (基礎編)
	2 何未得礼・云司子松よこの②(基礎編) 3 商業簿記・会計学総まとめ③(基礎編)
	4 商業簿記・会計学総まとめ④ (基礎編)
	5 商業簿記・会計学総まとめ⑤ (基礎編)
	6 商業簿記・会計学総まとめ⑥ (基礎編)
	7 商業簿記・会計学総まとめ⑦(基礎編)
	8 商業簿記・会計学総まとめ⑧(基礎編) 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨(基礎編)
	9 同果得記・云司子総よとめ③(基礎編) 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩(基礎編)
	11 商業簿記・会計学総まとめ⑪ (基礎編)
	12 商業簿記・会計学総まとめ⑫ (基礎編)
	13 商業簿記・会計学総まとめ⑬ (基礎編)
	14 商業簿記・会計学総まとめ⑭(基礎編)
	15 工業簿記・原価計算総まとめ① (基礎編) 16 工業簿記・原価計算総まとめ② (基礎編)
	10 工来簿記・原価計算総まとめ③ (基礎編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ③ (基礎編)
	18 工業簿記・原価計算総まとめ④ (基礎編)
	19 工業簿記・原価計算総まとめ⑤ (基礎編)
	20 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ (基礎編)
	21 工業簿記・原価計算総まとめ⑦ (基礎編)
授業計画	22 工業簿記・原価計算総まとめ⑧(基礎編)
1又未可凹	23 工業簿記・原価計算総まとめ⑨ (基礎編) 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ (基礎編)
	25 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ (基礎編)
	26 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ (基礎編)
	27 工業簿記・原価計算総まとめ⑬ (基礎編)
	28 総合問題演習①(テスト形式_基礎編)
	29 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 30 総合問題演習①(テスト形式_基礎編)
	30 総合問題演習①(テスト形式_基礎編) 31 総合問題演習②(テスト形式_基礎編)
	32 総合問題演習②(テスト形式_基礎編)
	33 総合問題演習② (テスト形式_基礎編)
	34 総合問題演習③(テスト形式_基礎編)

	35 総合問題演習③(テスト形式 基礎編)
	36 総合問題演習③ (テスト形式 基礎編)
	37 総合問題演習④ (テスト形式_基礎編)
	38 総合問題演習④(テスト形式_基礎編)
	39 総合問題演習④(テスト形式_基礎編)
	40 総合問題演習⑤ (テスト形式_基礎編)
	41 総合問題演習⑤ (テスト形式_基礎編)
	42 総合問題演習⑤ (テスト形式_基礎編)
	43 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編)
	44 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編)
	45 総合問題演習⑥(テスト形式_基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	全経簿記上級総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	6 0 回
授業概要	大企業を前提とした会計制度、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の理解を目的とする
. —, ,	
教科書	オリジナルテキスト
特記	1 商業簿記・会計学総まとめ①(全経速習編)
	1 商業簿記・会計学総まとめ①(全経速習編) 2 商業簿記・会計学総まとめ②(全経速習編)
	2 同来得記・云前子総よとめ②(主経歴目編) 3 商業簿記・会計学総まとめ③(全経速習編)
	4 商業簿記・会計学総まとめ④ (全経速習編)
	5 商業簿記・会計学総まとめ⑤ (全経速習編)
	6 商業簿記・会計学総まとめ⑥ (全経速習編)
	7 商業簿記・会計学総まとめ⑦(全経速習編)
	8 商業簿記・会計学総まとめ⑧(全経速習編)
	9 商業簿記・会計学総まとめ⑨(全経速習編) 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩(全経速習編)
	10 同業簿記・会計学総まとめ⑪(全経速習編)
	12 商業簿記・会計学総まとめ⑫(全経速習編)
	13 商業簿記・会計学総まとめ⑬ (全経速習編)
	14 商業簿記・会計学総まとめ⑭(全経速習編)
	15 商業簿記・会計学総まとめ⑮ (全経速習編)
	16 工業簿記・原価計算総まとめ①(全経速習編)
	17 工業簿記・原価計算総まとめ②(全経速習編) 18 工業簿記・原価計算総まとめ③(全経速習編)
	19 工業簿記・原価計算総まとめ④(全経速習編)
	20 工業簿記・原価計算総まとめ⑤ (全経速習編)
	21 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ (全経速習編)
	22 工業簿記・原価計算総まとめ⑦ (全経速習編)
	23 工業簿記・原価計算総まとめ⑧ (全経速習編)
	24 工業簿記・原価計算総まとめ⑨(全経速習編)
	25 工業簿記・原価計算総まとめ⑩(全経速習編) 26 工業簿記・原価計算総まとめ⑪(全経速習編)
	20 工業簿記・原価計算総まとめ⑫(全経速習編) 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑫(全経速習編)
	28 工業簿記・原価計算総まとめ⑬ (全経速習編)
	29 工業簿記・原価計算総まとめ⑭ (全経速習編)
授業計画	30 工業簿記・原価計算総まとめ⑮ (全経速習編)
100 KH E	31 総合問題対策①(全経速習編)
	32 総合問題対策②(全経速習編)
	33 総合問題対策③ (全経速習編)
I	

1	
	35 総合問題対策⑤(全経速習編)
	36 総合問題対策⑥(全経速習編)
	37 総合問題対策⑦(全経速習編)
	38 総合問題対策⑧(全経速習編)
	39 総合問題対策⑨(全経速習編)
	40 総合問題対策⑩(全経速習編)
	41 総合問題対策⑪(全経速習編)
	42 総合問題対策⑫(全経速習編)
	43 総合問題対策⑬(全経速習編)
	44 総合問題対策⑭(全経速習編)
	45 総合問題対策⑮(全経速習編)
	46 総合問題演習① (テスト形式)
	47 総合問題演習① (テスト形式)
	48 総合問題演習① (テスト形式)
	49 総合問題演習②(テスト形式)
	50 総合問題演習② (テスト形式)
	51 総合問題演習②(テスト形式)
	52 総合問題演習③ (テスト形式)
	53 総合問題演習③ (テスト形式)
	54 総合問題演習③ (テスト形式)
	55 総合問題演習④ (テスト形式)
	56 総合問題演習④ (テスト形式)
	57 総合問題演習④ (テスト形式)
	58 総合問題演習⑤ (テスト形式)
	59 総合問題演習⑤ (テスト形式)
	60 総合問題演習⑤ (テスト形式)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法速習基礎I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	3 0回
授業概要	租税と私債権の競合における配当計算を中心とした税法理論を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、初級問題を読解できるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 国税徴収法の目的(初級) 3 強制換価手続(初級) 4 担保の種類(初級) 6 国税に優先する権利(初級) 7 国税相互間の優先関係(初級) 8 財産の調査(初級) 9 最優先される被担保債権(初級) 10 法定納期限等(期限の申告に係る国税)(初級) 12 不動産賃貸の先取特権等(初級) 12 不動産賃貸の先取特権等(初級) 14 注定納期限等 (期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収)(初級) 15 担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収(初級) 16 差押の制限等、解除(初級) 17 差押の共通手続(初級) 18 第三者からの差押換え(初級) 19 差押換え(換価申立ての細部)(初級) 20 相続人からの差押換え(初級) 21 新産又は有価証券の差押之(初級) 22 第三者が占有する動産等の差押表(初級) 23 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護(初級) 24 国税徴収法第26条の計算(初級) 25 債権の差押之(初級) 26 不動産等の差押之(初級) 27 第三債務者等がない無体財産権等の差押之(初級) 28 第三債務者等がない無体財産権等の差押之(初級) 39 国税徴収法第24条(譲渡担保)(初級) 30 確認テスト(初級)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法速習総合I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
	講義及び演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5 回
授業概要	交付要求、参加差押えの相違を中心とした国税徴収法の体系を学ぶ。
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	的確な解法で基礎問題を解き、答えを導き出す。
	オリジナルテキスト
教科音 特記	A 9 2 1 70 1 4 A F
行記	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例(基礎)
授業計画	3 参加差押え(基礎) 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係(基礎) 5 換価配当(基礎) 6 担保のための仮登記(基礎) 7 物上代位権との調整(基礎) 8 納期限未到来の納税の猶予(基礎) 9 災害等による一般の納税の猶予(基礎) 10 換価の猶予(基礎) 11 確定手続が遅延した場合の納税の猶予(基礎) 12 納税の猶予の効果、取消、短縮(基礎) 13 納稅保証に係る国税及び物上保証に係る国税(基礎) 14 保証人に対する滞納処分(法定納期限等)(基礎) 15 国税の担保(基礎) 16 差押効力(果実・保険金)、滞納処分の引継(基礎) 17 保全措置(基礎) 18 滞納処分の停止(基礎) 19 納付委託・弁済委託(基礎) 20 第二次納稅義務(通則)(基礎) 21 第二次納稅義務(通則)(基礎) 22 第二次納稅義務(納的限度)(基礎) 23 不服申立(基礎) 24 滞納処分費(基礎) 25 納付義務の承継(基礎) 26 質権及び抵当権の優先額の限度(基礎) 27 增額登記(基礎) 28 質権の証明と優先権行使の否認(基礎) 29 国稅徴収法第26条準用(基礎) 30 差押禁止財産(給料等の差押禁止額の計算)(基礎) 31 総合理論対策1(基礎) 32 総合理論対策2(基礎) 33 総合理論対策3(基礎) 34 総合理論対策5(基礎) 35 総合理論対策5(基礎) 36 総合理論対策6(基礎) 37 総合理論対策6(基礎) 36 総合理論対策7(基礎) 37 総合理論対策6(基礎) 38 総合理論対策7(基礎) 38 総合理論対策7(基礎) 38 総合理論対策5(基礎) 38 総合理論対策6(基礎) 36 総合理論対策6(基礎) 36 総合理論対策7(基礎) 37 総合理論対策6(基礎) 38 総合理論対策7(基礎) 38 総合理論対策7(基礎) 38 総合理論対策6(基礎)

タイトル	内容
	44 総合問題演習 3 (基礎) 45 総合問題演習 3 (基礎)
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト3回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	1級会計学基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	1 5回
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 持分法①(基礎編) 2 持分法②(基礎編) 3 連結税効果①(基礎編) 4 連結税効果②(基礎編) 5 包括利益(基礎編) 6 在外子会社(基礎編) 7 企業結合①(基礎編) 8 企業結合②(基礎編) 9 事業分離①(基礎編) 10 事業分離②(基礎編) 11 キャッシュフロー計算書①(基礎編) 12 キャッシュフロー計算書②(基礎編) 13 連結キャッシュフロー計算書②(基礎編) 14 連結キャッシュフロー計算書②(基礎編) 15 会計上の変更及び誤謬の訂正(基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別原価計算(基礎編) 2 部門別計算(基礎編) 3 総合原価計算①(基礎編) 4 総合原価計算②(基礎編) 5 標準原価計算②(基礎編) 6 標準原価計算③(基礎編) 7 標準原価計算③(基礎編) 8 予算管理(基礎編) 9 業務的意思決定①(基礎編) 10 業務的意思決定②(基礎編) 11 構造的意思決定②(基礎編) 12 構造的意思決定②(基礎編) 13 戦略的原価計算(基礎編) 14 事業部制①(基礎編) 15 事業部制②(基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	1 5回
授業概要	商企業の会計処理に関する全体の関連性について体系的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	日々の取引、決算整理に関する一連の流れおよび財務諸表の作成について、上場企業レベルの資料を作成することができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 本支店会計① (応用編) 2 本支店会計② (応用編) 3 本支店会計③ (応用編) 4 製造業を営む会社の決算処理② (応用編) 5 製造業を営む会社の決算処理③ (応用編) 6 製造業を営む会社の決算処理③ (応用編) 7 伝票② (応用編) 9 伝票② (応用編) 10 商業簿記総まとめ① 11 商業簿記総まとめ② 12 商業簿記総まとめ④ 14 商業簿記総まとめ⑤ 15 商業簿記総まとめ⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、かつ、原価計算に 関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 費目別計算①(応用編) 2 費目別計算②(応用編) 3 単純個別原価計算②(応用編) 4 単純個別原価計算②(応用編) 5 部門別計算②(応用編) 6 部門別計算②(応用編) 7 工企業の財務諸表(応用編) 8 単純総合原価計算③(応用編) 9 単純総合原価計算②(応用編) 10 工程別総合原価計算(応用編) 11 組別総合原価計算、等級別総合原価計算(応用編) 12 標準原価計算②(応用編) 13 標準原価計算②(応用編) 14 原価・営業量・利益関係の分析(応用編) 15 直接原価計算(応用編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論入門 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 1 簿記の概要 I ① (入門編) 2 簿記の概要 I ② (入門編) 3 簿記の概要 I ④ (入門編) 4 簿記の概要 I ④ (入門編) 5 現金預金 I ② (入門編) 6 現金預金 I ③ (入門編) 8 債権債務 I ① (入門編) 9 債権債務 I ② (入門編) 10 商品売買 I ① (入門編) 11 商品売買 I ② (入門編) 12 商品売買 I ③ (入門編) 13 給料等 I ① (入門編) 14 給料等 I ② (入門編) 15 確認テスト
成績評価方法	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
(試験実施方法)	唯心 / ハドカコロップは当100 /0 - 行日自然反を例だする / ハド
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門I
実務家教員	_
学部•学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	会計学の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・財務諸表の基礎(入門) 2 個別注記表(入門) 3 現金及び預金(入門) 4 債権債務(入門) 5 関係会社概念(入門) 6 売上原価の算定(入門) 7 貸倒れ(入門) 8 給料等(入門) 9 その他の引当金(入門) 10 退職給付会計(入門) 11 有形固定資産(入門) 12 無形固定資産(入門) 13 株主資本(入門) 14 財務諸表論の基礎概念(入門) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法入門 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 課税の対象① (入門編) 3 課税の対象② (入門編) 4 課税の対象③ (入門編) 5 課税の対象④ (入門編) 6 非課税② (入門編) 7 非課税② (入門編) 8 非課税③ (入門編) 9 非課税④ (入門編) 10 輸出免税等① (入門編) 11 輸出免税等② (入門編) 12 輸出免税等③ (入門編) 13 輸出免税等④ (入門編) 14 資産の譲渡等の時期 (入門編) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業科目 相続税法入門 I 実務家教員	タイトル	内容
学部・学科 経理本科 2 年制学科 税理士・公認会計士コース 履修年次 1 年次 開講学期 前期 科目区分 選択 授業方法 講義及び演習 授業時間 3 0 時間 (1 単位) 授業回数 1 5 回 授業概要 相続税および贈与税の概要入門を学ぶ 授業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 達成目標 相続税および贈与税の概要を理解する (入門) 教科書 オリジナルテキスト 特記 1 ガイダンス 2 相続税法の概要 (入門) 3 相続税法と民法 (入門) 4 相続人、代襲相続(入門) 5 養子の子の取扱い (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 7 相続税 (法定相総分、代襲相総分) (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 1 相続税の非課税は産(入門) 9 相続税の非課税は産(入門) 1 1 相続税の非課税は産(入門) 1 1 相続税の非課税は産(入門) 1 2 年命保険金等 (入門) 1 2 年命保険金等の非課税金額 (入門) 1 3 生命保険金等の非課税金額 (入門) 1 1 極認テスト(理論) 100% 成績評価方法	授業科目	相続税法入門 I
腰修年次 1 年次 開講学期 前期 科目区分 選択 授業方法 講義及び演習 授業時間 3 0 時間 (1 単位) 授業回数 1 5 回 授業概要 相続税および贈与税の概要入門を学ぶ 授業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 達成目標 相続税および贈与税の概要を理解する (入門) 教科書 オリジナルテキスト 特記 1 ガイダンス 1 相続税法と民法 (入門) 4 相続税法と民法 (入門) 4 相続税法と民法 (入門) 5 養子の子の取扱い (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 7 相続分 (法定相続分、代襲相続分) (入門) 7 相続分 (法定相続分、代襲相続分) (入門) 9 相続税の納税義務者 (入門) 10 生命保険金等(入門) 11 相続税の非課税財産 (入門) 11 相続税の非課税財産 (入門) 12 相続税額の計算方法 (入門) 13 生命保険金等の非課税金額 (入門) 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額 (入門) 15 確認テスト(理論) 100% 応報デテスト(理論) 100% 応報デススト(理論) 100% 応報デススト(理念) 100% 応報 100% 征報 100% 征述 100% 征報 100% 征報 100% 征報 100% 征述 100% 征報	実務家教員	_
開講学期 前期	学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
接業方法 講義及び演習 接業時間 3 0 時間 (1 単位) 接業時間 1 5 回 接業概要 相続税および贈与税の概要入門を学ぶ 接業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 連成目標 相続税および贈与税の概要を理解する (入門) 教科書 オリジナルテキスト 特記 ガイダンス 相続税法の概要 (入門) 3 相続税法と民法 (入門) 4 相続人、代襲相続 (入門) 5 養子の子の取扱い (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 1 相続分 (法定相続分、代襲相続分) (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 1 相続のの納税義務者 (入門) 9 相続税の納税義務者 (入門) 1 相続税の非課税財産 (入門) 1 相続税の非課税財産 (入門) 1 1 相続税額の計算方法 (入門) 1 1 1 性税額の計算方法 (入門) 1 1 1 性税額の計算方法 (入門) 1 1 1 性税額の計算方法 (入門) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	履修年次	1年次
授業方法 講義及び演習 授業時間 3 0 時間 (1 単位) 授業回数 1 5 回 授業概要 相続税および贈与税の概要入門を学ぶ 授業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 相続税および贈与税の概要を理解する (入門) 教科書 オリジナルテキスト 特記 ガイダンス 相続税法の概要 (入門) 4 相続税法と民法 (入門) 4 相続税法と民法 (入門) 5 養子の子の取扱い (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 7 相続分 (法定相続分、代襲相続分) (入門) 7 相続分 (法定相続分、代襲相続分) (入門) 1 相続税の納税義務者 (入門) 1 相続税の計算方法 (入門) 1 1 相続税額の計算方法 (入門) 1 1 相続税額の計算方法 (入門) 1 1 1 担続税額の計算方法 (入門) 1 1 担続税額の計算方法 (入門) 1 1 担続税額の計算方法 (入門) 1 1 担職手当金等。退職手当金等の非課税金額 (入門) 1 1 1	開講学期	前期
授業時間 3 0 時間 (1 単位) 接業回数 1 5 回 接業概要 相続税および贈与税の概要入門を学ぶ 授業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 違成目標 相続税および贈与税の概要を理解する (入門) 教科書 オリジナルテキスト 特記 ガイダンス 2 相続税法の概要 (入門) 3 相続税法と既法 (入門) 4 相続人、代襲相続 (入門) 5 養子の子の取扱い (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 7 相続分 (法定相続分、代襲相続分) (入門) 6 相続のの納税義務者 (入門) 9 相続税の納税義務者 (入門) 10 生命保険金等 (入門) 11 相続税の非課税財産 (入門) 12 相続税額の計算方法 (入門) 12 相続税額の計算方法 (入門) 14 退職手当金等の非課税金額 (入門) 15 確認テスト(理論) 成績評価方法 確認テスト(理論) 100%	科目区分	選択
授業回数 15回	授業方法	講義及び演習
授業概要 相続税および贈与税の概要入門を学ぶ	授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業の進め方	授業回数	15回
達成目標 相続税および贈与税の概要を理解する(入門) 教科書 オリジナルテキスト 特記 1 がイダンス 1 相続税法の概要(入門) 3 相続税法と民法(入門) 4 相続人、代襲相続(入門) 5 養子の子の取扱い(入門) 6 相続の承認と放棄(入門) 7 相続分(法定相続分、代襲相続分)(入門) 増離続の納税義務者(入門) 生命保険金等(入門) 相続税額の計算方法(入門) 13 生命保険金等の非課税金額(入門) 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額(入門) 成績評価方法 確認テスト(理論) 成績評価方法 確認テスト(理論)	授業概要	相続税および贈与税の概要入門を学ぶ
教科書 オリジナルテキスト 特記 ガイダンス 相続税法の概要 (入門) 3 相続税法と民法 (入門) 4 相続人、代襲相続 (入門) 5 養子の子の取扱い (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 7 相続分 (法定相続分、代襲相続分) (入門) 7 相続税の納税義務者 (入門) 9 相続税の納税義務者 (入門) 10 生命保険金等 (入門) 11 相続税の計算方法 (入門) 12 相続税額の計算方法 (入門) 13 生命保険金等の非課税金額 (入門) 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額 (入門) 15 確認テスト(理論) 成績評価方法 確認テスト(理論) 100%	授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
特記 1 ガイダンス 2 相続税法の概要 (入門) 3 相続税法と民法 (入門) 4 相続人、代襲相続 (入門) 5 養子の子の取扱い (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 7 相続分 (法定相続分、代襲相続分) (入門) 8 遺言による財産の取得 (入門) 9 相続税の納税義務者 (入門) 10 生命保険金等 (入門) 11 相続税の非課税財産 (入門) 12 相続税額の計算方法 (入門) 12 相続税額の計算方法 (入門) 13 生命保険金等の非課税金額 (入門) 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額 (入門) 15 確認テスト(理論) 成績評価方法	達成目標	相続税および贈与税の概要を理解する (入門)
1 ガイダンス 2 相続税法の概要 (入門) 3 相続税法と民法 (入門) 4 相続人、代襲相続 (入門) 5 養子の子の取扱い (入門) 6 相続の承認と放棄 (入門) 7 相続分 (法定相続分、代襲相続分) (入門) 8 遺言による財産の取得 (入門) 9 相続税の納税義務者 (入門) 10 生命保険金等 (入門) 11 相続税の非課税財産 (入門) 12 相続税額の計算方法 (入門) 12 相続税額の計算方法 (入門) 13 生命保険金等の非課税金額 (入門) 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額 (入門) 15 確認テスト(理論)	教科書	オリジナルテキスト
2 相続税法の概要(入門) 4 相続税法と民法(入門) 4 相続人、代襲相続(入門) 5 養子の子の取扱い(入門) 6 相続の承認と放棄(入門) 7 相続分(法定相続分、代襲相続分)(入門) 8 遺言による財産の取得(入門) 9 相続税の納税義務者(入門) 10 生命保険金等(入門) 11 相続税の非課税財産(入門) 12 相続税額の計算方法(入門) 13 生命保険金等の非課税金額(入門) 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額(入門) 15 確認テスト(理論) 成績評価方法	特記	
成績評価方法 確認テスト(理論)100%	授業計画	2 相続税法の概要(入門) 3 相続税法と民法(入門) 4 相続人、代襲相続(入門) 5 養子の子の取扱い(入門) 6 相続の承認と放棄(入門) 7 相続分(法定相続分、代襲相続分)(入門) 8 遺言による財産の取得(入門) 9 相続税の納税義務者(入門) 10 生命保険金等(入門) 11 相続税の非課税財産(入門) 12 相続税額の計算方法(入門) 13 生命保険金等の非課税金額(入門) 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額(入門)
() () () () () () () () () ()		
備考		

タイトル	内容
授業科目	法人税法入門 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	法人税法の計算体系の理解を目的とする。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	基本的な部分の学習を行い、初級問題の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス(初級) 2 納税義務者(初級) 3 課税所得の範囲(初級) 4 交際費等の損金不算入I(初級) 5 減価償却II(初級) 6 減価償却II(初級) 7 減価償却II(初級) 8 受取配当等の益金不算入I(初級) 9 寄附金の損金不算入I(初級) 10 租税公課等(初級) 11 納税充当金I(初級) 12 納税充当金I(初級) 13 別表四の作成(初級) 14 事業年度(初級) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習入門 I
実務家教員	
学部•学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間(1 単位)
授業回数	15回
授業概要	売上・仕入取引についての消費税の可否区分の考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 課税の対象① (入門編) 3 課税の対象② (入門編) 4 非課税① (入門編) 5 非課税② (入門編) 6 輸出免税等① (入門編) 7 輸出免税等② (入門編) 8 資産の譲渡等の時期 (入門編) 9 控除対象仕入税額① (入門編) 10 控除対象仕入税額② (入門編) 11 売上げに係る対価の返還等 (入門編) 12 貸倒れが生じた場合 (入門編) 13 課税仕入れの範囲① (入門編) 14 課税仕入れの範囲② (入門編) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	1級会計学総合 I
実務家教員	
 学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
	45回
授業回数	4 5 <u>변</u>
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 商業簿記・会計学総まとめ①
	2 商業簿記・会計学総まとめ②
	3 商業簿記・会計学総まとめ③
	4 商業簿記・会計学総まとめ④
	5 商業簿記・会計学総まとめ⑤ 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥
	6 商業簿記・会計字総まとめ⑥ 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦
	8 商業簿記・会計学総まとめ⑧
	9 商業簿記・会計学総まとめ⑨
	10 商業簿記・会計学総まとめ⑩
	11 商業簿記・会計学総まとめ⑪
	12 商業簿記・会計学総まとめ⑫
	13 商業簿記・会計学総まとめ⑬
	14 商業簿記・会計学総まとめ⑭
	15 商業簿記・会計学総まとめ頃
	16 商業簿記・会計学総まとめ⑯
	17 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 18 商業簿記・会計学総まとめ®
	10 同業簿記・会計学総まとめ頃
	20 商業簿記・会計学総まとめ⑩
	21 商業簿記・会計学総まとめ②
	22 商業簿記・会計学総まとめ②
授業計画	23 商業簿記・会計学総まとめ②
	24 商業簿記・会計学総まとめ@
	25 商業簿記・会計学総まとめ⑤
	26 総合問題対策①(テスト形式の問題解説)
	27 総合問題対策②(テスト形式の問題解説)
	28 総合問題対策③ (テスト形式の問題解説) 29 総合問題対策④ (テスト形式の問題解説)
	29 総合問題対策⑤ (テスト形式の問題解説)
	30 総合問題対策⑥ (テスト形式の問題解説)
	32 総合問題対策⑦ (テスト形式の問題解説)
	33 総合問題対策⑧ (テスト形式の問題解説)

(試験実施方法) 備考	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
成績評価方法	ウサラナ E F F F F F F F F F
	45 総合問題対策②(テスト形式の問題解説)
	44 総合問題対策⑭ (テスト形式の問題解説)
	43 総合問題対策⑱ (テスト形式の問題解説)
	42 総合問題対策⑪ (テスト形式の問題解説)
	41 総合問題対策⑯ (テスト形式の問題解説)
	40 総合問題対策⑮ (テスト形式の問題解説)
	39 総合問題対策⑭ (テスト形式の問題解説)
	38 総合問題対策⑬ (テスト形式の問題解説)
	37 総合問題対策⑫ (テスト形式の問題解説)
	36 総合問題対策⑪ (テスト形式の問題解説)
	35 総合問題対策⑩ (テスト形式の問題解説)
	34 総合問題対策⑨ (テスト形式の問題解説)

内容
1級原価計算総合 I
経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
1年次
後期
選択
演習
9 0 時間 (3 単位)
4 5 回
原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ
テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする
オリジナルテキスト
2 工業簿記・原価計算総まとめ② 工業簿記・原価計算総まとめ③ 5 工業簿記・原価計算総まとめ⑤ 6 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 7 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 7 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 9 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 10 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 13 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 14 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 15 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑯ 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑯ 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑯ 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 21 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 25 本資記・原価計算総まとめ⑫ 26 本資記・原価計算総まとめ⑫ 27 本資記・原価計算総まとめ⑫ 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 29 大業簿記・原価計算総まとめ⑫ 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 21 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 22 大業簿記・原価計算総まとめ⑫ 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 24 大業簿記・原価計算総まとめ⑫ 25 本資記・原価計算総まとめ⑬ 26 治問題対策②(テスト形式の問題解説)総合問題対策③(テスト形式の問題解説)総合問題対策⑥(テスト形式の問題解説)総合問題対策⑥(テスト形式の問題解説)総合問題対策⑥(テスト形式の問題解説)

Ī	OF TO A BERT LIME (C. C. C
	35 総合問題対策⑩(テスト形式の問題解説)
	36 総合問題対策⑪(テスト形式の問題解説)
	37 総合問題対策⑫(テスト形式の問題解説)
	38 総合問題対策⑬ (テスト形式の問題解説)
	39 総合問題対策⑭(テスト形式の問題解説)
	40 総合問題対策⑮ (テスト形式の問題解説)
	41 総合問題対策⑩(テスト形式の問題解説)
	42 総合問題対策⑪(テスト形式の問題解説)
	43 総合問題対策⑱(テスト形式の問題解説)
	44 総合問題対策⑭(テスト形式の問題解説)
	45 総合問題対策20 (テスト形式の問題解説)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間(3 単位)
授業回数	45回
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、 総合問題の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2 商業簿記総まとめ②(中級編) 6 商業簿記総まとめ④(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑥(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑥(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑥(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 6 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 7 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 8 本資簿記総まとめ⑪(中級編) 14 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 15 商業簿記総まとめ⑪(中級編) 16 工業簿記総まとめ⑪(中級編) 17 工業簿記総まとめ⑪(中級編) 18 工業簿記総まとめ⑪(中級編) 19 工業簿記総まとめ⑥(中級編) 20 工業簿記総まとめ⑥(中級編) 21 工業簿記総まとめ⑥(中級編) 22 工業簿記総まとめ⑥(中級編) 23 工業簿記総まとめ⑥(中級編) 24 工業簿記総まとめ⑥(中級編) 25 工業簿記総まとめ⑩(中級編) 26 工業簿記総まとめ⑪(中級編) 27 工業簿記総まとめ⑪(中級編) 28 添合問題演習⑪(テスト形式、中級編) 28 総合問題演習⑪(テスト形式、中級編) 29 総合問題演習⑪(テスト形式、中級編) 20 総合問題演習⑫(テスト形式、中級編) 21 経合問題演習⑫(テスト形式、中級編) 22 総合問題演習⑫(テスト形式、中級編) 23 総合問題演習⑫(テスト形式、中級編)

1	35 総合問題演習③ (テスト形式 中級編)
	36 総合問題演習③(テスト形式_中級編)
	37 総合問題演習④(テスト形式_中級編)
	38 総合問題演習④(テスト形式_中級編)
	39 総合問題演習④(テスト形式_中級編)
	40 総合問題演習⑤ (テスト形式_中級編)
	41 総合問題演習⑤ (テスト形式_中級編)
	42 総合問題演習⑤(テスト形式_中級編)
	43 総合問題演習⑥(テスト形式_中級編)
	44 総合問題演習⑥(テスト形式_中級編)
	45 総合問題演習⑥ (テスト形式_中級編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
	2級簿記総合Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
	演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
	45回
授業概要	株式会社の会計処理を問題演習、総合問題の演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る (************************************
達成目標	簿記2級の応用的な会計知識と計算技術の習得を目的とし、かつ、有価証券報告書を読み 取ることができることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2 商業簿記総まとめ②(応用編) 商業簿記総まとめ③(応用編) 商業簿記総まとめ⑥(応用編) 商業簿記総まとめ⑥(応用編) 商業簿記総まとめ⑥(応用編) 商業簿記総まとめ⑥(応用編) 商業簿記総まとめ⑩(応用編) 商業簿記総まとめ⑩(応用編) 商業簿記総まとめ⑩(応用編) 商業簿記総まとめ⑪(応用編) 商業簿記総まとめ⑪(応用編) 育業簿記総まとめ⑪(応用編) 育業簿記総まとめ⑪(応用編) 16 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 17 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 17 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 12 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 12 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 13 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 14 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 15 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 17 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 18 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 11 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 21 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 21 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 21 工業簿記総まとめ⑩(応用編) 22 工業簿記総まとめ⑩(応用編) 23 工業簿記総まとめ⑩(応用編) 24 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 25 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 26 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 27 工業簿記総まとめ⑪(応用編) 28 会問題演習①(テスト形式」応用編) 28 会問題演習①(テスト形式」応用編) 30 総合問題演習②(テスト形式」応用編) 31 総合問題演習②(テスト形式」応用編) 32 総合問題演習②(テスト形式」応用編)

	35 総合問題演習③ (テスト形式_応用編) 36 総合問題演習③ (テスト形式 応用編)
	37 総合問題演習④ (テスト形式_応用編)
	38 総合問題演習④ (テスト形式_応用編)
	39 総合問題演習④ (テスト形式_応用編)
	40 総合問題演習⑤ (テスト形式_応用編)
	41 総合問題演習⑤(テスト形式_応用編)
	42 総合問題演習⑤ (テスト形式_応用編)
	43 総合問題演習⑥(テスト形式_応用編)
	44 総合問題演習⑥(テスト形式_応用編)
	45 総合問題演習⑥(テスト形式_応用編)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論入門Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5回
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2 固定資産 1② (八門編) 3 固定資産 1③ (八門編) 5 固定資産 1⑤ (八門編) 6 固定資産 1⑥ (八門編) 6 固定資産 1⑥ (八門編) 8 固定資産 1⑥ (八門編) 9 固定資産 1⑩ (八門編) 10 固定資産 1⑩ (八門編) 11 ソフトウェア1① (八門編) 12 ソフトウェア1① (八門編) 13 債権債務 1① (八門編) 14 債権債務 1② (八門編) 16 貸倒れ 1② (八門編) 16 貸倒れ 1② (八門編) 17 貸倒れ 1② (八門編) 18 貸倒れ 1② (八門編) 19 退職給付会計 1③ (八門編) 20 退職給付会計 1③ (八門編) 21 退職給付会計 1④ (八門編) 22 退職給付会計 1④ (八門編) 23 退職給付会計 1③ (八門編) 24 退職給付会計 1③ (八門編) 25 退職給付会計 1③ (八門編) 26 提給給付会計 1③ (八門編) 27 税金 1② (八門編) 28 税金 1② (八門編) 29 税金 1③ (八門編) 20 提給給付会計 1③ (八門編) 21 担債給付金計 1③ (八門編) 22 担債給付金計 1③ (八門編) 23 社債 1① (八門編) 24 社債 1① (八門編) 25 日間 (八門編) 26 社債 1① (八門編) 27 純資産会計 1③ (八門編) 28 社債 1③ (八門編) 29 代金 1② (八門編) 20 社債 1③ (八門編) 21 社債 1③ (八門編) 22 担債給 1⑤ (八門編) 23 社債 1③ (八門編) 24 社債 1⑤ (八門編) 25 日間 (八門編) 26 社債 1⑤ (八門編) 27 純資産会計 1② (八門編) 28 社債 1③ (八門編) 29 代金 1③ (八門編) 20 社債 1⑤ (八門編) 21 社債 1③ (八門編) 22 日間 (八門編) 23 社債 1③ (八門編) 24 社債 1⑤ (八門編) 25 日間 (八門編) 26 社債 1⑤ (八門編) 27 純資産会計 1② (八門編) 28 純資産会計 1② (八門編) 29 代金 20 (八門編) 20 (八門編) 21 世債 1③ (八門編) 22 日間 (八門編) 23 社債 1③ (八門編) 24 付価証券 1① (八門編) 25 日間 (八門編) 26 日間 (八門編) 27 純資産会計 1② (八門編) 28 純資産会計 1② (八門編) 29 代金 20 (八門編) 20 (八門編) 20 (八門編) 21 (八門編) 22 (八門編) 23 (八門編) 24 (八門編) 25 (八門編) 26 (八門編) 27 (八門編) 28 (八門編) 29 (八門編) 29 (八門編) 20 (八門編) 20 (八門編) 20 (八門編) 20 (八門編) 21 (八門編) 22 (八門編) 23 (八門編) 24 (八門編) 25 (八門編) 26 (八門編) 26 (八門編) 27 (八門編) 28 (八門編) 29 (八門編) 29 (八門編) 20 (八

タイトル	内容
	44 有価証券 I ④ (入門編) 45 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業科目 財務諸表論入門Ⅱ 実務家教員 学部・享科 経理本科2年制学科 税理・公認会計士コース 履修年次 1年次 税期 科目区分 選択 選択 提表 投票時間 9 0 時間 (3 単位) 投票板要 分計基準の入門概要を学ぶ 子本ストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 遠近日標 数科書 オリジナルテキスト 特記 1 売買日的有価証券 (入門) 2 満期保有目的の債券 (入門) 3 子会社株式、関連会社株式 (入門) 4 そのは有価証券 (入門) 5 ソフトウェア (入門) 6 法人领等・追않運付 (入門) 7 現在価値計算 (入門) 8 社債 (入門) 9 利益組余金 (入門) 10 自己株式 (入門) 11 配当 (入門) 12 終記基準、租股公課 (入門) 13 源泉所得根、社会保険料 (入門) 13 源泉所得根、社会保険料 (入門) 16 源泉所後根、社会保険料 (入門) 17 株主等本等変動計算書 (入門) 18 減損会計 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 12 総証資産 (入門) 13 減泉所得根、社会保険料 (入門) 14 統分集全計 (入門) 15 統分集合計 (入門) 16 源泉所移根、社会保険料 (入門) 17 株主等本等変動計算書 (入門) 18 減損合計 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 19 配当を受けたままの処理 (入門) 19 配式を受けた (入門) 21 米方産 大学 (入門) 22 地域管産 (入門) 22 地域管産 (入門) 23 光面に接 (入門) 24 本分全 (入門) 29 リース会計 (入門) 21 米方金 (入門) 22 地域登庫 (入門) 22 地域登庫 (入門) 23 世域分資信託 (入門) 24 本分全 (入門) 25 世域入院 (入門) 27 世域定据者 (入門) 28 本の企業 (入門) 29 リース会計 (入門) 21 世域元法 (入門) 22 世域元法 (入門) 22 世域元法 (入門) 23 世域元法 (入門) 23 世域元法 (入門) 25 世域元法 (入門) 25 世域元法 (入門) 25 世域元法 (入門) 27 世域元法 (入門) 27 世域元法 (入門) 28 世域元法 (入門) 27 世域元法 (入門) 27 世域元法 (入門) 28 世域元法 (入門) 29 世域元法 (入門) 29 世域元法 (入門) 20 世域元 (入門) 20	タイトル	内容
学部・学科 経理本科 2 年制学科 模理上・公認会計上コース 履修年次 1 年次 後期 後期 後期 後期 後期 後期 後期 後	授業科目	財務諸表論入門Ⅱ
学部・学科 経理本科 2 年制学科 模理上・公認会計上コース 履修年次 1 年次	実務家教員	_
履修年次 1年次 開講学期 後期 科目区分 選択		経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
開語学期 後期 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日		
辞目区分 選択 接業 接業 接業 接業 接 接 接 接 接		
授業方法 講義 授業時間 9 0 時間 (3 単位) 授業回数 4 5 回 授業の進め方 テネストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 達成目標 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 本質目的有価証券 (入門) 2 満期保有目的の債券 (入門) 3 子会社株式・関連会社株式・(入門) 4 その他有価証券 (入門) 5 ソフトウェア (入門) 6 法人税等・追復遺付 (入門) 7 現在価値計算 (入門) 8 社債 (入門) 9 利益剩余金 (入門) 10 自己株式 (入門) 11 配当 (入門) 12 外形基準、租稅公課 (入門) 13 源泉所得税、社会保険料 (入門) 14 税効果会計 (入門) 15 税効果注配 (入門) 16 源泉所得税、社会保険料 (入門) 17 株主資本等変動計算書 (入門) 18 減損会計 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 21 外資建取引 (入門) 22 退職給付会計簡便法 (入門) 22 退職給付金計簡便法 (入門) 23 線延資産 (入門) 24 為替予約 (入門) 25 仕入・売上げの計上基準 (入門) 27 他動を接替 (入門) 28 外貨建有価証券 (入門) 29 リース会計 (入門) 29 リース会計 (入門) 30 証券投資信託 (入門) 31 ゴルフ会員権 (人門) 31 ビルラス (人間に入門) 31 ビルロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
授業時間 9 0 時間 (3 単位) 授業回数 4 5 回 授業優要 会計基準の入門概要を学ぶ 授業の進め方 デキストにる講義と問題演習により、知識の定着を図る 節確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 売買目的有価証券 (入門) 2 満期保有目的の債券 (入門) 3 子会社株式 (入門) 4 その他有価証券 (入門) 5 ソフトウェア (入門) 6 法人税等・追後還付 (入門) 7 現在価値計算 (入門) 9 利益剩余金 (入門) 10 自己株式 (入門) 11 配当 (入門) 12 外水基準、租稅公課 (入門) 13 源泉所得税、社会保険料 (入門) 14 税効果会計 (入門) 15 税効果経計 (入門) 16 源泉所得税、社会保険料 (入門) 17 株主資本等変動計算書 (入門) 18 減積会計 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 10 日本結議会計 (入門) 11 株主資本等変動計算書 (入門) 12 外資建取引 (入門) 21 外資建取引 (入門) 22 退職給付会計簡便法 (入門) 22 退職給付会計簡便法 (入門) 24 為替予約 (入門) 24 為替予約 (入門) 25 仕入・売上げの計上基準 (入門) 26 消費稅等 (入門) 27 他勘定接替 (入門) 27 他勘定接替 (入門) 28 外貨建有価証券 (入門) 29 リース会員様 (入門) 20 証券投資信託 (入門) 20 証券投資信託 (入門) 20 証券投資信託 (入門) 21 以工分会員権 (入門) 22 以工分会員権 (入門) 23 証券投資信託 (入門) 21 以工分会員権 (入門) 21 以工分司 21 以工分会員権 (入門) 21 以工分員債権 (入門) 21 以工分司 21 以工分司 21 以工分司 21 以工分司 21 以工分司 21 以工分司 22 以工分	·	
授業概要 会計基準の入門概要を学ぶ 授業概要 会計基準の入門概要を学ぶ 授業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 遊れ書 オリジナルテキスト 特記 一		
授業郵要 会計基準の入門概要を学ぶ 授業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	2311 111	
接来の進め方	授業回数	
遊成目標 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 オリジナルテキスト 特記 元買目的有価証券 (入門) 清期保有目的の債券 (入門) 3 子会社株式・関連会社株式 (入門) 4 その他有価証券 (入門) 5 ソフトウェア (入門) 6 法人税等・追缴運付 (入門) 7 現在価値計算 (入門) 8 社債 (入門) 9 利益剩余金 (入門) 10 自己株式 (入門) 11 配当 (入門) 12 外形基準、租税公課 (入門) 13 源泉所得稅、社会保險料 (入門) 14 税効果会計 (入門) 15 税効果注記 (入門) 16	授業概要	会計基準の入門概要を学ぶ
教科書 オリジナルテキスト 特記 売買目的有価証券 (入門) 2 満期保有目的の債券 (入門) 3 子会社株式・関連会社株式(入門) 4 その他有価証券 (入門) 5 ソフトウェア (入門) 6 法人税等・追復還付 (入門) 7 現在価値計算 (入門) 7 現在価値計算 (入門) 10 自己株式(入門) 10 自己株式(入門) 11 配当 (入門) 12 外形基準、租税公課(入門) 13 源泉所得税、社会保険料 (入門) 14 税効果会計 (入門) 15 税効果注記(入門) 16 源泉所得税、社会保険料 (入門) 17 株主資本等変動計算書 (入門) 18 減損会計 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 11 離当を受けた株主の処理 (入門) 22 退職給付会計簡便法 (入門) 22 退職給付会計簡便法 (入門) 22 退職給付会計簡便法 (入門) 24 為替予約 (入門) 25 仕入・売上げの計上基準 (入門) 26 消費税等 (入門) 27 他勘定振替 (入門) 28 外貨建有価証券 (入門) 29 リース会計 (入門) 30 証券投資信託 (入門) 31 ゴルフ会員権 (入門) 31 ゴルフ会員者 (入門) 31 ゴルフ会員権 (入門) 31 ブルフ会員権 (入門) 31 ブルフ会員権 (入門) 31 ブルフ会員権 (入門) 31 ブルフ会員権 (入門) 31 ブルフ会員者 (入門) 31 ブルフ会員 (入門) 31 ブルフ会員者 (入門) 31 ブルフ会員 (入門) 31 ブルフ会員 (入門) 31 ブルフ会員者 (入門) 31 ブルス会員者 (入門) 31 ブルス会	授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
特記 1 売買目的有価証券 (入門) 2 満期保有目的の債券 (入門) 3 子会社株式・関連会社株式 (入門) 4 その他有価証券 (入門) 5 ソフトウェア (入門) 6 法人税等・追徽選付 (入門) 7 現在価値計算 (入門) 9 利益剩余金 (入門) 10 自己株式 (入門) 11 配当 (入門) 12 外形基準、租税公課 (入門) 13 源泉所得稅、社会保険料 (入門) 14 税効果会計 (入門) 15 税効果注記 (入門) 16 源泉所得稅、社会保険料 (入門) 17 株主資本等変動計算書 (入門) 18 減損会計 (入門) 19 配当を受けた株主の処理 (入門) 20 圧縮記帳 (入門) 21 外資車別 (入門) 22 退職給付会計簡便法 (入門) 22 退職給付会計簡便法 (入門) 23 繰延資産 (入門) 24 為替予約 (入門) 25 仕入・売上げの計上基準 (入門) 26 消費稅等 (入門) 27 他勘定振替 (入門) 27 他勘定振替 (入門) 28 外資建有価証券 (入門) 30 証券投資信託 (入門) 31 ゴルフ会員権 (入門)	達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
1 売買目的有価証券(入門) 2 満期保有目的の債券(入門) 3 子会社株式・関連会社株式(入門) 4 その他有価証券(入門) 5 ソフトウェア(入門) 6 法人税等・追徽還付(入門) 7 現在価値計算(入門) 8 社債(入門) 9 利益剩余金(入門) 10 自己株式(入門) 11 配当(入門) 12 外形基準、租税公課(入門) 13 源泉所得税、社会保険料(入門) 14 税効果会計(入門) 15 税効果注記(入門) 16 厥泉所得税、社会保険料(入門) 17 株主資本等変動計算書(入門) 18 減損会計(入門) 19 配当を受けた株主の処理(入門) 20 圧縮記帳(入門) 21 外貨建取引(入門) 22 退職給付会計簡便法(入門) 22 退職給付会計簡便法(入門) 24 為替予約(入門) 25 仕入・売上げの計上基準(入門) 26 他務定接替(入門) 27 他勘定接替(入門) 29 リース会計(入門) 29 リース会計(入門) 30 証券投資信託(入門) 31 ゴルフ会員権(入門)	教科書	オリジナルテキスト
2 満期保有目的の債券(入門) 子会社株式・関連会社株式(入門) その他有価証券(入門) 技人税等・追徵還付(入門) 提在価値計算(入門) 担債(入門) 担価値計算(入門) 担価値計算(入門) 担価値計算(入門) 担価値計算(入門) 担価値計算(入門) 担価値計算(入門) 担価値計算(入門) 担価値計算(入門) 担価値計算(入門) 担価当点の限期に対して、(入門) 担価当のに対して、(入門) 担価当のに対して、(入門) 担価当のに対して、(入門) 担価が表し、(入門) 担価が表し、(入門) 担価が表し、(入門) 担価が表し、(入門) 担価が表し、(入門) 担価が表し、(入門) 担価が表し、(入門) 担価が表し、(入門) 担職が付金計価値差(入門) 投業計画 担職が付金計価値差(入門) 投業計画 担価が表し、(入門) 担職が付金計価証券(入門) 担価が表し、(入門) 担助が表し、(入門) 担助が表し、(入門) 知券投資信託(入門) 知券投資信託(入門) 知券投資信託(入門) 和券投資信託(入門) 和券投資信託(入門) 和券投資信託(入門) 和券投資信託(入門) 和券投資信託(入門) 和券投資信託(入門) 和券投資信託(入門) 和券投資信託(入門) 和券投資信託(入門)	特記	
33 製造業会計(入門) 34 研究開発費(入門) 35 新株予約権(入門) 36 キャッシュ・フロー計算書(入門) 37 損益計算書総論(入門) 38 貸借対照表総論(入門) 39 資産総論(入門) 40 棚卸資産に関する会計基準(入門)	授業計画	2 満期保有目的の債券(入門) 3 子会社株式の関連会社株式(入門) 4 その他有価証券(入門) 9 ソフトウェア(入門) 6 法人税等・追徴還付(入門) 7 現在価値計算(入門) 8 社債(入門) 10 自己株式(入門) 11 配当(入門) 12 外形基準、租税公課(入門) 14 税効果会計(入門) 15 税効果注記(入門) 16 源泉所得税、社会保険料(入門) 16 源泉所得税、社会保険料(入門) 17 株主資本等変動計算書(入門) 18 減損会計(入門) 19 配当を受けた株主の処理(入門) 10 圧縮記帳(入門) 11 対貨建取引(入門) 21 外貨建取引(入門) 22 提職給付会計簡便法(入門) 23 縁延資産(入門) 24 為替予売上げの計上基準(入門) 25 仕入売上げの計上基準(入門) 27 他勘定振替配券(入門) 28 外貨建有価証券(入門) 29 リース会計(入門) 21 加力交会員権(入門) 22 売価選売法(入門) 31 ブルブ会員権(入門) 32 売価選売法(入門) 33 製造業所養費(入門) 34 研究費養費(入門) 35 新株予約権(入門) 36 キャッシュ・スロー計算書(入門) 37 損益計算事総論(入門) 38 貸借対照表総論(入門) 39 資産総論(入門)

タイトル	内容
	41 連続意見書(入門) 42 引当金(入門) 43 会計観(入門) 44 金融商品(入門) 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法入門Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	45回
授業概要	控除税額を中心とした考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 注除対象化入稅額② (入門編) 2 控除対象化入稅額② (入門編) 4 控除対象化入稅額③ (入門編) 5 控除対象化入稅額④ (入門編) 6 控除対象化入稅額⑥ (入門編) 6 控除対象化入稅額⑥ (入門編) 7 売上げに係る対価の返還等② (入門編) 9 売上げに係る対価の返還等③ (入門編) 10 貸倒れが生じた場合② (入門編) 11 貸倒れが生じた場合② (入門編) 12 貸倒れが生じた場合③ (入門編) 13 課稅化入れの範囲④ (入門編) 14 課稅化入れの範囲④ (入門編) 15 課稅化入れの範囲④ (入門編) 18 課稅化入れの範囲⑥ (入門編) 19 課稅化入れの範囲⑥ (入門編) 10 課稅化入れの範囲⑥ (入門編) 20 課稅化入和範囲⑥ (入門編) 21 課稅化入和等の時期④ (入門編) 22 課稅化入和等の時期④ (入門編) 23 課稅化入和等の時期⑥ (入門編) 24 課稅化入和等の時期⑥ (入門編) 25 課稅化入和等の時期⑥ (入門編) 26 課稅元上割合⑥ (入門編) 27 課稅尤上割合⑥ (入門編) 28 課稅元上割合⑥ (入門編) 29 課稅元上割合⑥ (入門編) 28 課稅期間における課稅売上高② (入門編) 29 課稅期間における課稅売上高③ (入門編) 21 課稅期間における課稅売上高① (入門編) 22 課稅期間における課稅売上高① (入門編) 23 課稅期間における課稅売上高③ (入門編) 24 課稅期間における課稅売上高⑥ (入門編) 25 課稅期間における課稅売上高⑥ (入門編) 26 課稅元上割合⑥ (入門編) 27 課稅期間における課稅売上高⑥ (入門編) 28 課稅期間における課稅売上高⑥ (入門編) 29 課稅元上割合○ (入門編) 20 課稅元十三割合に準ずる割合② (入門編) 21 課稅元十三割合に準する割合② (入門編) 22 課稅期間における課稅売上高⑥ (入門編) 23 課稅元上割合に準する割合③ (入門編) 24 世代元代係る対価の返還等② (入門編) 25 世代元化に係る対価の返還等③ (入門編) 26 世入れに係る対価の返還等③ (入門編) 27 世代元に係る対価の返還等③ (入門編) 28 世代九に係る対価の返還等③ (入門編)
	35課税売上割合に準ずる割合② (入門編)36課税売上割合に準ずる割合③ (入門編)37仕入れに係る対価の返還等① (入門編)38仕入れに係る対価の返還等② (入門編)39仕入れに係る対価の返還等③ (入門編)

タイトル	内容
	44 納税義務の免除⑤ (入門編)45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	相続税法入門Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科 2 年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	45回
授業概要	相続税、贈与税の入門的な問題の理解
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
14 112	1 贈与税の概要(入門)
授業計画	2 簡与税の納稅義務者 (入門) 3 弔慰金等(入門) 4 債務経等(入門) 5 相続時精算課稅制度の概要及び贈与稅額の計算(入門) 6 相続時精算課稅適用財産(人門) 7 生前贈与加算相続稅の総額(入門) 9 相続稅額の加算(入門) 10 贈与稅額經該(入門) 11 配偶者の稅額軽減(入門) 12 未成年者控除(入門) 13 障害者控除(入門) 14 確認テスト①(理論) 15 特定納稅義務者の障害者控除(入門) 16 特定納稅義務者の障害者控除(入門) 17 特定納稅義務者の障害者控除(入門) 18 贈与稅額控除(精算)(入門) 19 自用地(評価方式・路線価方式・倍率方式)(入門) 10 自用家屋(入門) 20 自用家屋(入門) 21 家屋と構造上一体となっている設備(入門) 22 特別養子制度(入門) 24 被保険者でない保険契約右関する権利(入門) 25 法定相続人の数(入門) 26 本来の財産(入門) 27 本来の財産(入門) 28 世区分の異なる宅地(入門) 29 側方路線等に宅地の一部が接している場合(入門) 29 側方路線等に宅地の一部が接している場合(入門) 31 資宅地(入門) 32 貸家建付地(入門) 33 貸家建付借地権(入門) 33 貸家建付借地権(入門) 34 貸家(入門) 35 一般動産(入門) 36 たな卸商品等(入門) 37 書画者とう品(入門) 36 たな卸商品等(入門) 37 書画者とう品(入門) 38 預貯金(入門) 39 上場株式(入門) 40 構築物(入門) 41 貸付金債権等(入門) 42 受取手形等(入門) 41 貸付金債権等(入門) 42 受取手形等(入門) 41 貸付金債権等(入門) 42 受取手形等(入門) 41 間口が狭小な宅地等(入門)

タイトル	内容
	44 角切り宅地の間口距離(入門) 45 確認テスト②(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 2回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	法人税法入門Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	45回
授業概要	貸倒引当金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2 (資倒損失Ⅲ (基礎)

タイトル	内容
	41 圧縮記帳V (基礎) 42 圧縮記帳VI (基礎) 43 圧縮記帳VII (基礎) 44 圧縮記帳VII (基礎) 45 確認テスト (理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	仕入税額控除及び国境を越えた役務の提供を中心とした考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 課税仕入れ等の時期①(入門編) 課税売上割合①(入門編) 課税売上割合②(入門編) 課税期間における課税売上高①(入門編) 課税期間における課税売上高②(入門編) 課税売上割合に準ずる割合①(入門編) 課税売上割合に準ずる割合②(入門編) 性入れに係る対価の返還等(入門編) 納税義務の免除(入門編) 国境を越えた役務の提供①(入門編) 国境を越えた役務の提供②(入門編) 国境を越えた役務の提供③(入門編) 申間申告に係る納付税額の計算(入門編) 仲間申告に係る納付税額の計算(入門編) 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	60回
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
	オリジナルテキスト
教科書	オリンノルノヤヘト
特記	1 数数用入制工① / 3 用短\
	1 税効果会計 I ① (入門編) 2 税効果会計 I ② (入門編)
	3 税効果会計 I ③ (入門編)
	4 税効果会計 I ④ (入門編)
	5 税効果会計 I ⑤ (入門編)
	6 税効果会計 I ⑥ (入門編)
	7 税効果会計 I ⑦ (入門編)
	8 税効果会計 I ⑧ (入門編) 9 現在価値計算 I ① (入門編)
	10 現在価値計算 I ② (入門編)
	11 現在価値計算 I ③ (入門編)
	12 保険金 I ① (入門編)
	13 保険金 I ② (入門編)
	14 保険金 I ③ (入門編)
	15 新株予約権付社債 I ① (入門編)
	16 新株予約権付社債 I ② (入門編) 17 新株予約権付社債 I ③ (入門編)
	18 新株予約権付社債 I ④ (入門編)
	19 新株予約権付社債 I ⑤ (入門編)
	20 新株予約権付社債 I ⑥ (入門編)
	21 減損会計 I ① (入門編)
	22 減損会計 I ② (入門編)
	23 減損会計 I ③ (入門編) 24 減損会計 I ④ (入門編)
	25 資産除去債務 I ①(入門編)
	26 資産除去債務 I ② (入門編)
	27 外貨建会計 I ① (入門編)
	28 外貨建会計 I ② (入門編)
	29 外貨建会計 I ③ (入門編)
授業計画	30 外貨建会計 I ④ (入門編)
	32 外貨建会計 I ⑥ (入門編)
	33 リース会計 I ① (入門編)
	34 リース会計 I ② (入門編)
	35 リース会計 I ③ (入門編)
	36 リース会計 I ④ (入門編)
	37 リース会計 I ⑤ (入門編)
	30 リーヘ云計 I ①(八口柵) 39 試用販売 I ①(入門編)
	40 試用販売 I ② (入門編)
	41 試用販売 I ③ (入門編)
	42 試用販売 I ④ (入門編)
	43 試用販売 I ⑤ (入門編)

タイトル	内容
	44 試用販売 I ⑥ (入門編)
	45 割賦販売 I ① (入門編)
	46 割賦販売 I ② (入門編)
	47 割賦販売 I ③ (入門編)
	48 割賦販売 I ④ (入門編)
	49 割賦販売 I ⑤ (入門編)
	50 割賦販売 I ⑥ (入門編)
	51 未着品販売 I ① (入門編)
	52 未着品販売 I ② (入門編)
	53 未着品販売 I ③ (入門編)
	54 未着品販売 I ④ (入門編)
	55 委託販売・受託販売 I ① (入門編)
	56 委託販売・受託販売 I ② (入門編)
	57 委託販売・受託販売 I ③ (入門編)
	58 委託販売・受託販売 I ④ (入門編)
	59 委託販売・受託販売 I ⑤ (入門編)
	60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	6 0 回
授業概要	金融商品取引法の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
TO BL	1 会計上の変更及び誤謬の訂正① (入門) 2 会計上の変更及び誤謬の訂正② (入門) 3 会計上の変更及び誤謬の訂正③ (入門) 4 会計上の変更及び誤謬の訂正④ (入門) 5 会計上の変更及び誤謬の訂正⑤ (入門) 6 分配可能額① (入門) 7 分配可能額② (入門) 8 分配可能額③ (入門) 9 分配可能額⑥ (入門) 10 分配可能額⑥ (入門) 11 ストック・オプション② (入門) 12 ストック・オプション② (入門) 13 ストック・オプション② (入門) 14 ストック・オプション③ (入門) 15 ストック・オプション⑥ (入門) 16 セール&リースバック② (入門) 17 セール&リースバック② (入門) 18 セール&リースバック③ (入門) 19 セール&リースバック③ (入門) 19 セール&リースバック③ (入門) 20 セール&リースバック③ (入門) 21 財務諸表等規則② (入門) 22 財務諸表等規則② (入門) 23 財務諸表等規則② (入門) 24 財務諸表等規則③ (入門) 25 財務諸表等規則④ (入門) 26 負債① (入門) 27 負債② (入門)
授業計画	28 負債③ (入門) 29 負債④ (入門) 30 負債⑤ (入門) 31 純資産会計① (入門) 32 純資産会計② (入門) 33 純資産会計③ (入門) 34 純資産会計④ (入門) 35 純資産会計⑤ (入門) 36 企業結合会計① (入門) 37 企業結合会計② (入門) 38 企業結合会計③ (入門) 39 企業結合会計④ (入門)

タイトル	内容
	41 事業分離会計① (入門)
	42 事業分離会計② (入門)
	43 事業分離会計③(入門)
	44 事業分離会計④(入門)
	45 事業分離会計⑤ (入門)
	46 四半期財務諸表①(入門)
	47 四半期財務諸表②(入門)
	48 四半期財務諸表③(入門)
	49 四半期財務諸表④(入門)
	50 四半期財務諸表⑤(入門)
	51 ヘッジ会計① (入門)
	52 ヘッジ会計② (入門)
	53 ヘッジ会計③ (入門)
	54 ヘッジ会計④ (入門)
	55 ヘッジ会計⑤ (入門)
	56 包括利益①(入門)
	57 包括利益② (入門)
	58 包括利益③(入門)
	59 包括利益④ (入門)
	60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
	講義
授業時間	1 2 0 時間(4 単位)
授業回数	60回
授業概要	納税義務判定の特例や、仕入税額控除の特例などの考え方を学習する。
42 - 23 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 17 - 1	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 国境を越えた役務の提供① (入門編)
	2 国境を越えた役務の提供②(入門編)
	3 国境を越えた役務の提供③(入門編)
	4 国境を越えた役務の提供④(入門編)
	5 国境を越えた役務の提供⑤(入門編)
	6 中間申告に係る納付税額の計算① (入門編)
	7 中間申告に係る納付税額の計算②(入門編)
	8 課税仕入れ等の分類① (入門編)
	9 課税仕入れ等の分類② (入門編)
	10 課税仕入れ等の分類③ (入門編)
	11 課税仕入れ等の分類④(入門編)
	12 課税仕入れ等の分類⑤ (入門編) 12 計劃が次元では、12 13 14 15 15 15 15 15 15 15
	13 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①(入門編)
	14 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②(入門編)
	15 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③(入門編)
	16 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整① (入門編) 17 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整② (入門編)
	17 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③(入門柵) 18 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③(入門編)
	19 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④(入門編)
	19 調整対象回足賃僅に保る任人恍観控除の調整(サイス円補) 20 納税義務の免除の特例(サイス円編)
	20
	22 納税義務の免除の特例③(入門編)
	22
	23
	25 納税義務の免除の特例⑥(入門編)
	26 納税義務の免除の特例⑦(入門編)
	27 納税義務の免除の特例⑧(入門編)
	28 納税義務の免除の特例⑨(入門編)
	29 納税義務の免除の特例⑩ (入門編)
leg Mr = 1	30 納税義務の免除の特例⑪ (入門編)
授業計画	31 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算① (入門編)
	32 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算② (入門編)
	33 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算③ (入門編)
	34 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算④ (入門編)
	35 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整① (入門編)
	36 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整② (入門編)
	37 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整③ (入門編)
	38 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整④ (入門編)
	39 課税標準① (入門編)
	40 課税標準② (入門編)
	40 株/2015年20 (人口 1944)
	41 課税標準③ (入門編)

タイトル	内容
	44 課税標準⑥ (入門編)
	45 簡易課税制度① (入門編)
	46 簡易課税制度②(入門編)
	47 簡易課税制度③(入門編)
	48 簡易課税制度④(入門編)
	49 簡易課税制度⑤ (入門編)
	50 簡易課税制度⑥ (入門編)
	51 簡易課税制度⑦ (入門編)
	52 簡易課税制度⑧ (入門編)
	53 簡易課税制度⑨ (入門編)
	54 簡易課税制度⑩(入門編)
	55 簡易課税制度⑪(入門編)
	56 簡易課税制度⑫ (入門編)
	57 簡易課税制度⑬(入門編)
	58 簡易課税制度⑭(入門編)
	59 簡易課税制度⑤ (入門編)
	60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	相続税法基礎I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	6 0 回
授業概要	相続税、贈与税の入門的な知識を網羅し文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた入門的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 使用貸借により借り受けた宅地等(入門)
	2 使用貸借により貸し付けられた宅地等(入門)
	3 使用貸借により貸し付けられた家屋(入門) 4 小規模宅地等の減額①(入門)
	5 小規模宅地等の減額②(入門)
	6 小規模宅地等の減額③ (入門)
	7 小規模宅地等の減額④ (入門)
	8 小規模宅地等の減額⑤(入門)
	9 小規模宅地等の減額⑥(入門) 10 確認テスト①(理論)
	11 取引相場のない株式① (入門)
	12 取引相場のない株式② (入門)
	13 取引相場のない株式③ (入門)
	14 取引相場のない株式④ (入門) 15 取引相場のない株式⑤ (入門)
	16 取引相場のない株式⑥ (入門)
	17 取引相場のない株式⑦ (入門)
	18 取引相場のない株式⑧ (入門)
	19 取引相場のない株式⑨ (入門) 20 取引相場のない株式⑩ (入門)
	20 取引相場のない株式⑪(八門)
	22 取引相場のない株式⑫ (入門)
	23 取引相場のない株式⑬ (入門)
	24 利用区分が異なる建物の敷地のように供されている宅地等(入門)
	25 相当の地代を受け取っている場合の貸宅地(入門) 26 相当の地代を支払っている場合の借地権(入門)
	27 土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地(入門)
	28 利用区分が異なる建物 (入門)
	29 建築中の家屋(入門)
授業計画	30 不整形地(入門) 31 地積規模の大きな宅地(入門)
	32 がけ地等を有する宅地 (入門)
	33 旗竿状の宅地等 (入門)
	34 容積率の異なる宅地(入門)
	35 都市計画道路予定地の区域内にある宅地(入門) 36 確認テスト②(理論)
	37 私道の用に供されている宅地(入門)
	38 セットバックを必要とする宅地 (入門)
	39 上場株式(権利落)(入門)
	40 株式の割り当てを受ける権利(入門)

タイトル	内容
	41 宅地等の評価単位(入門)
	42 純農地、中間農地、純山林、中間山林(入門)
	43 市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林(入門)
	44 立木、立木の評価減(入門)
	45 配当期待権 (入門)
	46 贈与税が課税される場合(入門)
	47 相続税が課税される場合(入門)
	48 負担付遺贈・贈与(入門)
	49 贈与税の非課税財産(入門)
	50 直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税(入門)
	51 契約者貸付金等がある場合の保険金(入門)
	52 住宅取得等資金の贈与を受けた場合の相続時精算課税の特例(入門)
	53 直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税(入門)
	54 証券投資信託受益証券(入門)
	55 ゴルフ会員権 (入門)
	56 不動産投資信託証券 (入門)
	57 措法 7 0 の非課税 (入門)
	58 権利義務の承継(入門)
	59 贈与税の配偶者控除(入門)
	60 確認テスト③(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 3回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	法人税法基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	60回
授業概要	役員判定、役員給与を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
正成果の歴めカー 達成目標	各項目の入門部分を学び、各体系の解法を習得する
教科書	オリジナルテキスト
 特記	
77記	1 役員判定 I (入門)
	2 役員判定Ⅱ (入門)
	3 役員給与 I (入門)
	4 役員給与Ⅱ (入門)
	5 使用人給与 I (入門)
	6 使用人給与Ⅱ(入門)
	7 特定資産の買換え I (入門)
	8 特定資産の買換えⅡ(入門) 9 外国税額控除Ⅰ(入門)
	10 外国税額控除Ⅱ(入門)
	11 外国子会社から受ける配当等の益金不算入 I (入門)
	12 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅱ (入門)
	13 みなし配当金 I (入門)
	14 みなし配当金Ⅱ (入門)
	15 資本等取引 I (入門) 16 資本等取引 II (入門)
	10 資本等取分 II (入門) 17 交換差益 I (入門)
	18 交換差益Ⅱ (入門)
	19 別表五二 I (入門)
	20 別表五□Ⅱ (入門)
	21 リース取引 I (入門)
	22 リース取引 II (入門) 23 繰延資産 I (入門)
	25
	25 確定決算型 I (入門)
	26 確定決算型Ⅱ (入門)
	27 グループ法人税制 I (入門)
	28 グループ法人税制Ⅱ (入門)
	29 資産の評価損益 I (入門) 30 資産の評価損益 II (入門)
授業計画	31 保険料 I (入門)
	32 保険料Ⅱ (入門)
	33 設立事業年度 I (入門)
	34 設立事業年度Ⅱ(入門)
	35 組織再編税制 I (入門)
	36 組織再編税制 II (入門) 37 工事の請負 I (入門)
	38 工事の請負Ⅱ (入門)
	39 修正申告 I (入門)
	40 修正申告Ⅱ (入門)
	41 税効果会計 I (入門)
	42 税効果会計Ⅱ (入門)
	43 賃上げ・投資促進税制 I (入門)

タイトル	内容
	44 賃上げ・投資促進税制Ⅱ (入門)
	45 スピンオフ税制 I (入門)
	46 スピンオフ税制Ⅱ (入門)
	47 特定同族会社の特別税率 I (入門)
	48 特定同族会社の特別税率Ⅱ(入門)
	49 適用除外事業者 I (入門)
	50 適用除外事業者Ⅱ (入門)
	51 地方法人税 I (入門)
	52 地方法人税Ⅱ (入門)
	53 外国子会社配当 I (入門)
	54 外国子会社配当Ⅱ(入門)
	55 借地権等 I (入門)
	56 借地権等Ⅱ (入門)
	57 償還差損益 I (入門)
	58 償還差損益Ⅱ(入門)
	59 未収還付税金 I (入門)
	60 確認テスト (理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	6 0回
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
1410	1 簿記の概要 I ① (入門編)
	2 簿記の概要 I ② (入門編)
	3 簿記の概要 I ③ (入門編)
	4 簿記の概要 I ④ (入門編) 5 現金預金 I ① (入門編)
	6 現金預金 I ② (入門編)
	7 現金預金 I ③ (入門編)
	8 債権債務 I ① (入門編)
	9 債権債務 [② (入門編)
	10 商品売買 I ① (入門編) 11 商品売買 I ② (入門編)
	11
	13 給料等 I ① (入門編)
	14 給料等 I ② (入門編)
	15 給料等 I ③ (入門編)
	16 固定資産 I ① (入門編)
	18 固定資産 I ③ (入門編)
	19 固定資産 I ④ (入門編)
	20 固定資産 I ⑤ (入門編)
	21 固定資産 I ⑥ (入門編) 22 固定資産 I ⑦ (入門編)
	22 固定負産 I ① (入口/編) 23 固定資産 I ⑧ (入門編)
	24 固定資産 I ⑨ (入門編)
	25 固定資産 I ⑩ (入門編)
	26 ソフトウェア I ① (入門編)
	27 ソフトウェア I ② (入門編) 28 債権債務 I ① (入門編)
	29 債権債務 I ② (入門編)
授業計画	30 債権債務 I ③ (入門編)
· 八八日日	31 貸倒れ I ① (入門編)
	32 貸倒れ I ② (入門編) 33 貸倒れ I ③ (入門編)
	33 頁例 (1) (入門編) 34 退職給付会計 I ① (入門編)
	35 退職給付会計 I ② (入門編)
	36 退職給付会計 I ③ (入門編)
	37 退職給付会計 I ④ (入門編)
	38 退職給付会計 I ⑤ (入門編) 39 退職給付会計 I ⑥ (入門編)
	40 退職給付会計 I ⑦ (入門編)
	41 退職給付会計 I ⑧ (入門編)
	42 税金 I ① (入門編)
	43 税金 I ② (入門編)

タイトル	内容
	44 税金 I ③ (入門編)
	45 税金 I ④ (入門編)
	46 社債 I ① (入門編)
	47 社債 I ② (入門編)
	48 社債 I ③ (入門編)
	49 社債 I ④ (入門編)
	50 社債 I ⑤ (入門編)
	51 社債 I ⑥ (入門編)
	52 純資産会計 I ① (入門編)
	53 純資産会計 I ② (入門編)
	54 純資産会計 I ③ (入門編)
	55 純資産会計 I ④ (入門編)
	56 有価証券 I ① (入門編)
	57 有価証券 I ② (入門編)
	58 有価証券 I ③ (入門編)
	59 有価証券 I ④ (入門編)
	60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間(4単位)
授業同数	60回
授業概要	会計学の入門・基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	1 ガイダンス・財務諸表の基礎 (入門・基礎)
	2 個別注記表(入門・基礎)
	3 現金及び預金(入門・基礎)
	4 債権債務(入門・基礎)
	5 関係会社概念 (入門・基礎)
	6 売上原価の算定(入門・基礎)
	7 貸倒れ(入門・基礎)
	8 給料等(入門・基礎)
	9 その他の引当金 (入門・基礎)
	10 退職給付会計(入門・基礎)
	11 有形固定資産(入門・基礎)
	12 無形固定資産(入門・基礎)
	13 株主資本(入門・基礎) 14 財務諸表論の基礎概念(入門・基礎)
	15 売買目的有価証券(入門・基礎)
	16 満期保有目的の債券(入門・基礎)
	17 子会社株式・関連会社株式 (入門・基礎)
	18 その他有価証券(入門・基礎)
	19 ソフトウェア (入門・基礎)
	20 法人税等・追徴還付(入門・基礎)
	21 現在価値計算(入門・基礎)
	22 社債(入門・基礎)
	23 利益剰余金(入門・基礎)
	24 自己株式(入門・基礎) 25 配当(入門・基礎)
	26 外形基準、租税公課(入門・基礎)
	27 源泉所得税、社会保険料(入門・基礎)
	28 税効果会計 (入門・基礎)
	29 税効果注記 (入門・基礎)
授業計画	30 源泉所得税、社会保険料(入門・基礎)
以不可問	31 株主資本等変動計算書 (入門・基礎)
	32 減損会計(入門・基礎)
	33 配当を受けた株主の処理(入門・基礎)
	34 圧縮記帳(入門・基礎)
	35 外貨建取引(入門・基礎) 36 退職給付会計簡便法(入門・基礎)
	37 繰延資産(入門・基礎)
	38 為替予約(入門・基礎)
	39 仕入・売上げの計上基準 (入門・基礎)
	40 消費税等 (入門・基礎)
	41 他勘定振替 (入門・基礎)
	42 外貨建有価証券(入門・基礎) 43 リース会計(入門・基礎)

タイトル	内容
	44 証券投資信託 (入門・基礎)
	45 ゴルフ会員権(入門・基礎)
	46 売価還元法(入門・基礎)
	47 製造業会計(入門・基礎)
	48 研究開発費(入門・基礎)
	49 新株予約権(入門・基礎)
	50 キャッシュ・フロー計算書 (入門・基礎)
	51 損益計算書総論(入門・基礎)
	52 貸借対照表総論(入門・基礎)
	53 資産総論(入門・基礎)
	54 棚卸資産に関する会計基準(入門・基礎)
	55 連続意見書(入門・基礎)
	56 引当金(入門・基礎)
	57 会計観(入門・基礎)
	58 金融商品(入門・基礎)
	59 収益性の低下(入門・基礎)
	60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	全経簿記上級総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	1 2 0 時間 (4 単位)
授業コマ数	6 0 回
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学習し、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	有価証券報告書を理解することはもちろんのこと、会計基準、適用指針、結 合会計など、実務に直結する会計の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 商業簿記・会計学総まとめ①(全経総合編)
	2 商業簿記・会計学総まとめ②(全経総合編)
	3 商業簿記·会計学総まとめ③(全経総合編) 4 商業簿記·会計学総まとめ④(全経総合編)
	4 商業簿記・会計学総まとめ④(全経総合編) 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤(全経総合編)
	6 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編)
	7 商業簿記・会計学総まとめ⑦(全経総合編)
	8 商業簿記・会計学総まとめ⑧(全経総合編)
	9 商業簿記・会計学総まとめ⑨(全経総合編)
	10 商業簿記・会計学総まとめ⑩(全経総合編)
	11 商業簿記・会計学総まとめ①(全経総合編) 12 商業簿記・会計学総まとめ②(全経総合編)
	12 同来海記・会計学総まとめ③(全経総合編)
	14 商業簿記・会計学総まとめ(4)(全経総合編)
	15 商業簿記・会計学総まとめ(15)(全経総合編)
	16 工業簿記・原価計算総まとめ①(全経総合編)
	17 工業簿記・原価計算総まとめ②(全経総合編)
	18 工業簿記・原価計算総まとめ③(全経総合編)
	19 工業簿記·原価計算総まとめ④(全経総合編) 20 工業簿記·原価計算総まとめ⑤(全経総合編)
	20 工来簿記・原価計算総まとめ⑥(主経総合編)
	22 工業簿記・原価計算総まとめ⑦(全経総合編)
	23 工業簿記・原価計算総まとめ⑧(全経総合編)
	24 工業簿記・原価計算総まとめ⑨(全経総合編)
	25 工業簿記・原価計算総まとめ⑩(全経総合編)
	26 工業簿記・原価計算総まとめ⑪(全経総合編) 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑫(全経総合編)
	27 工業簿記・原価計算総まとめ③(主経総合編)
	29 工業簿記・原価計算総まとめ⑭(全経総合編)
授業計画	30 工業簿記・原価計算総まとめ⑮(全経総合編)
汉未可四	31 総合問題対策①(全経総合編)
	32 総合問題対策②(全経総合編)
	33 総合問題対策③(全経総合編)
	34 総合問題対策④(全経総合編) 35 総合問題対策⑤(全経総合編)
	36 総合問題対策⑥(全経総合編)

備考	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
	60 総合問題演習⑤(テスト形式)
	59 総合問題演習⑤(テスト形式)
	58 総合問題演習⑤(テスト形式)
	57 総合問題演習④(テスト形式)
	56 総合問題演習④(テスト形式)
	55 総合問題演習④(テスト形式)
	54 総合問題演習③(テスト形式)
	53 総合問題演習③(テスト形式)
	52 総合問題演習③(テスト形式)
	50 総合問題演習②(テスト形式)
	49 総合問題演習②(テスト形式)
	49 総合問題演習②(テスト形式)
	47 総合問題演習①(テスト形式)
	40 総合问題演音①(テスト形式) 47 総合問題演習①(テスト形式)
	45 総合問題対策⑮(全経総合編) 46 総合問題演習①(テスト形式)
	44 総合問題対策⑭(全経総合編)
	43 総合問題対策③(全経総合編)
	42 総合問題対策①(全経総合編)
	41 総合問題対策⑪(全経総合編)
	40 総合問題対策⑩(全経総合編)
	39 総合問題対策⑨(全経総合編)
	38 総合問題対策⑧(全経総合編)
	37 総合問題対策⑦(全経総合編)

タイトル	内容
授業科目	1級会計学入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業コマ数	3 0 回
授業概要	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、基礎的な理論体 系、現行基準との整合性を確認する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の基本的な理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 収益性分析 2 安全性分析 3 一般原則等① 4 一般原則等② 5 損益計算書原則等 6 損益計算書の表示区分② 8 貸借対照表原則等② 10 資産会計(類別のでは、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	
<u> </u>	

タイトル	内容
	1級原価計算入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業コマ数	3 0回
授業概要	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、工業簿記および 原価計算の関係性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする基本的な会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 費目別計算 3 個別原価計算 4 総合原価計算① 5 総合原価計算② 6 総合原価計算② 7 標準原価計算② 9 標準原価計算③ 10 直接別利理 13 事業部的意思決定① 15 業務的意思決定② 16 構造的意思決定② 16 構造的意思決定② 16 構造的意思決定② 17 構造的意思決定② 18 構略的原価計算② 20 戦略的原価計算② 21 工場会計の独立 22 工業簿記・原価計算総まとめ① 23 工業簿記・原価計算総まとめ③ 25 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 29 工業簿記・原価計算総まとめ⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授未引回者(ン	
タイトル	内容
授業科目	消費税法速習応用I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	納税義務の有無の判定や、仕入税額控除の特例の考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 1 課税仕入れ等の分類① (入門編) 2 課税仕入れ等の分類② (入門編) 4 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例 (入門編) 6 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整① (入門編) 7 納税義務の免除の特例① (入門編) 8 納稅義務の免除の特例② (入門編) 9 納稅義務の免除の特例③ (入門編) 10 納稅義務の免除の特例③ (入門編) 2 合併があった場合の中間申告に係る納付稅額の計算② (入門編) 4 棚卸資産に係る仕入稅額控除の調整・特殊項目② (入門編) 2 合併があった場合の中間申告に係る納付稅額の計算② (入門編) 4 棚卸資産に係る仕入稅額控除の調整・特殊項目② (入門編) 15 課稅標準② (入門編) 6 課稅標準② (入門編) 6 講規稅制度③ (入門編) 6 簡易課稅制度④ (入門編) 6 首易課稅制度④ (入門編) 6 首易課稅制度④ (入門編) 6 首易課稅制度④ (入門編) 6 首場政稅率② (入門編) 6 複数稅率の場合の計算① (入門編) 6 複数稅率の場合の計算② (入門編) 6 複数稅率の場合の計算② (入門編) 6 複数稅率の場合の計算② (入門編) 6 国等に対する特例② (入門編) 6 国等に対する特例② (入門編) 7 国等に対する特例② (入門編) 8 国等に対する特例② (入門編) 9 特殊項目③ (稅抜経理方式) (入門編) 9 特殊項目③ (稅抜経理方式) (入門編) 9 特殊項目③ (稅抜経理方式) (入門編) 0 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授未司 四音(ン	
タイトル	内容
授業科目	国税徴収法基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	納税義務の確定から滞納までの流れを中心的に学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、入門問題を読解できるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 国税徴収法の目的(入門) 2 納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで(入門) 3 強制換価手続(入門) 4 担保の種類(入門)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	ビジネス実務入門 I
実務家教員	後藤 幸 (ごとう ゆき)
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義 (実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	働くうえで備えておくべき基本的な心構えや一般知識を理解する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	基本的な職場常識・職務の知識を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	担当教員は役員秘書(證券会社)、社員マナー研修担当(投資信託銀行など)の経験を活かし、社会人マナーとは何かを企業側からの視点で講義する。
授業計画	1 職場での心構え① 2 職場の心構え② 3 職場に必要な能力② 4 職場に必要な能力② 5 職場の役割と機能① 6 職場の役割と機能② 7 秘書の職務② 9 企業の基礎知識① 10 企業の基礎知識② 11 企業組織の活動① 12 企業組織の活動② 13 社会常識② 15 社会常識②
成績評価方法	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
(試験実施方法) 備考	
L	

タイトル	内容
授業科目	ビジネス実務応用 I
実務家教員	後藤 幸 (ごとう ゆき)
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	職場でのマナー・技能を理解する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	職場での電話応対・来客対応、ビジネス文書作成の知識を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	担当教員は役員秘書(證券会社)、社員マナー研修担当(投資信託銀行など)の経験を活かし、社会人マナーとは何かを企業側からの視点で講義する。
授業計画	1 人間関係と話し方・聞き方① 2 人間関係と話し方・聞き方② 3 敬語と接遇用語① 4 敬語と接遇用語② 5 電話応対① 6 電話応対② 7 来客応対② 8 来客応対② 9 交際業務 10 ビジネス文書の作成① 11 ビジネス文書の作成② 12 文書・資料管理 13 日程管理① 14 日程管理② 15 環境整備
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記入門I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
	前期
	選択
	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
42 43141 1331	商品売買及び棚卸資産に関する初歩的な会計処理を学ぶ
	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	商品売買及び棚卸資産の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	1 商品売買総論①
授業計画	2 商品売買総論② 商品売買の記帳方法① 商品売買の記帳方法② 商品有高帳の記帳② 该品・値引・割戻の処理① 该品・値引・割戻の処理② 割引の処理② 割引の処理② 割引の処理② 10 割引の処理② 1位入諸掛り・販売諸掛りの処理② 14 仕入諸掛り・販売諸掛りの処理② 15 他勘定振替高① 16 他勘定振替高② 17 棚卸資産の期田② 18 棚卸資産の期末評価② 18 棚卸資産の期末評価② 1 棚卸資産の期末評価② 1 棚卸政耗損① 2 商品評価損② 2 商品評価損② 2 商品評価損② 2
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論入門 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	管理会計の概要を知り、基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	管理会計の概要を知り、基礎を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 1 管理会計論総論 2 管理会計論の範囲 3 原価計算の本質・意義 4 原価計算の基本思考 5 原価計算の目的 6 費目別計算総論 7 原価の分類 8 材料費の計算 9 材料費の分類 10 労務費の計算 11 労務費の計算 12 経費の計算 12 経費の分類 14 製造間接費の計算 15 製造間接費と配賦計算
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間(2 単位)
授業回数	30回
授業概要	現金預金及び金銭債権に関する初歩的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現金預金及び金銭債権に関する初歩的な知識の習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金 2 当座預金 3 割引現在価値の概要 4 現価係数 5 年金現価係数 6 売掛金・買掛金 7 その他の債権・債務 8 前払費用 10 前受収益 11 未収収益 12 料窓論 13 約束手形 14 為替手形と偶発債務 15 手形の割引 17 不渡・形 手形の更改 19 営業外手形 20 金融手形(手形借入金・手形貸付金) 21 売上債権に含まれる金利部分の会計処理 22 貸倒引当金の設定 24 貸倒引当金の設定 24 貸倒れの処理と貸倒引当金の取崩し 25 貸倒れの処理と貸倒引当金戻入 17 相殺適状 28 貸倒見積高の算定(破産更生債権) 29 貸倒見積高の算定(破産更生債権等)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論財表入門 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	財務会計の基礎概念を体系的に学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	会社法会計、金融商品取引法会計の始祖知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 1 会計の意義 2 資本循環と財務諸表 3 財務会計と管理会計 4 会計責任説と利害調整機能 5 意思決定有用性説と情報提供機能 6 利益の性格と財務会計の機能 7 会社法会計 8 金融商品取引法会計 9 単体開示の簡素化 10 企業会計原則 11 企業会計基準 12 会計基準の国際的コンバージェンス 13 指定国際会計基準および修正国際基準の取扱い 14 米国基準の任意適用 15 原則主義と細則主義
成績評価方法 (試験実施方法)	15
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	300
授業概要	管理会計の概要を知り、原価計算制度の基礎知識を学ぶ
	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
	管理会計の概要を知り、原価計算制度の基礎知識を習得する
	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 配賦基準 2 製造間接費の実際配賦 3 製造間接費の予定配賦 4 製造間接費の予定配賦 4 製造間接費の予定配賦 5 配賦差異の第定 6 固定予算 7 公式法変動予算 8 実査法変動予算 8 専門別計算の意義・目的 1 原価部門の設定 2 実際配賦(第1次集計) 1 実際配賦(第2次集計) 1 実際配賦(第3次集計) 1 予定配賦 1 予定配賦 2 対し、
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	企業法入門 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、会社の設立を中心とした基礎的な概念を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、会社の設立に関する考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個人企業と共同作業 2 会社の概念 3 法人性に関する諸問題 4 4種類の会社 株式会社の分類 6 株式会社の分類 6 株式会社のか類 7 株主有限責任の原則から導かれる資本制度 9 会社設立に関する立法主義 10 株式会社の設立手続きの流れ 株式会社の設立方法 2 発起人の設立手続きの流れ 株式会社の設立方法 2 発起人の意義 3 発起人の意義 6 定款の信成 17 定款の記載・記録事項 18 定款の備置き、関覧・謄写 22 設立登記の手続き 22 設立登記の手続き 22 設立登記の与続き 22 設立登記の対力 23 変態設立事項に関する規制(規制の概要) 変態設立事項に関する規制(財産引受け) 変態設立事項に関する規制(財産引受け) 変態設立事項に関する規制(発起人の報酬) 変態設立事項に関する規制(設立費用) 25 変態設立事項に関する規制(設立費用) 26 変態設立事項に関する規制(設立費用) 27 変態設立事項に関する規制(設立費用) 28 改立無効の訴えの制度
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	監査論入門 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な枠組みを学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 監査とは 2 監査の分類 3 公認会計士の監査領域 4 財務諸表の監査の必要性 5 財務諸表の監査の機能 6 監査の固有の限界 7 二重責任の原則 8 財務諸表の作成責任 9 財務諸表の作成基準 10 監査人 11 監査業務の一年の流れ 12 財務諸表の適正性の立証プロセス、監査証拠 13 監査手続き(監査技術) 14 リスク・アプローチ 15 リスク評価手続及び評価したリスクに対応する手続
成績評価方法	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
(試験実施方法)	拒応/ ハ〒100/0
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記入門Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	基礎知識の定着度確認を目的とする演習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 基礎演習① 2 基礎演習② 3 基礎問題 (初級編)① 5 個別基礎問題 (初級編)② 6 個別基礎問題 (初級編)④ 8 個別基礎問題 (初級編)⑤ 9 個別基礎問題 (初級編)⑥ 10 個別基礎問題 (初級編)⑥ 12 個別基礎問題 (初級編)⑩ 13 個別基礎問題 (初級編)⑪ 14 個別基礎問題 (初級編)⑪ 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記入門演習 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	数学的な基礎知識を基に、計算問題の解答を行う
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 計算基礎問題 (初級編) ① 2 計算基礎問題 (初級編) ② 3 計算基礎問題 (初級編) ③ 4 計算基礎問題 (初級編) ⑤ 5 計算基礎問題 (初級編) ⑥ 7 計算基礎問題 (初級編) ⑦ 8 計算基礎問題 (初級編) ⑧ 9 計算基礎問題 (初級編) ⑨ 10 計算基礎問題 (初級編) ⑩ 11 計算基礎問題 (初級編) ⑪ 12 計算基礎問題 (初級編) ⑪ 13 計算基礎問題 (初級編) ⑫ 14 計算基礎問題 (初級編) ⑫ 15 計算基礎問題 (初級編) ⑫ 16 計算基礎問題 (初級編) ⑫ 17 計算基礎問題 (初級編) ⑫ 18 計算基礎問題 (初級編) ⑫ 19 計算基礎問題 (初級編) ⑭ 10 計算基礎問題 (初級編) ⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業科目 管理会計論入門演習 I 実務家教員 一 学部・学科 経理本科 2 年制学科 税理士・公認会計士コース 履修年次 1 年次 開講学期 後期 科目区分 選択 授業方法 講義及び演習 授業時間 3 0 時間 (1 単位) 授業回数 1 5 回 授業概要 問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る 授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
学部・学科 経理本科 2 年制学科 税理士・公認会計士コース 履修年次 1 年次 開講学期 後期 科目区分 選択 授業方法 講義及び演習 授業時間 3 0 時間 (1 単位) 授業回数 1 5 回 授業概要 問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る 授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
履修年次 1年次 開講学期 後期 科目区分 選択 授業方法 講義及び演習 授業時間 30時間 (1単位) 授業回数 15回 授業概要 問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る 授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
開講学期 後期 科目区分 選択 授業方法 講義及び演習 授業時間 3 0 時間 (1 単位) 授業回数 1 5 回 授業概要 問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る 授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
科目区分 選択 授業方法 講義及び演習 授業時間 30時間(1単位) 授業回数 15回 授業概要 問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る 授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
授業方法 講義及び演習 授業時間 3 0 時間 (1 単位) 授業回数 1 5 回 授業概要 問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る 授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
授業時間 30時間(1単位) 授業回数 15回 授業概要 問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る 授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
授業回数 15回 授業概要 問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る 授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
授業概要 問題演習を行うことで、原価計算制度の基礎知識を定着させることを図る 授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
授業の進め方 反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
達成目標 項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる 教科書 オリジナルテキスト
教科書 オリジナルテキスト
特記
1 計算基礎問題 (初級編) ① 計算基礎問題 (初級編) ② 計算基礎問題 (初級編) ③ 計算基礎問題 (初級編) ④ 計算基礎問題 (初級編) ⑤ 計算基礎問題 (初級編) ⑥ 計算基礎問題 (初級編) ⑥ 計算基礎問題 (初級編) ⑧ 計算基礎問題 (初級編) ⑨ 計算基礎問題 (初級編) ⑩ 計算基礎問題 (初級編) ⑪ 計算基礎問題 (初級編) ⑩ 計算基礎問題 (初級編) ⑪ 計算
成績評価方法 授業内試験100% 溶羽授業内におけるチェックテストの解答状況
(試験実施方法) は大学が成熟100% 質質な業がにおけるアエックアストの解音が优
備考

タイトル	内容
授業科目	短答式対策入門総合 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	模擬試験形式による効果測定
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	短答式試験に合格するための知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 □ 財務会計(計算) 択一式応用問題 (初級編) ① □ 財務会計(理論) 択一式応用問題 (初級編) ① □ 企業法 択一式応用問題 (初級編) ① □ 監査論 択一式応用問題 (初級編) ② □ 財務会計(計算) 択一式応用問題 (初級編) ② □ 財務会計(理論) 択一式応用問題 (初級編) ② ○ 世報計 択一式応用問題 (初級編) ② ○ 企業法 択一式応用問題 (初級編) ② □ 監査論 択一式応用問題 (初級編) ② □ 監査論 択一式応用問題 (初級編) ② □ 財務会計(計算) 択一式応用問題 (初級編) ③ □ 財務会計(理論) 択一式応用問題 (初級編) ③ □ 財務会計(理論) 択一式応用問題 (初級編) ③ □ 財務会計(理論) 択一式応用問題 (初級編) ③ □ 世報会計 択一式応用問題 (初級編) ③ □ 企業法 択一式応用問題 (初級編) ③ □ 企業法 択一式応用問題 (初級編) ③ □ 監査論 択一式応用問題 (初級編) ③ □ 監査論 択一式応用問題 (初級編) ③
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	企業法入門Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、株式を中心とした基礎的な概念を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、株式に関する考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 株式の意義等 2 株主の権利・義務 3 株主平等原則 4 株式の譲渡 5 自己株式の取得・処分等の制限 6 子会社による親会社株式の取得 7 株券 8 株主名簿 9 株式担保 10 株式振替制度 11 株式併合・株式分割・株式無償割当て・株式の消却 12 端数の処理 13 単元株制度 14 株主等売渡請求の概要 15 株主等売渡請求の手続き
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	監査論入門Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	監査手続きに関して、監査実施論に対する基礎的な枠組みを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	監査手続きに関して、財務諸表監査に対する基礎的な考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 IT (情報技術) 2 監査契約に係る予備的な活動 3 監査計画 4 監査証拠の入手方法 5 監査上の重要性 6 特別な検討を必要とするリスク 7 関連当事者との関係及び取引 8 会計上の見積り 9 財務諸表監査における不正の検討 10 監査における不正リスク対応基準 11 財務諸表監査における法令の検討 12 グループ監査 13 内部監査の利用 14 専門家の業務の利用 15 監査証拠の十分性と適切性の評価
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	租税法入門 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	法人税法の概要を捉え、基本的な計算を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	法人税法の概要を捉え、基本的な計算方法を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 法人税法総則・課税標準 2 交際費等の損金不算入(概要・計算構造) 3 減価償却(普通償却) 4 租税公課及び納税充当金 5 受取配当等の益金不算入 6 繰延資産(概要) 7 金銭債務に係る債務者の償還差益又は償還差損の益金又は損金算入 8 有価証券 9 所得税額控除(原則法) 10 寄附金の損金不算入 11 減価償却(特別償却・概要) 12 特別償却準備金 13 リース取引 14 評価損益 15 評価債益
成績評価方法(試験実施方法)	15 講義内演習・確認テスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	経営学入門 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間(1 単位)
授業回数	15回
授業概要	ファイナンス分野の基礎的な計算知識を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	ファイナンス分野の基礎的な計算知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 投資理論の基礎知識 2 最適なポートフォリオの選択 3 資本資産評価モデル: CAPM (キャップエム) 4 債券評価 5 裁定取引と効率的市場 6 マルチファクターモデルと行動ファイナンス 7 企業財務論の目的 8 資本コスト 9 最適資本構成 10 プロジェクトの評価 11 配当政策 (ペイアウト政策その1) 12 自社株買い (ペイアウト政策その2) 13 財務情報分析 14 M&Aにおける企業価値評価 15 企業価値評価 (バリエーション)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	租税法入門Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	所得税法・消費税法の概要を捉え、基本的な計算を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	所得税法・消費税法の概要を捉え、基本的な計算方法を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 所得税法の概要 2 各種所得と各種所得の金額の計算(総測) 3 減価償却 4 課税標準・課税所得金額の計算 5 所得控除額の計算 6 納税税額の計算(総則) 7 申告・納付 8 源泉徴収 9 有価証券に係る課税の特例 10 消費税法の概要 11 課税の対象 12 非課税 13 輸出免税等 14 課税標準 15 講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論基礎演習 I
実務家教員	-
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	計算問題と記述式問題を織り交ぜながら、管理会計の基礎知識を定着させることを図る
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式基礎問題 (初級編) ① 3 記述式基礎問題 (初級編) ③ 1 記述式基礎問題 (初級編) ④ 5 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 6 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 7 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 8 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 8 記述式基礎問題 (初級編) ⑨ 10 記述式基礎問題 (初級編) ⑩ 11 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 12 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 13 記述式基礎問題 (初級編) ⑫ 13 記述式基礎問題 (初級編) ⑫ 13 記述式基礎問題 (初級編) ⑫ 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1
成績評価方法 (試験実施方法)	15 記述式基礎問題 (初級編) ⑮ 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論基礎演習I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、記述式問題の解答を行う
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
	オリジナルテキスト
教科書	4 9 5 7 N 7 + X F
特記	1 記述式基礎問題 (初級編) ①
授業計画	2 記述式基礎問題 (初級編) ② 記述式基礎問題 (初級編) ③ 1 1 1 1 1 1 1 1 1
成績評価方法	30 記述式基礎問題 (初級編) ⑩ 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
(試験実施方法)	TO THE TAX OF THE TAX
備考	

タイトル	内容	
授業科目	企業法基礎演習 I	
実務家教員	_	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間 (1 単位)	
授業回数	15回	
授業概要	簡易的な記述式問題により会社法に関する正確な知識のインプットを図る演習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 記述式基礎問題 (初級編) ① 2 記述式基礎問題 (初級編) ② 3 記述式基礎問題 (初級編) ③ 4 記述式基礎問題 (初級編) ④ 5 記述式基礎問題 (初級編) ⑤ 6 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 7 記述式基礎問題 (初級編) ⑦ 8 記述式基礎問題 (初級編) ⑧ 9 記述式基礎問題 (初級編) ⑨ 10 記述式基礎問題 (初級編) ⑩ 11 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 12 記述式基礎問題 (初級編) ⑫ 13 記述式基礎問題 (初級編) ⑫ 13 記述式基礎問題 (初級編) ⑫ 15 記述式基礎問題 (初級編) ⑭	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	監査論基礎演習I	
実務家教員	_	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間 (1 単位)	
授業回数	15回	
授業概要	監査制度に関する個別的な論点を基本的な記述式問題を通じて定着させることを図る	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 記述式基礎問題 (初級編) ① 記述式基礎問題 (初級編) ② 記述式基礎問題 (初級編) ③ 記述式基礎問題 (初級編) ④ 記述式基礎問題 (初級編) ⑤ 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 記述式基礎問題 (初級編) ⑦ 記述式基礎問題 (初級編) ⑧ 記述式基礎問題 (初級編) ⑨ 記述式基礎問題 (初級編) ⑨ 記述式基礎問題 (初級編) ⑩ 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 記述式基礎問題 (初級編) ⑫ 記述式基礎問題 (初級編) ⑭ 記述式基礎問題 (初級編) ⑭ 記述式基礎問題 (初級編) ⑭	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

タイトル	内容
授業科目	経営学基礎演習I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	簡易的な計算問題によりファイナンス分野の知識のインプットを図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式基礎問題 (初級編) ① 2 記述式基礎問題 (初級編) ② 3 記述式基礎問題 (初級編) ③ 4 記述式基礎問題 (初級編) ⑤ 5 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 6 記述式基礎問題 (初級編) ⑦ 8 記述式基礎問題 (初級編) ⑧ 9 記述式基礎問題 (初級編) ⑨ 10 記述式基礎問題 (初級編) ⑩ 11 記述式基礎問題 (初級編) ⑩ 12 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 13 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 14 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 15 記述式基礎問題 (初級編) ⑪
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	租税法基礎演習 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	計算問題を中心に法人税法に関する重要論点のインプットを図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式基礎問題 (初級編) ① 記述式基礎問題 (初級編) ② 記述式基礎問題 (初級編) ③ 1 記述式基礎問題 (初級編) ⑤ 1 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 1 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 1 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 1 記述式基礎問題 (初級編) ⑥ 1 記述式基礎問題 (初級編) ⑨ 1 記述式基礎問題 (初級編) ⑩ 1 1 記述式基礎問題 (初級編) ⑪ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
成績評価方法(試験実施方法)	15 記述式基礎問題 (初級編) ⑮ 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル		内容
授業科目	財務会計論簿記入門IV	
実務家教員	_	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計	士コース
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	90時間(3単位)	
授業回数	45回	
授業概要	有価証券及び有形固定資産に関する初歩	的な会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、	知識の定着を図る
達成目標	有価証券及び有形固定資産の初歩的な問	題の解答を正確に導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 有価証券総論 2 株式に係る期中処理 3 株社債に係る期中処理 4 有価証券の分類と評価 5 親たに係の分類と評価 5 親定日基準 7 修正受渡すず取引の概要 9 先かプリン取引 10 オフワッジへ対別の概要 11 スへ製延へ対対の表別の概要 13 繰延へ対対が表別の概要 13 特権譲渡 16 ロデッント・よ員資産総論 17 デゴルアント・・会員資産総論 19 和得原価の決定(時価建設)	24 取得原価の決定(交換) 25 取得原価の決定(贈与) 26 減価償却の概要 27 減価償却(定額法) 28 減価償却(日定率法) 29 減価償却(250%定額法) 30 減価償却(級数法) 31 減価償却(生産高比例法) 33 資本的支出と収益的支出 34 総合償却 35 売却 36 除却 37 下取り買替え 38 圧縮記帳(直接減額方式) 39 臨時損失 40 保険差益 41 特別目的会社を活用した不動産の流動化 42 巻末総合問題演習① 43 巻末総合問題演習② 44 巻末総合問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	23 取得原価の決定(現物出資) 確認テスト100% 科目習熟度を測定する	
備考		

タイトル	内容
授業科目	財務会計論財表入門Ⅱ
実務家教員	_
学部•学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	概念フレームワーク及び資産評価の基礎概念を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	概念フレームワークの体系的な理解及び資産評価の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 会計基準を設定するアプローチ 2 概念フレームワークの公表 3 財務報告の目的 4 会計情報の質的特性 5 財務諸表の構成要素 6 財務諸表における認識と測定 7 実現主義 8 発生主義 9 費用収益対応の原則 10 収支額基準 11 実現可能性基準 12 原価主義 13 時価主義 14 割引原価主義 15 費用配分の原則
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論入門Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	3 0回
授業概要	択一式の問題演習を通しながら、計算力の向上や原価計算基準を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	択一式の問題演習を通しながら、計算力の向上や原価計算基準を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総合原価計算総合原価計算 直接材料費と加工費 仕掛品の完成品換算 総合原価計算の種類 単純総合原価計算(単純総合原価計算(単純総合原価計算(月末仕掛費の評価方法) 単純総合原価計算(月末仕掛費の評価方法) 単純総合原価計算(副産物・作業層の処理) 単純総合原価計算(関常仕損(減損)の処理) 工程別総合原価計算(異常仕損(減損)の処理) 工程別計算の計算手順(累加法) 工程別計算の計算手順(選常計算方式の非累加法) 予定振替原価の利用 追加原材料の意義 追加原材料の意義 追加原材料(増量しない場合) 組別総合原価計算の意義 完成品原価計算の意義 完成品原価接分法(単純総合原価計算に近い方法) 当月製造費用按分法(組別総合原価計算に近い方法) 当月製造費用按分法(組別総合原価計算に近い方法) 達産品 連結原価(結合原価)の按分 連産品を副産物とみなす場合の計算 連結原価(結合原価)を按分する理由 授業内演習① 授業内演習② 授業内演習③ 授業内演習③ 授業内演習③ 授業内演習③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	企業法入門Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、株式会社の機関設計や資金調達を中心とした基礎的な概念を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、株式会社の機関設計や資金調達に関する考え方をを習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総説一株式会社の機関で計 2 公開会社の機関構造の特色 株主総会 取締役
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	監査論入門Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	監査手続きに関して、監査報告論に対する基礎的な枠組みを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	監査手続きに関して、監査報告論に対する基礎的な考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 監査の品質管理 監査人の交代(監査事務所間の交代) 監査役等とのコミュニケーション 内部統制の不備に関するコミュニケーション 監査調書 監査意見の内容 財務諸表の適正性 監査報告書 無限定適正意見の場合 除外事項付意見の場合 個別財務諸表の監査意見と連結財務諸表の監査意見 追記情報の意義 追記情報と保証機能 比較情報
成績評価方法 (試験実施方法)	15 監査上の主要な検討事項 確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	会計士キャリアデザインI
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期・後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	職種や業種について基本的学習を行いつつ、会計士試験の理解を深め試験勉強と実務にお けるつながりを理解する
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	会計・監査の業務についての理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 会計士になるために 1 会計士の仕事内容と試験制度概要 2 会計士になるために 2 試験制度の仕組みと学習プラン 3 会計士になるために 4 短答式試験受験の心構え 5 監査法人理解 1 仕事内容 (概要) 6 監査法人理解 2 試験勉強と監査法人業務 7 将来像を考える 1 法人の仕組み (スタッフの仕事理解) 8 将来像を考える 2 法人の仕組み (監査業務内容理解) 9 会計士になるために 5 学習プランの再確認 10 会計士になるために 6 論文式試験の学習内容理解 11 将来像を考える 3 監査法人以外の進路について 12 就職準備 1 (ESの書き方) 13 就職準備 2 (監査法人の調べ方) 14 就職準備 3 (よくある質問対策)
成績評価方法 (試験実施方法)	15 会計士になるために 7 論文式試験受験の心構え 平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定1級に合格する
教科書	問題集・プリント
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 1 2 訓読み・送り仮名・熟語 2 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 漢字の意味・使い方 1 漢字の意味・使い方 2 7 漢字の意味・使い方 3 8 ことわざ・故事成語・慣用句 1 9 ことわざ・故事成語・慣用句 2 特殊な漢字の読み書き 1 特殊な漢字の読み書き 2 12 項目別模擬試験 1 13 項目別模擬試験 2 14 直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必須
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する
達成目標	電卓技能検定1・2級に合格する
教科書	検定対策テキストおよび問題集
特記	
授業計画	1 小数点以下の取り扱い諸注意 電卓実践演習 2 電卓実践演習 3 電卓実践演習 4 電卓実践演習 6 電卓実践演習 7 電卓実践演習 7 9 電卓実践演習 8 10 電卓実践演習 9 11 電卓実践演習 1 0 12 電卓実践演習 1 1 13 電卓実践演習 1 2 14 電卓実践演習 1 3
成績評価方法 (試験実施方法)	15 電卓実践演習14 模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期・後期
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 働くとは 業界研究 3 企業研究① 4 企業研究② 5 志望動機の作り方① 6 志望動機の作り方② 7 志望動機の作り方③ 8 志望動機の作り方④ 9 志望動機の作り方⑤ 10 書類送付方法 11 ビジネスメール 13 内定後学習① 14 内定後学習② 15 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論応用 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	総合問題論点の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 本支店会計 I ① (入門編) 2 本支店会計 I ② (入門編) 3 本支店会計 I ③ (入門編) 4 本支店会計 I ④ (入門編) 5 本支店会計 I ④ (入門編) 6 本支店会計 I ⑥ (入門編) 7 組織再編会計 I ② (入門編) 8 組織再編会計 I ② (入門編) 9 組織再編会計 I ② (入門編) 10 組織再編会計 I ② (入門編) 12 建設業会計 I ② (入門編) 12 建設業会計 I ② (入門編) 13 連結会計 I ② (入門編) 14 連結会計 I ③ (入門編) 15 連結会計 I ③ (入門編) 16 連結会計 I ③ (入門編) 17 製造業会計 I ② (入門編) 18 製造業会計 I ② (入門編) 19 製造業会計 I ③ (入門編) 20 製造業会計 I ④ (入門編) 21 キャッシュ・フロー計算書 I ④ (入門編) 22 キャッシュ・フロー計算書 I ④ (入門編) 23 キャッシュ・フロー計算書 I ④ (入門編) 24 キャッシュ・フロー計算書 I ④ (入門編) 25 繰延資産 I ② (入門編) 26 繰延資産 I ② (入門編) 27 圧縮記帳 I ② (入門編) 28 圧縮記帳 I ② (入門編) 29 ストック・オプション I (入門編) 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論応用I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間(2 単位)
授業回数	30回
授業概要	会社法の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 金利スワップ① (入門) 2 金利スワップ② (入門) 3 金利スワップ③ (入門) 4 金利スワップ④ (入門) 5 金利スワップ③ (入門) 6 資産及び負債の貸借対照表能力① (入門) 7 資産及び負債の貸借対照表能力② (入門) 8 資産及び負債の貸借対照表能力③ (入門) 9 資産及び負債の貸借対照表能力④ (入門) 10 資産及び負債の貸借対照表能力④ (入門) 11 投資のリスクからの解放② (入門) 12 投資のリスクからの解放② (入門) 14 投資のリスクからの解放③ (入門) 15 投資のリスクからの解放③ (入門) 16 配分と評価① (入門) 17 配分と評価② (入門) 18 配分と評価③ (入門) 19 配分と評価④ (入門) 19 配分と認識④ (入門) 20 収益認識④ (入門) 21 収益認識④ (入門) 22 収益認識④ (入門) 23 収益認識④ (入門) 24 収益認識④ (入門) 25 収益認識④ (入門) 26 組織再④ (入門) 28 組織再④ (入門) 28 組織再④ (入門) 29 組織再④ (入門) 20 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法応用I
実務家教員 -	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	軽減税率や複数税率などの考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	1 軽減税率① (入門編)
授業計画	2 軽減税率②(入門編) 軽減税率③(入門編) 4 軽減税率④(入門編) 5 軽減税率⑥(入門編) 6 軽減税率⑥(入門編) 1 旧税率に関する経過措置①(入門編) 1 旧税率に関する経過措置②(入門編) 1 旧税率に関する経過措置③(入門編) 1 旧税率に関する経過措置⑥(入門編) 1 旧税率に関する経過措置⑥(入門編) 1 旧税率に関する経過措置⑥(入門編) 1 旧税率に関する経過措置⑥(入門編) 1 日税率に関する経過措置⑥(入門編) 1 複数税率の場合の計算②(入門編) 1 複数税率の場合の計算②(入門編) 1 複数税率の場合の計算③(入門編) 1 複数税率の場合の計算⑥(入門編) 1 複数税率の場合の計算⑥(入門編) 1 複数税率の場合の計算⑥(入門編) 2 数税率の場合の計算⑥(入門編) 2 国等に対する特例②(入門編) 2 国等に対する特例②(入門編) 2 国等に対する特例③(入門編) 2 国等に対する特例⑥(入門編) 2 特殊項目①(事業承継があった場合の控除税額の調整等)(入門編) 2 特殊項目②(前期又は翌期が免税事業者である場合の留意点)(入門編) 2 特殊項目③(税抜経理方式)(入門編) 3 確認テスト(理論)
产生运用于进	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	相続税法応用 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な理論的思考も学習をし、理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法・租税特別措置法についての知識を習得する(基礎)
 教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 契約者が取得したものとみなされる生命保険契約に関する権利(基礎) 2 未成年者控除・障害者控除(重ね受け)(基礎) 4 増改築等があった場合(基礎) 6 確認テスト①(理論) 7 無道路地(基礎) 2 定期借地権等(基礎) 9 定期借地権等の目的となっている宅地(貸宅地)(基礎) 10 土砂災害特別警戒区域内にある宅地(基礎) 2 公社債(基礎) 2 公社債(基礎) 2 居用主が保険料を負担している場合(基礎) 4 保険金の評価(基礎) 5 確認テスト②(理論) 6 に期間付定期金に関する権利(基礎) 17 保証期間付定期金に関する権利(基礎) 18 契約に基づかない定期金に関する権利(基礎) 19 財産の所在(基礎) 10 対策を(基礎) 11 増売税の外国税額控除(基礎) 12 は一根統税の外国税額控除(基礎) 13 対策の所在(基礎) 14 標税の外国税額控除(基礎) 15 確認テスト③(理論) 16 定期金に関する権利(基礎) 17 保証期間付定期金に関する権利(基礎) 18 契約に基づかない定期金に関する権利(基礎) 19 財産の所在(基礎) 20 贈与税の外国税額控除(基礎) 21 増井税の外国税額控除(基礎) 22 贈与税の外国税額控除(基礎) 23 確認テスト③(理論) 24 養子の子の応用的な取扱い(基礎) 25 農地等の相続税の納税猶予(基礎) 26 非上場株式の贈与税の納税猶予(基礎) 27 非上場株式の相続税の納税猶予(基礎) 28 個人の事業用資産の相続税の納税猶予(基礎) 29 個人の事業用資産の相続税の納税猶予(基礎) 30 確認テスト④(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 4回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	法人税法応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	連結納税制度等の特殊項目の学習を進める。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	連結納税制度等の制度を学び、初級問題の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 連結納稅制度 2 (初級) 連結納稅制度 3 (初級) 連結納稅制度 4 (初級) 連結納稅制度 6 (初級) 連結納稅制度 6 (初級) 連結納稅制度 7 (初級) 連結納稅制度 7 (初級) 連結納稅制度 8 (初級) 連結納稅制度 9 (初級) 連結納稅制度 1 0 (初級) 連結納稅制度 1 1 (初級) 連結納稅制度 1 2 (初級) 連結納稅制度 1 3 (初級) 連結納稅制度 1 3 (初級) 連結納稅制度 1 4 (初級) 連結納稅制度 1 5 (初級) 連結納稅制度 1 6 (初級) 這結納稅制度 1 7 (初級) 連結納稅制度 1 9 (初級) 建結納稅制度 1 9 (初級) 連結納稅制度 1 9 (初級) 連結納稅制度 1 9 (初級) 連結納稅制度 1 0 (初級) 連結納稅制度 1 0 (初級) 並結納稅制度 1 0 (初級) 連結納稅制度 1 0 (初級) 連結納稅制度 1 0 (初級) 並結納稅制度 1 0 (初級) 連結納稅制度 1 0 (初級) 連結納稅制度 2 0 (初級) 北縣與研究費の特別控除 1 (初級) 22 試験研究費の特別控除 4 (初級) 23 試験研究費の特別控除 4 (初級) 24 試験研究費の特別控除 4 (初級) 25 資産除去債務 2 (初級) 26 資産除去債務 2 (初級) 27 資産除去債務 3 (初級) 解散稅制 1 (初級) 9 解散稅制 2 (初級) 9 解散稅制 2 (初級)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論総合 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	180時間(6単位)
授業回数	90回
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
	オリジナルテキスト
教科書	オリンノルノイスト
特記	1 現金預金Ⅱ① (入門編)
	1 現金預金Ⅱ①(入門編) 2 債権債務Ⅱ①(入門編)
	2
	4 商品売買Ⅱ② (入門編)
	5 商品売買Ⅱ③ (入門編)
	6 固定資産Ⅱ①(入門編)
	7 固定資産Ⅱ②(入門編) 8 固定資産Ⅱ③(入門編)
	5 固定資産 II ① (入門編)
	10 退職給付会計Ⅱ② (入門編)
	11 退職給付会計Ⅱ③ (入門編)
	12 債権債務Ⅱ① (入門編)
	13 債権債務Ⅱ②(入門編) 14 税金Ⅱ①(入門編)
	14
	16 社債Ⅱ② (入門編)
	17 社債Ⅱ③ (入門編)
	18 純資産会計Ⅱ①(入門編)
	19 純資産会計Ⅱ②(入門編) 20 純資産会計Ⅱ③(入門編)
	20
	22 有価証券 II ② (入門編)
	23 有価証券Ⅱ③ (入門編)
	24 外貨建会計Ⅱ① (入門編)
	25 外貨建会計Ⅱ②(入門編)
	26 リース会計Ⅱ① (入門編) 27 リース会計Ⅱ② (入門編)
	28 試用販売Ⅱ① (入門編)
	29 試用販売Ⅱ② (入門編)
	30 割賦販売Ⅱ① (入門編)
	31 割賦販売Ⅱ②(入門編)
	32 割賦販売Ⅱ③(入門編) 33 未着品販売Ⅱ①(入門編)
	33 木有品販売II ① (八門柵) 34 未着品販売II ② (入門編)
1	1 Kit. H 20/2/00 - O 11 3/8/8/

タイトル	内容
	35 委託販売・受託販売Ⅱ① (入門編)
	36 委託販売・受託販売Ⅱ② (入門編)
	37 本支店会計Ⅱ① (入門編)
	38 本支店会計Ⅱ②(入門編)
	39 組織再編会計Ⅱ①(入門編)
	40 組織再編会計Ⅱ②(入門編) 41 まな合計Ⅱ②(入門編)
	41 連結会計Ⅱ① (入門編) 42 連結会計Ⅱ② (入門編)
	43 キャッシュ・フロー計算書 II ① (入門編)
	44 キャッシュ・フロー計算書II② (入門編)
15 W 31	45 項目別答練① (入門編)
授業計画	46 項目別答練② (入門編)
	47 項目別答練③ (入門編)
	48 項目別答練④(入門編)
	49 項目別答練⑤ (入門編)
	50 項目別答練⑥(入門編)
	51 基礎答練①(入門編)
	52 基礎答練②(入門編)
	53 基礎答練③(入門編)
	54 基礎答練④(入門編) 55 基礎答練⑤(入門編)
	56 基礎答練⑥ (入門編)
	57 基礎答練⑦(入門編)
	58 基礎答練⑧(入門編)
	59 基礎答練⑨ (入門編)
	60 基礎答練⑩(入門編)
	61 応用答練① (入門編)
	62 応用答練②(入門編)
	63 応用答練③(入門編)
	64 応用答練④(入門編)
	65 応用答練⑤(入門編)
	66 応用答練⑥(入門編)
	67 応用答練⑦(入門編) 68 応用答練⑧(入門編)
	69 応用答練⑨(入門編)
	70 応用答練⑩(入門編)
	71 過去問演習① (入門編)
	72 過去問演習② (入門編)
	73 過去問演習③(入門編)
	74 過去問演習④(入門編)
	75 過去問演習⑤(入門編)
	76 過去問演習⑥(入門編)
	77 過去問演習⑦(入門編)
	78 過去問演習⑧(入門編) 79 過去問演習⑨(入門編)
	80 過去問演習⑩(入門編)
	81 問題演習実践①(入門編)
	82 問題演習実践②(入門編)
	83 問題演習実践③(入門編)
	84 問題演習実践④(入門編)
	85 問題演習実践⑤(入門編)
	86 問題演習実践⑥(入門編)
	87 問題演習実践⑦(入門編)
l	88 問題演習実践⑧(入門編)

タイトル	内容
	89 問題演習実践⑨ (入門編) 90 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論総合 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	180時間(6単位)
授業回数	90回
授業概要	財務諸表作成の入門概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
	オリジナルテキスト
教科書	
特記	1 財務諸表論総まとめ① (入門)
	1 財務諸表論総まとめ①(入門) 2 財務諸表論総まとめ①(入門)
	3 財務諸表論総まとめ② (入門)
	4 財務諸表論総まとめ② (入門)
	5 財務諸表論総まとめ③ (入門)
	6 財務諸表論総まとめ③(入門)
	7 財務諸表論総まとめ④ (入門) 8 財務諸表論総まとめ④ (入門)
	9 財務諸表論総まとめ⑤ (入門)
	10 財務諸表論総まとめ⑤ (入門)
	11 財務諸表論総まとめ⑥(入門)
	12 財務諸表論総まとめ⑥ (入門)
	13 財務諸表論総まとめ⑦ (入門)
	14 財務諸表論総まとめ⑦ (入門)15 財務諸表論総まとめ⑧ (入門)
	16 財務諸表論総まとめ⑧ (入門)
	17 財務諸表論総まとめ⑨ (入門)
	18 財務諸表論総まとめ⑨(入門)
	19 財務諸表論総まとめ⑩ (入門)
	20 財務諸表論総まとめ⑩(入門) 21 財務諸表論総まとめ⑪(入門)
	21 対務語表論総まとめ⑪(八門)
	23 財務諸表論総まとめ⑫ (入門)
	24 財務諸表論総まとめ⑫ (入門)
	25 財務諸表論総まとめ⑬ (入門)
	26 財務諸表論総まとめ⑬ (入門)
	27 財務諸表論総まとめ⑭(入門) 28 財務諸表論総まとめ⑭(入門)
	20 財務諸表論総まとめ⑮(入門)
	30 財務諸表論総まとめ⑤ (入門)
	31 財務諸表論総まとめ⑯(入門)
	32 財務諸表論総まとめ⑯ (入門)
	33 財務諸表論総まとめ⑰ (入門)
I	34 財務諸表論総まとめ⑰(入門)

タイトル	内容
	35 財務諸表論総まとめ⑱ (入門)
	36 財務諸表論総まとめ⑱(入門)
	37 財務諸表論総まとめ⑲(入門)
	38 財務諸表論総まとめ⑲(入門)
	39 財務諸表論総まとめ⑳(入門)
	40 財務諸表論総まとめ⑩ (入門)
	41 総合問題対策①(入門)
	42 総合問題対策①(入門)
	43 総合問題対策②(入門)
	44 総合問題対策②(入門) 45 総合問題対策③(入門)
授業計画	45 総合問題対策③(入門) 46 総合問題対策③(入門)
	47 総合問題対策④(入門)
	48 総合問題対策④(入門)
	49 総合問題対策⑤ (入門)
	50 総合問題対策⑤ (入門)
	51 総合問題対策⑥ (入門)
	52 総合問題対策⑥ (入門)
	53 総合問題対策⑦(入門)
	54 総合問題対策⑦(入門)
	55 総合問題対策⑧(入門)
	56 総合問題対策⑧(入門)
	57 総合問題対策⑨(入門)
	58 総合問題対策⑨(入門)
	59 総合問題対策⑩(入門)
	60 総合問題対策⑩(入門)
	61 総合問題対策⑪(入門) 62 総合問題対策⑪(入門)
	62 総合問題対策⑪(入門) 63 総合問題対策⑫(入門)
	64 総合問題対策⑫ (入門)
	65 総合問題対策③ (入門)
	66 総合問題対策⑬(入門)
	67 総合問題対策⑭ (入門)
	68 総合問題対策⑭(入門)
	69 総合問題対策⑮(入門)
	70 総合問題対策⑮(入門)
	71 総合問題対策⑯(入門)
	72 総合問題対策⑯(入門)
	73 総合問題対策⑰(入門)
	74 総合問題対策⑰(入門)
	75 総合問題対策® (入門) 76 総合問題対策® (入門)
	77 総合問題対策⑩(入門)
	78 総合問題対策⑩(入門)
	79 総合問題対策②(入門)
	80 総合問題対策② (入門)
	81 総合問題対策②(入門)
	82 総合問題対策②(入門)
	83 総合問題対策②(入門)
	84 総合問題対策②(入門)
	85 総合問題対策②(入門)
	86 総合問題対策②(入門)
	87 総合問題対策②(入門)
1	88 総合問題対策②(入門)

タイトル	内容
	89 模擬試験(計算) 90 模擬試験(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験(理論)100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法総合 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	180時間(6単位)
授業回数	90回
授業概要	確定申告書の納付税額算出までの基本的な流れを学ぶ。
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	税理士試験消費税法合格程度の知識及び計算技術習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 個別問題対策① (初級編)
	2 個別問題対策②(初級編)
	3 個別問題対策③(初級編) 4 個別問題対策④(初級編)
	5 個別問題対策⑤ (初級編)
	6 個別問題対策⑥(初級編)
	7 個別問題対策⑦(初級編)
	8 個別問題対策⑧(初級編)
	9 個別問題対策⑨(初級編)
	10 個別問題対策⑩(初級編)
	11 個別問題対策⑪(初級編)
	12 個別問題対策②(初級編) 13 個別問題対策③(初級編)
	14 個別問題対策④(初級編)
	15 理論問題対策①(初級編)
	16 理論問題対策②(初級編)
	17 理論問題対策③(初級編)
	18 理論問題対策④(初級編)
	19 理論問題対策⑤(初級編)
	20 理論問題対策⑥(初級編)
	21 理論問題対策⑦(初級編) 22 理論問題対策⑧(初級編)
	23 理論問題対策⑨(初級編)
	24 理論問題対策⑩(初級編)
	25 理論問題対策⑪(初級編)
	26 理論問題対策⑫(初級編)
	27 理論問題対策③(初級編)
	28 総合問題対策①(初級編)
	29 総合問題対策②(初級編)
	30 総合問題対策③(初級編)
	31 総合問題対策④(初級編) 32 総合問題対策⑤(初級編)
	33 総合問題対策⑥(初級編)
1	A Ling H Trayery A NA C (Nationality)

タイトル	内容
	34 総合問題対策⑦(初級編)
	35 総合問題対策⑧(初級編)
	36 総合問題対策⑨(初級編)
	37 総合問題対策⑩(初級編)
	38 総合問題対策⑪(初級編)
	39 総合問題対策⑫(初級編)
	40 総合問題対策⑬(初級編)
	41 総合問題対策⑭(初級編)
	42 総合問題対策⑮(初級編)
	43 総合問題対策⑯(初級編) 44 総合問題対策⑰(初級編)
	44 総合問題対策⑪(初級編) 45 総合問題対策⑱(初級編)
授業計画	45 総合問題対象的(初級編)
	47 総合問題対策⑩(初級編)
	48 総合問題対策②(初級編)
	49 総合問題対策②(初級編)
	50 総合問題対策②(初級編)
	51 総合問題対策②(初級編)
	52 総合問題対策⑤ (初級編)
	53 総合問題対策⑥ (初級編)
	54 総合問題対策②(初級編)
	55 総合問題対策図(初級編)
	56 総合問題対策②(初級編)
	57 総合問題対策⑩(初級編)
	58 総合問題対策③(初級編)
	59 総合問題対策②(初級編)
	60 総合問題対策③(初級編)
	61 総合問題対策③(初級編)
	62 総合問題対策③(初級編)
	63 総合問題対策® (初級編) 64 総合問題対策® (初級編)
	65 総合問題対策® (初級編)
	66 総合問題対策③ (初級編)
	67 総合問題対策⑩(初級編)
	68 総合問題対策④(初級編)
	69 総合問題対策②(初級編)
	70 総合問題対策③(初級編)
	71 総合問題演習①(初級編)
	72 総合問題演習①(初級編)
	73 総合問題演習②(初級編)
	74 総合問題演習②(初級編)
	75 総合問題演習③(初級編)
	76 総合問題演習③(初級編)
	77 総合問題演習④(初級編)
	78 総合問題演習④(初級編)
	79 総合問題演習⑤(初級編)
	80 総合問題演習⑤ (初級編) 81 総合問題演習⑥ (初級編)
	81 総合問題演習⑥(初級編) 82 総合問題演習⑥(初級編)
	82 総合同題俱省の(初級編) 83 総合問題演習⑦(初級編)
	84 総合問題演習⑦(初級編)
	85 総合問題演習⑧(初級編)
	86 総合問題演習⑧(初級編)
	87 総合問題演習⑨(初級編)
•	

タイトル	内容
	88 総合問題演習⑨(初級編) 89 総合問題演習⑩(初級編) 90 総合問題演習⑩(初級編)
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習の理論 10回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	相続税法総合I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	180時間(6単位)
授業回数	90回
授業概要	相続税および贈与税の規定、申告について総合的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る (特別なの) (
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 相続税法総まとめ① (基礎編) 2 相続税法総まとめ① (基礎編)
	2 柏杭悦伝総まとめ①(基礎編)
	4 相続税法総まとめ② (基礎編)
	5 相続税法総まとめ③ (基礎編)
	6 相続税法総まとめ③ (基礎編)
	7 相続税法総まとめ④ (基礎編)
	8 相続税法総まとめ④(基礎編)
	9 相続税法総まとめ⑤ (基礎編)
	10 相続税法総まとめ⑤ (基礎編) 11 相続税法総まとめ⑥ (基礎編)
	11 相続税法総まとめ⑥(基礎編) 12 相続税法総まとめ⑥(基礎編)
	13 相続税法総まとめ⑦(基礎編)
	14 相続税法総まとめ⑦ (基礎編)
	15 相続税法総まとめ⑧ (基礎編)
	16 相続税法総まとめ⑧ (基礎編)
	17 相続税法総まとめ⑨ (基礎編)
	18 相続税法総まとめ⑨(基礎編) 19 相続税法総まとめ⑩(基礎編)
	19 柏続悦伝総まとめ⑩(基礎編) 20 相続税法総まとめ⑩(基礎編)
	21 相続税法総まとめ⑪(基礎編)
	22 相続税法総まとめ⑪ (基礎編)
	23 相続税法総まとめ⑫ (基礎編)
	24 相続税法総まとめ⑫ (基礎編)
	25 相続税法総まとめ⑬(基礎編)
	26 相続税法総まとめ⑬(基礎編)
	27 相続税法総まとめ⑭(基礎編) 28 相続税法総まとめ⑭(基礎編)
	29 相続税法総まとめ⑤(基礎編)
	30 相続税法総まとめ頃 (基礎編)
	31 相続税法総まとめ⑯ (基礎編)
	32 相続税法総まとめ⑯(基礎編)
	33 相続税法総まとめ⑰ (基礎編)
I	34 相続税法総まとめ⑪(基礎編)

タイトル	内容
	35 相続税法総まとめ⑱ (基礎編)
	36 相続税法総まとめ⑱(基礎編)
	37 相続税法総まとめ⑲ (基礎編)
	38 相続税法総まとめ⑨(基礎編)
	39 相続税法総まとめ② (基礎編) 40 相続税法総まとめ② (基礎編)
	40 相続税法総まとめ②(基礎編) 41 総合問題対策①(基礎編)
	42 総合問題対策① (基礎編)
	43 総合問題対策② (基礎編)
	44 総合問題対策②(基礎編)
拉米打型	45 総合問題対策③ (基礎編)
授業計画	46 総合問題対策③(基礎編)
	47 総合問題対策④(基礎編)
	48 総合問題対策④(基礎編)
	49 総合問題対策⑤ (基礎編)
	50 総合問題対策⑤(基礎編)
	51 総合問題対策⑥(基礎編)
	52 総合問題対策⑥(基礎編) 53 総合問題対策⑦(基礎編)
	54 総合問題対策⑦ (基礎編)
	55 総合問題対策⑧ (基礎編)
	56 総合問題対策⑧ (基礎編)
	57 総合問題対策⑨ (基礎編)
	58 総合問題対策⑨ (基礎編)
	59 総合問題対策⑩ (基礎編)
	60 総合問題対策⑩(基礎編)
	61 総合問題対策⑪(基礎編)
	62 総合問題対策⑪(基礎編)
	63 総合問題対策⑫(基礎編)
	64 総合問題対策⑫(基礎編) 65 総合問題対策⑬(基礎編)
	66 総合問題対策③ (基礎編)
	67 総合問題対策⑭(基礎編)
	68 総合問題対策⑭(基礎編)
	69 総合問題対策⑮ (基礎編)
	70 総合問題対策⑮ (基礎編)
	71 総合問題対策⑯(基礎編)
	72 総合問題対策⑯(基礎編)
	73 総合問題対策団(基礎編)
	74 総合問題対策団(基礎編)
	75 総合問題対策®(基礎編)
	76 総合問題対策® (基礎編) 77 総合問題対策® (基礎編)
	78 総合問題対策⑩ (基礎編)
	79 総合問題対策②(基礎編)
	80 総合問題対策②(基礎編)
	81 総合問題対策② (基礎編)
	82 総合問題対策② (基礎編)
	83 総合問題対策②(基礎編)
	84 総合問題対策②(基礎編)
	85 総合問題対策②(基礎編)
	86 総合問題対策②(基礎編)
	87 総合問題対策②(基礎編)
	88 総合問題対策②(基礎編)

タイトル	内容
	89 総合問題対策② (基礎編) 80 総合問題対策③ (基礎編) 81 82 83 84 85 85 85 85 85 85 85
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題対策圏の得点100%
備考	

授業科目 法人税法総合 1 実務家教員 中部・学科 送理本科 2 年制学科 税理士・会計士コース 限修年次 2 年次 開議学別 前期 科目区分 選択 接案方法 演習 18 0 時間 (6 単位) 授業問数 18 0 時間 (6 単位) 授業問数 9 0 回回 授業職要 法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。	タイトル	内容
学部・学科 経理本科2年制学科 校理士・会計士コース 限修年次 2年次 前期 前期 18 0 時間 (6 単位) 選択 投棄的間 18 0 時間 (6 単位) 投棄御酬 18 0 時間 (6 単位) 投棄棚要 法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。	授業科目	法人税法総合 I
関係年次 2 年次 開講学期 前期 科目区分 経来方法 漢字	実務家教員	
開議学期 前期 利日区分 選択 選択 選択 接来方法 演習 接来的間 18 0 時間 (6 単位) 授業申數 9 0 回 授業順要 法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。 授業順要 法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。 授業の適め方 デェストを中心とした講義により概要を知る 適応目標 数科書 オリジナルデキスト 特記 1 総合問題対策 1 (初級) 2 総合問題対策 2 (初級) 3 総合問題対策 3 (初級) 4 総合問題対策 4 (初級) 5 総合問題対策 7 (初級) 6 総合問題対策 7 (初級) 8 総合問題対策 7 (初級) 8 総合問題対策 8 (初級) 9 総合問題対策 1 (初級) 10 総合問題対策 1 (初級) 10 総合問題対策 1 (初級) 11 総合問題対策 1 (初級) 12 総合問題対策 1 3 (初級) 14 総合問題対策 1 3 (初級) 14 総合問題対策 1 4 (初級) 15 総合問題対策 1 5 (初級) 16 化合問題対策 1 6 (初級) 16 化合問題対策 1 7 (初級) 18 化合問題対策 1 6 (初級) 16 化合問題対策 1 7 (初級) 18 化合問題対策 1 7 (初級) 18 化合問題対策 2 0 (初級) 10 化合問題対策 2 0 (初級) 10 化合問題対策 2 0 (初級) 10 化合問題対策 2 3 (初級) 10 化合問題対策 2 5 (初級) 10 化合問題対策 2 7 (初級) 10 化合問題対策 2 7 (初級) 10 化合問題対策 2 7 (初級) 10 化合問題対策 2 8 (初級) 10 化合問题対策 2 8 (初級) 10 化合問题対策 2 9 (初級) 10 化合同题对策 2 9 (初級) 10 化可证 2 9 化证 2 9 化	学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
野田 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日		2年次
授業方法 演習	開講学期	前期
授業方法 演習		選択
授業時間		
接業概要 法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。 接業概要 法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。 接 でキストを中心とした講義により概要を知る 達成目標 的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 1		
授業概要 法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。 授業の進め方 デキストを中心とした講義により概要を知る		
接来の進め方		法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。
達成目標 的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 総合問題対策 1 (初級) 総合問題対策 2 (初級) 総合問題対策 3 (初級) 総合問題対策 4 (初級) 総合問題対策 5 (初級) 総合問題対策 7 (初級) 総合問題対策 7 (初級) 総合問題対策 9 (初級) 総合問題対策 9 (初級) 総合問題対策 1 3 (初級) 総合問題対策 1 3 (初級) 総合問題対策 1 5 (初級) 総合問題対策 1 6 (初級) 総合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 8 (初級) 総合問題対策 1 9 (初級) 総合問題対策 2 0 (初級) 総合問題対策 2 0 (初級) 総合問題対策 2 1 (初級) 総合問題対策 2 2 (初級) 総合問題対策 2 3 (初級) 2 2 総合問題対策 2 4 (初級) 2 2 総合問題対策 2 5 (初級) 2 2 総合問題対策 2 6 (初級) 2 2 総合問題対策 2 7 (初級) 2 2 総合問題対策 2 8 (初級) 2 2 2 2 (初級) 2 2 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		
特別		
特記 1 総合問題対策 1 (初級) 総合問題対策 2 (初級) 4 総合問題対策 4 (初級) 4 総合問題対策 5 (初級) 6 総合問題対策 6 (初級) 8 総合問題対策 7 (初級) 8 総合問題対策 8 (初級) 9 総合問題対策 8 (初級) 10 総合問題対策 1 0 (初級) 11 総合問題対策 1 1 (初級) 12 総合問題対策 1 2 (初級) 13 総合問題対策 1 2 (初級) 14 総合問題対策 1 5 (初級) 15 総合問題対策 1 5 (初級) 16 総合問題対策 1 7 (初級) 17 総合問題対策 1 8 (初級) 18 総合問題対策 1 8 (初級) 19 総合問題対策 1 8 (初級) 20 総合問題対策 2 0 (初級) 21 総合問題対策 2 0 (初級) 22 総合問題対策 2 2 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 5 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 7 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 8 (初級) 20 総合問題対策 2 8 (初級) 20 総合問題対策 2 8 (初級) 21 総合問題対策 2 9 (初級) 22 総合問題対策 2 9 (初級) 23 総合問題対策 2 9 (初級) 24 総合問題対策 2 9 (初級) 25 総合問題対策 2 9 (初級) 26 総合問題対策 2 9 (初級) 27 総合問題対策 2 9 (初級) 28 総合問題対策 2 9 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級)		
1 総合問題対策 1 (初級) 2 総合問題対策 3 (初級) 4 総合問題対策 4 (初級) 5 総合問題対策 5 (初級) 6 総合問題対策 6 (初級) 7 総合問題対策 8 (初級) 8 総合問題対策 8 (初級) 9 総合問題対策 1 (初級) 10 総合問題対策 1 (初級) 11 総合問題対策 1 2 (初級) 12 総合問題対策 1 2 (初級) 13 総合問題対策 1 2 (初級) 14 総合問題対策 1 4 (初級) 15 総合問題対策 1 5 (初級) 16 総合問題対策 1 7 (初級) 17 総合問題対策 1 8 (初級) 18 総合問題対策 1 8 (初級) 19 総合問題対策 2 9 (初級) 20 総合問題対策 2 9 (初級) 21 総合問題対策 2 0 (初級) 22 総合問題対策 2 1 (初級) 24 総合問題対策 2 2 (初級) 25 総合問題対策 2 4 (初級) 26 総合問題対策 2 7 (初級) 26 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 7 (初級) 29 総合問題対策 2 8 (初級)		
2 総合問題対策 2 (初級) 4 総合問題対策 3 (初級) 5 総合問題対策 5 (初級) 6 総合問題対策 6 (初級) 6 総合問題対策 7 (初級) 8 総合問題対策 8 (初級) 9 総合問題対策 1 (初級) 11 総合問題対策 1 (初級) 12 総合問題対策 1 2 (初級) 13 総合問題対策 1 5 (初級) 14 総合問題対策 1 5 (初級) 15 総合問題対策 1 6 (初級) 16 総合問題対策 1 7 (初級) 17 総合問題対策 1 8 (初級) 18 総合問題対策 1 8 (初級) 18 総合問題対策 1 8 (初級) 20 総合問題対策 2 0 (初級) 21 総合問題対策 2 1 (初級) 22 総合問題対策 2 2 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 6 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 6 (初級) 29 総合問題対策 2 7 (初級) 29 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 2 9 (初級)	14 #5	1 総合問題対策 1 (初級)
4 総合問題対策 5 (初級) 6 総合問題対策 5 (初級) 6 総合問題対策 6 (初級) 8 総合問題対策 7 (初級) 8 総合問題対策 9 (初級) 9 総合問題対策 1 0 (初級) 10 総合問題対策 1 1 (初級) 11 総合問題対策 1 2 (初級) 13 総合問題対策 1 3 (初級) 14 総合問題対策 1 4 (初級) 15 総合問題対策 1 5 (初級) 16 総合問題対策 1 7 (初級) 18 総合問題対策 1 8 (初級) 19 総合問題対策 1 8 (初級) 20 総合問題対策 2 0 (初級) 21 総合問題対策 2 1 (初級) 22 総合問題対策 2 1 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 7 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 28 総合問題対策 2 9 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 28 総合問題対策 2 9 (初級)		
5 総合問題対策 5 (初級) 6 総合問題対策 6 (初級) 7 総合問題対策 7 (初級) 8 総合問題対策 8 (初級) 9 総合問題対策 1 0 (初級) 10 総合問題対策 1 1 (初級) 11 総合問題対策 1 2 (初級) 13 総合問題対策 1 3 (初級) 14 総合問題対策 1 4 (初級) 15 総合問題対策 1 5 (初級) 16 総合問題対策 1 7 (初級) 18 総合問題対策 1 8 (初級) 19 総合問題対策 1 9 (初級) 20 総合問題対策 2 0 (初級) 21 総合問題対策 2 0 (初級) 21 総合問題対策 2 1 (初級) 22 総合問題対策 2 1 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 5 (初級) 25 総合問題対策 2 6 (初級) 26 総合問題対策 2 7 (初級) 27 総合問題対策 2 8 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 28 総合問題対策 2 9 (初級) 28 総合問題対策 2 9 (初級) 28 総合問題対策 2 9 (初級)		
6 総合問題対策 6 (初級) 総合問題対策 7 (初級) 総合問題対策 8 (初級) 総合問題対策 9 (初級) 総合問題対策 1 0 (初級) 総合問題対策 1 1 (初級) 総合問題対策 1 2 (初級) 総合問題対策 1 3 (初級) 総合問題対策 1 5 (初級) 総合問題対策 1 6 (初級) 総合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 8 (初級) 総合問題対策 1 8 (初級) 総合問題対策 2 0 (初級) 総合問題対策 2 1 (初級) 総合問題対策 2 2 (初級) 総合問題対策 2 3 (初級) 総合問題対策 2 6 (初級) 総合問題対策 2 6 (初級) 総合問題対策 2 7 (初級) 総合問題対策 2 7 (初級) 総合問題対策 2 8 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級)		
 お合問題対策 7 (初級) 総合問題対策 8 (初級) 総合問題対策 9 (初級) 総合問題対策 1 0 (初級) 総合問題対策 1 1 (初級) 総合問題対策 1 2 (初級) 総合問題対策 1 3 (初級) 総合問題対策 1 3 (初級) 総合問題対策 1 5 (初級) 総合問題対策 1 6 (初級) 総合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 8 (初級) 総合問題対策 1 8 (初級) 総合問題対策 2 0 (初級) 総合問題対策 2 0 (初級) 総合問題対策 2 1 (初級) 総合問題対策 2 1 (初級) 総合問題対策 2 3 (初級) 総合問題対策 2 3 (初級) 総合問題対策 2 4 (初級) 総合問題対策 2 5 (初級) 総合問題対策 2 6 (初級) 総合問題対策 2 7 (初級) 総合問題対策 2 7 (初級) 総合問題対策 2 7 (初級) 総合問題対策 2 7 (初級) 総合問題対策 2 8 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 		
8 総合問題対策 9 (初級) 9 総合問題対策 1 0 (初級) 11 総合問題対策 1 1 (初級) 12 総合問題対策 1 2 (初級) 13 総合問題対策 1 3 (初級) 14 総合問題対策 1 4 (初級) 15 総合問題対策 1 6 (初級) 16 総合問題対策 1 7 (初級) 18 総合問題対策 1 7 (初級) 18 総合問題対策 1 9 (初級) 19 総合問題対策 2 0 (初級) 20 総合問題対策 2 1 (初級) 21 総合問題対策 2 2 (初級) 22 総合問題対策 2 3 (初級) 23 総合問題対策 2 4 (初級) 24 総合問題対策 2 5 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 7 (初級) 26 総合問題対策 2 7 (初級) 27 総合問題対策 2 8 (初級) 28 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 9 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級)		
10 総合問題対策 1 0 (初級) 総合問題対策 1 1 (初級) は合問題対策 1 2 (初級) は合問題対策 1 3 (初級) は合問題対策 1 4 (初級) は合問題対策 1 5 (初級) は合問題対策 1 6 (初級) は合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 8 (初級) は合問題対策 1 9 (初級) 総合問題対策 2 0 (初級) 総合問題対策 2 1 (初級) と給合問題対策 2 2 (初級) と結合問題対策 2 3 (初級) と結合問題対策 2 4 (初級) と結合問題対策 2 4 (初級) と結合問題対策 2 4 (初級) と結合問題対策 2 5 (初級) とは合問題対策 2 6 (初級) とは合問題対策 2 7 (初級) とは合問題対策 2 7 (初級) とは合問題対策 2 8 (初級) とは合問題対策 2 7 (初級) とは合問題対策 2 8 (初級) とは合問題対策 2 9 (初級) とは合問題対策 2 9 (初級)		
11 総合問題対策 1 1 (初級)		
12 総合問題対策 1 2 (初級) 総合問題対策 1 3 (初級) 総合問題対策 1 4 (初級) 総合問題対策 1 5 (初級) 総合問題対策 1 6 (初級) 総合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 8 (初級) 総合問題対策 1 9 (初級) 総合問題対策 2 0 (初級) 総合問題対策 2 1 (初級) 総合問題対策 2 2 (初級) 総合問題対策 2 2 (初級) 総合問題対策 2 3 (初級) 総合問題対策 2 4 (初級) 総合問題対策 2 4 (初級) 総合問題対策 2 5 (初級) 総合問題対策 2 5 (初級) 総合問題対策 2 6 (初級) 総合問題対策 2 7 (初級) 総合問題対策 2 7 (初級) 総合問題対策 2 8 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 3 0 (初級)		
13 総合問題対策 1 3 (初級) 総合問題対策 1 4 (初級) 15 総合問題対策 1 5 (初級) 総合問題対策 1 6 (初級) 総合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 8 (初級) 総合問題対策 1 9 (初級) 総合問題対策 2 0 (初級) 総合問題対策 2 1 (初級) 総合問題対策 2 1 (初級) 総合問題対策 2 2 (初級) 総合問題対策 2 3 (初級) 総合問題対策 2 3 (初級) 総合問題対策 2 4 (初級) 総合問題対策 2 5 (初級) 総合問題対策 2 5 (初級) 総合問題対策 2 6 (初級) 総合問題対策 2 7 (初級) 総合問題対策 2 8 (初級) 総合問題対策 2 8 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 2 9 (初級) 総合問題対策 3 0 (初級)		
14 総合問題対策 1 4 (初級) 16 総合問題対策 1 6 (初級) 17 総合問題対策 1 7 (初級) 18 総合問題対策 1 9 (初級) 20 総合問題対策 2 0 (初級) 21 総合問題対策 2 1 (初級) 22 総合問題対策 2 1 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
16 総合問題対策 1 6 (初級) 17 総合問題対策 1 7 (初級) 18 総合問題対策 1 9 (初級) 19 総合問題対策 2 0 (初級) 20 総合問題対策 2 1 (初級) 21 総合問題対策 2 1 (初級) 22 総合問題対策 2 2 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
17 総合問題対策 1 7 (初級) 総合問題対策 1 8 (初級) 19 総合問題対策 2 0 (初級) 20 総合問題対策 2 1 (初級) 21 総合問題対策 2 2 (初級) 22 総合問題対策 2 2 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
18 総合問題対策 1 8 (初級) 20 総合問題対策 2 0 (初級) 21 総合問題対策 2 1 (初級) 22 総合問題対策 2 2 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
19 総合問題対策 1 9 (初級) 20 総合問題対策 2 0 (初級) 21 総合問題対策 2 1 (初級) 22 総合問題対策 2 2 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
20 総合問題対策 2 0 (初級) 21 総合問題対策 2 1 (初級) 22 総合問題対策 2 2 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
21 総合問題対策 2 1 (初級) 22 総合問題対策 2 2 (初級) 23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
23 総合問題対策 2 3 (初級) 24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
24 総合問題対策 2 4 (初級) 25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
25 総合問題対策 2 5 (初級) 26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
26 総合問題対策 2 6 (初級) 27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		, –
27 総合問題対策 2 7 (初級) 28 総合問題対策 2 8 (初級) 29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
29 総合問題対策 2 9 (初級) 30 総合問題対策 3 0 (初級)		
30 総合問題対策30(初級)		28 総合問題対策 2 8 (初級)
31 総合問題対策 3 1 (初級) 32 総合問題対策 3 2 (初級)		31 総合問題対策 3 1 (初級) 32 総合問題対策 3 2 (初級)
33 総合問題対策33(初級)		
34 総合問題対策 3 4 (初級)		

タイトル	内容
	35 総合問題対策 3 5 (初級)
	36 総合問題対策 3 6 (初級)
	37 総合問題対策 3 7 (初級)
	38 総合問題対策 3 8 (初級)
	39 総合問題対策 3 9 (初級)
	40 総合問題対策 4 0 (初級)
	41 総合問題対策 4 1 (初級) 42 総合問題対策 4 2 (初級)
	43 総合問題対策 4 3 (初級)
	44 総合問題対策 4 4 (初級)
	45 総合問題対策 4 5 (初級)
授業計画	46 総合問題対策 4 6 (初級)
	47 総合問題対策 4 7 (初級)
	48 総合問題対策 4 8 (初級)
	49 総合問題対策 4 9 (初級)
	50 総合問題対策 5 0 (初級)
	51 総合問題対策 5 1 (初級)
	52 総合問題対策 5 2 (初級)
	53 総合問題対策 5 3 (初級)
	54 総合問題対策 5 4 (初級)
	55 総合問題対策 5 5 (初級)
	56 総合問題対策 5 6 (初級)
	57 総合問題対策 5 7 (初級) 59 ※ 今問題対策 5 8 (初級)
	58 総合問題対策 5 8 (初級) 59 総合問題対策 5 9 (初級)
	59 総合問題対策 5 9 (初級) 60 総合問題対策 6 0 (初級)
	61 総合問題対策 6 1 (初級)
	62 総合問題対策 6 2 (初級)
	63 総合問題対策 6 3 (初級)
	64 総合問題対策 6 4 (初級)
	65 総合問題対策 6 5 (初級)
	66 総合問題対策 6 6 (初級)
	67 総合問題対策 6 7 (初級)
	68 総合問題対策 6 8 (初級)
	69 総合問題対策 6 9 (初級)
	70 総合問題対策 7 0 (初級)
	71 総合問題演習 1 (初級:計算)
	72 総合問題演習 1 (初級:理論)
	73 総合問題演習 2 (初級:計算)
	74 総合問題演習 2 (初級:理論) 75 総合問題演習 3 (初級:計算)
	75 総合問題演習 3 (初級:計算) 76 総合問題演習 3 (初級:理論)
	77 総合問題演習 4 (初級:計算)
	78 総合問題演習 4 (初級:理論)
	79 総合問題演習 5 (初級:計算)
	80 総合問題演習 5 (初級:理論)
	81 総合問題演習 6 (初級:計算)
	82 総合問題演習 6 (初級:理論)
	83 総合問題演習7 (初級:計算)
	84 総合問題演習 7 (初級:理論)
	85 総合問題演習8(初級:計算)
	86 総合問題演習8(初級:理論)
	87 総合問題演習 9 (初級:計算)
	88 総合問題演習9(初級:理論)

タイトル	内容
	89 総合問題演習 1 0 (初級:計算) 90 総合問題演習 1 0 (初級:理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習(初級:理論)で実施したテストのうち5回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論応用Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税効果会計 I ① (入門編) 2 税効果会計 I ② (入門編) 3 税効果会計 I ③ (入門編) 4 現在価値計算 I ① (入門編) 5 現在価値計算 I ② (入門編) 6 保険金 I ② (入門編) 7 保険金 I ② (入門編) 8 新株予約権付社債 I ① (入門編) 9 新株予約権付社債 I ② (入門編) 10 減損会計 I ② (入門編) 11 減損会計 I ② (入門編) 12 資産除去債務 I ② (入門編) 13 資産除去債務 I ② (入門編) 14 外貨建会計 I ② (入門編) 15 外貨建会計 I ② (入門編) 16 外貨建会計 I ② (入門編) 17 リース会計 I ② (入門編) 18 リース会計 I ② (入門編) 19 試用販売 I ② (入門編) 19 試用販売 I ② (入門編) 20 試用販売 I ③ (入門編) 21 割賦販売 I ③ (入門編) 22 割試販売 I ③ (入門編) 23 割賦販売 I ③ (入門編) 24 割賦販売 I ③ (入門編) 25 未着品販売 I ③ (入門編) 26 未着品販売 I ② (入門編) 27 未者品販売 I ③ (入門編) 28 委託販売 - 受託販売 I ① (入門編) 29 委託販売・受託販売 I ① (入門編) 20 強配デスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論応用Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間(2 単位)
授業回数	30回
授業概要	会社法の入門・基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 1 会計上の変更及び誤謬の訂正② (入門・基礎) 3 分配可能額① (入門・基礎) 4 分配可能額② (入門・基礎) 5 ストック・オブション② (入門・基礎) 6 ストック・オブション② (入門・基礎) 7 セール&リースバック① (入門・基礎) 9 財務諸表等規則① (入門・基礎) 10 財務諸表等規則② (入門・基礎) 11 負債② (入門・基礎) 12 負債② (入門・基礎) 14 純資産会計② (入門・基礎) 15 純資産会計② (入門・基礎) 16 純資産会計② (入門・基礎) 17 企業結合会計③ (入門・基礎) 18 企業結合会計③ (入門・基礎) 19 企業結合会計③ (入門・基礎) 19 企業結合会計② (入門・基礎) 20 事業分離会計③ (入門・基礎) 21 事業分離会計③ (入門・基礎) 22 事業分離会計③ (入門・基礎) 23 四半期財務諸表② (入門・基礎) 24 四半期財務諸表② (入門・基礎) 25 ヘッジ会計② (入門・基礎) 26 セバリニを表し、(入門・基礎) 27 包括利益② (入門・基礎) 28 包括利益③ (入門・基礎) 29 包括利益③ (入門・基礎) 20 包括利益③ (入門・基礎) 21 包括利益③ (入門・基礎) 22 包括利益③ (入門・基礎) 23 包括利益③ (入門・基礎) 24 包括利益③ (入門・基礎) 25 包括利益③ (入門・基礎) 26 包括利益③ (入門・基礎) 27 包括利益③ (入門・基礎) 28 包括利益③ (入門・基礎) 29 包括利益③ (入門・基礎) 30 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	180時間(6単位)
授業回数	90回
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 本支店会計 I ① (入門編)
	2 本支店会計 I ② (入門編)
	3 本支店会計 I ③ (入門編)
	4 本支店会計 I ④ (入門編)
	5 本支店会計 I ⑤ (入門編)
	6 本支店会計 I ⑥ (入門編)
	7 組織再編会計 I ① (入門編)
	8 組織再編会計 I ② (入門編)
	9 組織再編会計 I ③ (入門編)
	10 組織再編会計 I ④ (入門編)
	11 建設業会計 I ① (入門編)
	12 建設業会計 I ② (入門編)
	13 連結会計 I ① (入門編)
	14 連結会計 I ② (入門編)
	15 連結会計 I ③ (入門編)
	16 連結会計 I ④ (入門編)
	17 製造業会計 I ① (入門編)
	18 製造業会計 I ② (入門編)
	19 製造業会計 I ③ (入門編)
	20 製造業会計 I ④ (入門編)
	21 キャッシュ・フロー計算書 I ① (入門編)
	22 キャッシュ・フロー計算書 I ② (入門編)
	23 キャッシュ・フロー計算書 I ③ (入門編)
	24 キャッシュ・フロー計算書 I ④ (入門編)
	25 繰延資産 I ① (入門編)
	26 繰延資産 I ② (入門編)
	27 圧縮記帳 I ① (入門編)
	28 圧縮記帳 I ② (入門編)

タイトル	内容
	29 ストック・オプション I ① (入門編)
	30 ストック・オプション I ②(入門編)
	31 現金預金Ⅱ① (入門編)
	32 債権債務 II ① (入門編)
	33 商品売買Ⅱ① (入門編)
	34 商品売買Ⅱ② (入門編)
	35 商品売買Ⅱ③(入門編)
	36 固定資産Ⅱ①(入門編)
	37 固定資産Ⅱ②(入門編)
	38 退職給付会計Ⅱ① (入門編)
	39 退職給付会計Ⅱ②(入門編) 40 俸按债款Ⅱ②(入門編)
	40 債権債務Ⅱ① (入門編) 41 債権債務Ⅱ② (入門編)
授業計画	41 債権債務Ⅱ②(入門編) 42 税金Ⅱ①(入門編)
1人人们 口	43 社債Ⅱ① (入門編)
	44 社債Ⅱ②(入門編)
	45 純資産会計 II ① (入門編)
	46 純資産会計 II ② (入門編)
	47 有価証券 II ① (入門編)
	48 有価証券Ⅱ②(入門編)
	49 外貨建会計Ⅱ① (入門編)
	50 外貨建会計Ⅱ② (入門編)
	51 リース会計 II ① (入門編)
	52 リース会計 II ② (入門編)
	53 試用販売Ⅱ①(入門編) 54 計
	54 試用販売Ⅱ②(入門編) 55 割賦販売Ⅱ①(入門編)
	56 割賦販売 II ②(入門編)
	57 未着品販売 II ① (入門編)
	58 未着品販売 II ② (入門編)
	59 委託販売・受託販売Ⅱ① (入門編)
	60 委託販売・受託販売Ⅱ②(入門編)
	61 本支店会計Ⅱ① (入門編)
	62 本支店会計Ⅱ② (入門編)
	63 組織再編会計Ⅱ①(入門編)
	64 組織再編会計Ⅱ②(入門編)
	65 連結会計Ⅱ① (入門編)
	66 連結会計Ⅱ②(入門編) 67 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①(入門編)
	67 キャッシュ・フロー計算者II ① (入門編) 68 キャッシュ・フロー計算書 II ② (入門編)
	69 項目別答練① (入門編)
	70 項目別答練②(入門編)
	71 項目別答練③(入門編)
	72 項目別答練④(入門編)
	73 項目別答練⑤(入門編)
	74 項目別答練⑥(入門編)
	75 基礎答練①(入門編)
	76 基礎答練②(入門編)
	77 基礎答練③(入門編)
	78 応用答練①(入門編)
	79 応用答練②(入門編) 80 応用答練③(入門編)
	81 過去問演習①(入門編)
	四世名的第一人人工工工

タイトル	内容
	82 過去問演習②(入門編)
	83 過去問演習③ (入門編)
	84 過去問演習④(入門編)
	85 過去問演習⑤ (入門編)
	86 問題演習実践①(入門編)
	87 問題演習実践②(入門編)
	88 問題演習実践③(入門編)
	89 問題演習実践④(入門編)
	90 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

タイトル	内容
	財務諸表論総合Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	180時間(6単位)
授業回数	90回
授業概要	財務諸表作成の入門・基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
	オリジナルテキスト
教科書	オリンノルノヤベト
特記	1 財務諸表論総まとめ① (入門・基礎)
	1 財務諸表論総まとめ①(入門・基礎) 2 財務諸表論総まとめ①(入門・基礎)
	3 財務諸表論総まとめ② (入門・基礎)
	4 財務諸表論総まとめ② (入門・基礎)
	5 財務諸表論総まとめ③ (入門・基礎)
	6 財務諸表論総まとめ③ (入門・基礎)
	7 財務諸表論総まとめ④ (入門・基礎) 8 財務諸表論総まとめ④ (入門・基礎)
	9 財務諸表論総まとめ⑤(入門・基礎)
	10 財務諸表論総まとめ⑤ (入門・基礎)
	11 財務諸表論総まとめ⑥ (入門・基礎)
	12 財務諸表論総まとめ⑥ (入門・基礎)
	13 財務諸表論総まとめ⑦(入門・基礎)
	14 財務諸表論総まとめ⑦ (入門・基礎)15 財務諸表論総まとめ⑧ (入門・基礎)
	16 財務諸表論総まとめ⑧ (入門・基礎)
	17 財務諸表論総まとめ⑨ (入門・基礎)
	18 財務諸表論総まとめ⑨(入門・基礎)
	19 財務諸表論総まとめ⑩ (入門・基礎)
	20 財務諸表論総まとめ⑩ (入門・基礎) 21 財務諸表論総まとめ⑪ (入門・基礎)
	22 財務諸表論総まとめ⑪(八門・基礎)
	23 財務諸表論総まとめ⑫ (入門・基礎)
	24 財務諸表論総まとめ⑫ (入門・基礎)
	25 財務諸表論総まとめ⑬ (入門・基礎)
	26 財務諸表論総まとめ③ (入門・基礎)
	27 財務諸表論総まとめ⑭(入門・基礎) 28 財務諸表論総まとめ⑭(入門・基礎)
	29 財務諸表論総まとめ⑮ (入門・基礎)
	30 財務諸表論総まとめ⑤ (入門・基礎)
	31 財務諸表論総まとめ⑯(入門・基礎)
	32 財務諸表論総まとめ⑯ (入門・基礎)
	33 財務諸表論総まとめ⑪(入門・基礎)
I	34 財務諸表論総まとめ⑰(入門・基礎)

タイトル	内容
	35 財務諸表論総まとめ⑱ (入門・基礎)
	36 財務諸表論総まとめ⑱(入門・基礎)
	37 財務諸表論総まとめ⑲(入門・基礎)
	38 財務諸表論総まとめ⑲ (入門・基礎)
	39 財務諸表論総まとめ② (入門・基礎)
	40 財務諸表論総まとめ② (入門・基礎)
	41 総合問題対策①(入門・基礎) 42 総合問題対策①(入門・基礎)
	43 総合問題対策② (入門・基礎)
	44 総合問題対策② (入門・基礎)
拉来引出	45 総合問題対策③ (入門・基礎)
授業計画	46 総合問題対策③ (入門・基礎)
	47 総合問題対策④(入門・基礎)
	48 総合問題対策④(入門・基礎)
	49 総合問題対策⑤(入門・基礎)
	50 総合問題対策⑤ (入門・基礎)
	51 総合問題対策⑥ (入門・基礎)
	52 総合問題対策⑥ (入門・基礎)
	53 総合問題対策⑦(入門・基礎) 54 総合問題対策⑦(入門・基礎)
	55 総合問題対策® (入門・基礎)
	56 総合問題対策® (入門・基礎)
	57 総合問題対策⑨ (入門・基礎)
	58 総合問題対策⑨ (入門・基礎)
	59 総合問題対策⑩ (入門・基礎)
	60 総合問題対策⑩(入門・基礎)
	61 総合問題対策⑪(入門・基礎)
	62 総合問題対策⑪(入門・基礎)
	63 総合問題対策⑫(入門・基礎)
	64 総合問題対策⑫ (入門・基礎)
	65 総合問題対策⑬(入門・基礎) 66 総合問題対策⑬(入門・基礎)
	67 総合問題対策⑭(入門・基礎)
	68 総合問題対策⑭(入門・基礎)
	69 総合問題対策⑮ (入門・基礎)
	70 総合問題対策⑮ (入門・基礎)
	71 総合問題対策⑯(入門・基礎)
	72 総合問題対策⑯(入門・基礎)
	73 総合問題対策切(入門・基礎)
	74 総合問題対策切(入門・基礎)
	75 総合問題対策® (入門・基礎) 75 総合問題対策® (入門・基礎)
	76 総合問題対策® (入門・基礎) 77 総合問題対策® (入門・基礎)
	78 総合問題対策⑩(入門・基礎)
	79 総合問題対策② (入門・基礎)
	80 総合問題対策②(入門・基礎)
	81 総合問題対策② (入門・基礎)
	82 総合問題対策② (入門・基礎)
	83 総合問題対策② (入門・基礎)
	84 総合問題対策② (入門・基礎)
	85 総合問題対策② (入門・基礎)
	86 総合問題対策②(入門・基礎)
	87 総合問題対策②(入門・基礎) 88 総合問題対策②(入門・基礎)
1	00 10 10 10 10 10 10

タイトル	内容
	89 模擬試験(計算) 90 模擬試験(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験(理論)100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間(4単位)
授業コマ数	60コマ (1コマ90分)
授業概要	簿記の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
	テキスト及び参考書
特記	
	1 簿記の概要 I ① (応用編)
	2 簿記の概要 I ② (応用編)
	3 簿記の概要 I ③ (応用編)
	4 簿記の概要 I ④ (応用編)
	5 現金預金 I ① (応用編) 6 現金預金 I ② (応用編)
	7 現金預金 I ③ (応用編)
	8 現金預金 I ④ (応用編)
	9 債権債務 I ① (応用編)
	10 債権債務 I ② (応用編)
	11 債権債務 I ③ (応用編) 12 債権債務 I ④ (応用編)
	12 [[[] [[] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []
	14 商品売買 I ② (応用編)
	15 商品売買 I ③ (応用編)
	16 商品売買 I ④ (応用編)
	17 商品売買 I ⑤ (応用編) 18 給料等 I ① (応用編)
	10 福科等 I ① (応用編) 19 給料等 I ② (応用編)
	20 給料等 I ③ (応用編)
	21 給料等 I ④ (応用編)
	22 固定資産 I ① (応用編)
	23 固定資産 I ② (応用編)
	24 固定資産 I ③ (応用編) 25 固定資産 I ④ (応用編)
	26 固定資産 I ⑤ (応用編)
	27 ソフトウェア I ① (応用編)
	28 ソフトウェア I ② (応用編)
	29 ソフトウェア I ③ (応用編)
授業計画	30 ソフトウェア I ④ (応用編) 31 (春 佐 唐 森 I ⑤ (応 田 紀)
	31 債権債務 I ⑤ (応用編)
	33 債権債務 I ⑦ (応用編)
	34 債権債務 I ⑧ (応用編)

	35 貸倒れ I ① (応用編)
	36 貸倒れ I ② (応用編)
	37 貸倒れ I ③ (応用編)
	38 貸倒れ I ④ (応用編)
	39 退職給付会計 I ① (応用編)
	40 退職給付会計 I ② (応用編)
	41 <mark>退職給付会計 I ③ (応用編)</mark>
	42 退職給付会計 I ④ (応用編)
	43 退職給付会計 I ⑤ (応用編)
	44 税金 I ① (応用編)
	45 税金 I ② (応用編)
	46 税金 I ③ (応用編)
	47 税金 I ④ (応用編)
	48 社債 I ① (応用編)
	49 社債 I ② (応用編)
	50 社債 I ③ (応用編)
	51 社債 I ④ (応用編)
	52 純資産会計 I ① (応用編)
	53 純資産会計 I ② (応用編)
	54 純資産会計 I ③ (応用編)
	55 純資産会計 I ④ (応用編)
	56 有価証券 I ① (応用編)
	57 有価証券 I ② (応用編)
	58 有価証券 I ③ (応用編)
	59 有価証券 I ④ (応用編)
	60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

接業科目 博記論速習応用Ⅱ 実務家教員 学部・学科 経理本科2 年制学科 税理士・公認会計士コース 屋修年次 2 年次 前期 科目区分 選択 接業時間 1 2 0 時間 (4 単位) 接業が支 講義 接業時間 1 2 0 時間 (4 単位) 接業が支 接義 接業時間 1 2 0 時間 (4 単位) 接業が支 特殊の進め方 今末へ下による講義と問題演習により、知識の定着を図る 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 税効果会計1② (応用編) 2 税効果会計1③ (応用編) 3 税効果会計1④ (応用編) 4 税効果会計1④ (応用編) 5 税効果会計1⑤ (応用編) 6 税効果会計1⑥ (応用編) 6 税効果会計1⑥ (応用編) 7 税効果会計1⑥ (応用編) 8 税効果会計1⑥ (応用編) 10 現在価値計算1② (応用編) 10 現在価値計算1② (応用編) 11 現在価値計算1③ (応用編) 12 保険金1③ (応用編) 14 保険金1③ (応用編) 15 解株予約権付社債1⑥ (応用編) 16 解株予約権付社債1⑥ (応用編) 18 解株予約権付社債1② (応用編) 18 解株予約権付社債1③ (応用編) 18 解株予約権付社債1③ (応用編) 18 解株予約権付社債1③ (応用編) 19 解株予約権付社債1⑤ (応用編) 19 解株予約権付社債1⑥ (応用編) 10 (応用編) 10 (応用編) 10 (応用編) 11 (応用編) 12 (応用編) 13 (応用編) 13 (応用編) 13 (応用編) 13 (応用編) 14 (応用編) 15 (応用編) 15 (応用編) 16 (応用編) 17 (応用編) 18 (応用編) 19 (応用編) 19 (応用編) 19 (応用編) 10 (応用編) 11 (応用編) 11 (応用編) 12 (応用編) 13 (応用編) 13 (応用編) 13 (応用編) 13 (応用編) 13 (応用編) 14 (元 (応用編) 15 (元 (応用編) 15 (元	タイトル	内容
学部・学科 経理本科 2 年初学科 税理士・公認会計士コース 履修年次 2 年次 前期 科目区分 選択 接来方法 講義 接来可数 6 0 コマ (1 コマ 9 0 分) 接業 2 で 数 6 0 コマ (1 コマ 9 0 分) 接業 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3	授業科目	簿記論速習応用Ⅱ
腰修年次 2 年次 開講学期 前期 科目区分 選択 授業方法 講義 授業時間 1 2 0 時間 (4 単位) 授業 ロッマ (1 コマ9 0 分) 授業 概要 特殊商品売買・金融商品の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。 授業 の進め方 テキストによる講義と問題復習により、知識の定着を図る 達成目標 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 「税効果会計 I ②(応用編) 3 税効果会計 I ②(応用編) 4 税効果会計 I ③(応用編) 5 税効果会計 I ③(応用編) 6 税効果会計 I ③(応用編) 6 税効果会計 I ③(応用編) 7 税効果会計 I ③(応用編) 7 税効果会計 I ③(応用編) 8 税効果会計 I ③(応用編) 9 現在価値計算 I ③(応用編) 10 現在価値計算 I ③(応用編) 11 現在価値計算 I ③(応用編) 12 保険金 I ②(応用編) 13 (本用編) 15 新株予約権付社債 I ②(応用編) 15 新株予約権付社債 I ②(応用編) 16 新株予約権付社債 I ③(応用編) 17 新株予約権付社債 I ③(応用編) 18 新株予約権付社債 I ③(応用編) 19 新株予約権付社債 I ③(応用編) 19 新株予約権付社債 I ③(応用編) 19 新株予約権付社債 I ④(応用編) 10 新株予約権付社債 I ④(応用編) 10 新株予約権付社債 I ④(応用編) 10 「応用編) 11 「応用編) 11 「応用編) 12 「応用編) 12 「応用編) 12 「応用編) 12 「応用編) 13 「応用編) 13 「応用編) 14 「応用編) 15 「応用編) 16 「応用編) 16 「応用編) 17 「応用編) 17 「応用編) 17 「応用編) 18 「応用編) 19 「応用編) 19 「応用編) 19 「応用編) 10 「応用 14 「成用 14	実務家教員	
開講学期 前期 科目区分 選択 接業方法 接業時間 1 2 0時間 (4単位) 接業中間 1 2 0時間 (4単位) 接業期要 特殊商品売買・金融商品の応用知識及び論項的な思考を基に、文章問題を解答する。 接業 の進め方 デキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 一	学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
辞目区分 選択 授業方法 講義 接業時間 1 2 0 時間 (4 単位) 投業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 接数保書 特殊 特別 特別 特別 特別 特別 特別 特別	履修年次	2年次
接業時間 12 0 時間 (4 単位) 接業コマ数 6 0 コマ (1 コマ 9 0 分) 接業概要 特殊商品売買・金融商品の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。 接業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 遠成目標 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 税効果会計 1 ② (応用編) ② 税効果会計 1 ③ (応用編) ③ 税効果会計 1 ③ (応用編) ④ 税効果会計 1 ③ (応用編) ⑤ 税効果会計 1 ⑤ (応用編) ⑥ 税効果会計 1 ⑥ (応用編) ② 現在価値計算 1 ② (応用編) 9 現在価値計算 1 ② (応用編) 10 現在価値計算 1 ③ (応用編) 11 現在価値計算 1 ③ (応用編) 12 保険金 1 ② (応用編) 12 保険金 1 ② (応用編) 13 保険金 1 ② (応用編) 14 保険金 1 ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 1 ① (応用編) 16 新株予約権付社債 1 ② (応用編) 17 新株予約権付社債 1 ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 1 ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 1 ④ (応用編) 20 新株子約権付社債 1 ④ (応用編) 20 新株子約権付益 1 ④ (応用編) 20 所株子約権付益 1 ④ (応用編) 20 所未付益 1 ④ (应用格) 20 所未付益 2 ⑥ (应用格) 2 ⑥ (应用格格) 2 ⑥ (应用格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格格	開講学期	前期
授業中間	科目区分	選択
授業和要 特殊商品売買・金融商品の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。 授業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 連成目標 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 税効果会計 I ① (応用編) 2 税効果会計 I ② (応用編) 3 税効果会計 I ③ (応用編) 4 税効果会計 I ③ (応用編) 5 税効果会計 I ⑤ (応用編) 6 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 8 税効果会計 I ⑥ (応用編) 9 現在価値計算 I ② (応用編) 9 現在価値計算 I ② (応用編) 10 現在価値計算 I ③ (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 12 保険金 I ② (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株子約権付社債 I ② (応用編) 17 新株子約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株子約権付社債 I ③ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編) 23 減損会計 I ② (応用編) 24 減損会計 I ② (応用編) 25 減損会計 I ② (応用編) 26 減損会計 I ② (応用編) 27 減損 I ③ (応用編) 27 減損 I ④ (応用組) 28 減損 I ④ (応用組) 28 減損 I ④ (応用組) 28 減損 I ④ (応用組) 29 減損 I ④ (征用組)	授業方法	講義
授業概要 特殊商品売買・金融商品の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。 接来の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 達成目標 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 一 税効果会計 I ① (応用編) ② 税効果会計 I ② (応用編) ③ 税効果会計 I ③ (応用編) ③ 税効果会計 I ③ (応用編) ⑥ 税効果会計 I ⑥ (応用編) ② 現在価値計算 I ③ (応用編) 9 現在価値計算 I ③ (応用編) 10 現在価値計算 I ③ (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ② (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ① (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)	授業時間	1 2 0 時間 (4 単位)
授業概要 特殊商品売買・金融商品の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。 授業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 静成目標 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 税効果会計 I ① (応用編) 2 税効果会計 I ② (応用編) 3 税効果会計 I ③ (応用編) 4 税効果会計 I ③ (応用編) 5 税効果会計 I ⑤ (応用編) 6 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 8 税効果会計 I ⑥ (応用編) 9 現在価値計算 I ① (応用編) 9 現在価値計算 I ② (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 12 保険金 I ② (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株子約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ② (応用編) 18 新株子約権付社債 I ③ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編) 23 減損会計 I ② (応用編) 24 減損会計 I ② (応用編) 25 減損	授業コマ数	60コマ(1コマ90分)
接来の進め方 デキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 達成目標 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 税効果会計 I ① (応用編)		特殊商品売買・金融商品の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
達成目標 的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。 教科書 オリジナルテキスト 特記 1 税効果会計 I ① (応用編) 2 税効果会計 I ② (応用編) 3 税効果会計 I ③ (応用編) 4 税効果会計 I ④ (応用編) 6 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 8 税効果会計 I ⑥ (応用編) 8 税効果会計 I ⑥ (応用編) 9 現在価値計算 I ② (応用編) 9 現在価値計算 I ② (応用編) 10 現在価値計算 I ③ (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ③ (応用編) 13 保険金 I ③ (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 16 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編) 23 減損会計 I ② (応用編) 24 減損会計 I ② (応用編) 26 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元		
教科書 オリジナルテキスト 特記 1 税効果会計I① (応用編) 2 税効果会計I② (応用編) 3 税効果会計I③ (応用編) 4 税効果会計I④ (応用編) 6 税効果会計I⑥ (応用編) 6 税効果会計I⑥ (応用編) 7 税効果会計I⑥ (応用編) 8 税効果会計I⑥ (応用編) 9 現在価値計算I① (応用編) 10 現在価値計算I② (応用編) 11 現在価値計算I③ (応用編) 12 保険金I① (応用編) 13 保険金I② (応用編) 13 保険金I② (応用編) 14 保険金I③ (応用編) 15 新株予約権付社債I① (応用編) 15 新株予約権付社債I② (応用編) 17 新株予約権付社債I③ (応用編) 19 新株予約権付社債I⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債I⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債I⑥ (応用編) 21 減損会計I① (応用編) 22 減損会計I② (応用編)		
特記 1 税効果会計 I ① (応用編) 2 税効果会計 I ② (応用編) 3 税効果会計 I ③ (応用編) 4 税効果会計 I ④ (応用編) 5 税効果会計 I ⑥ (応用編) 6 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 8 税効果会計 I ⑥ (応用編) 9 現在価値計算 I ① (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ② (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編)	***	
1 税効果会計 I ① (応用編) 2 税効果会計 I ② (応用編) 3 税効果会計 I ③ (応用編) 4 税効果会計 I ④ (応用編) 5 税効果会計 I ⑥ (応用編) 6 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 8 税効果会計 I ⑥ (応用編) 9 現在価値計算 I ① (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ② (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ① (応用編) 17 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2 税効果会計 I ② (応用編) 4 税効果会計 I ③ (応用編) 5 税効果会計 I ④ (応用編) 6 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 8 税効果会計 I ⑥ (応用編) 9 現在価値計算 I ① (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編)	14 40	1 税効果会計 I ① (応用編)
4 税効果会計 I ④ (応用編) 6 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 8 税効果会計 I ⑦ (応用編) 9 現在価値計算 I ① (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 14 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ② (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 3 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 3 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 3 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 3 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 3 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 3 減損会計 I ① (応用編) 3 減損会計 I ② (応用編)		
5 税効果会計 I ⑤ (応用編) 6 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑥ (応用編) 8 税効果会計 I ⑧ (応用編) 9 現在価値計算 I ① (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編)		
6 税効果会計 I ⑥ (応用編) 7 税効果会計 I ⑦ (応用編) 8 税効果会計 I ⑧ (応用編) 9 現在価値計算 I ① (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
7 税効果会計 I ⑦ (応用編) 8 税効果会計 I ⑧ (応用編) 9 現在価値計算 I ① (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
8 税効果会計 I ⑧ (応用編) 9 現在価値計算 I ① (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
9 現在価値計算 I ① (応用編) 10 現在価値計算 I ② (応用編) 11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
11 現在価値計算 I ③ (応用編) 12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
12 保険金 I ① (応用編) 13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ② (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑤ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
13 保険金 I ② (応用編) 14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑤ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
14 保険金 I ③ (応用編) 15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑤ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
15 新株予約権付社債 I ① (応用編) 16 新株予約権付社債 I ② (応用編) 17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑤ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
17 新株予約権付社債 I ③ (応用編) 18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑤ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
18 新株予約権付社債 I ④ (応用編) 19 新株予約権付社債 I ⑤ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		16 新株予約権付社債 I ② (応用編)
19 新株予約権付社債 I ⑤ (応用編) 20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
20 新株予約権付社債 I ⑥ (応用編) 21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
21 減損会計 I ① (応用編) 22 減損会計 I ② (応用編)		
22 減損会計 I ② (応用編)		
23 減損会計 I ③ (応用編)		
24 減損会計 I ④ (応用編)		
25 資産除去債務 I ① (応用編) 26 資産除去債務 I ② (応用編) 27 27 28 29 29 29 29 29 29 29		
20 資産床去債務 I ② (応用編) 27 外貨建会計 I ① (応用編)		
28 外貨建会計 I ② (応用編)		
29 外貨建会計 I ③ (応用編)		
授業計画 30 外貨建会計 I ④ (応用編)	授業計画	
31 外貨建会計 I (5) (応用編)	400 NH 1 E	
32 外貨建会計 I ⑥ (応用編) 33 リース会計 I ① (応用編) 34 10 10 10 10 10 10 10 1		
33 リース会計 I ①(応用編) 34 リース会計 I ②(応用編)		

	35 リース会計 I ③ (応用編)
	36 リース会計 I ④ (応用編)
	37 リース会計 I ⑤ (応用編)
	38 リース会計 I ⑥ (応用編)
	39 試用販売 I ① (応用編)
	40 試用販売 I ② (応用編)
	41 試用販売 I ③ (応用編)
	42 試用販売 I ④ (応用編)
	43 試用販売 I ⑤ (応用編)
	44 試用販売 I ⑥ (応用編)
	45 割賦販売 I ① (応用編)
	46 割賦販売 I ② (応用編)
	47 割賦販売 I ③ (応用編)
	48 割賦販売 I ④ (応用編)
	49 割賦販売 I ⑤ (応用編)
	50 割賦販売 I ⑥ (応用編)
	51 未着品販売 I ① (応用編)
	52 未着品販売 I ② (応用編)
	[53] 未着品販売 I ③ (応用編)
	54 未着品販売 I ④ (応用編)
	55 委託販売・受託販売 I ① (応用編)
	56 委託販売・受託販売 I ② (応用編)
	57 委託販売・受託販売Ⅰ③ (応用編)
	58 委託販売・受託販売 I ④ (応用編)
	59 委託販売・受託販売 I ⑤ (応用編)
DATE TO LOS	60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論速習総合Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間(4単位)
授業コマ数	60コマ (1コマ90分)
授業概要	総合問題論点の応用知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 本支店会計 I ① (応用編)
	2 本支店会計 I ② (応用編)
	3 本支店会計 I ③ (応用編)
	4 本支店会計 I ④ (応用編)
	5 本支店会計 I ⑤ (応用編)
	6 本支店会計 I ⑥ (応用編)
	7 組織再編会計 I ① (応用編) 8 組織再編会計 I ② (応用編)
	8 粗
	10 組織再編会計 I ④ (応用編)
	11 組織再編会計 I ⑤ (応用編)
	12 組織再編会計 I ⑥ (応用編)
	13 組織再編会計 I ⑦ (応用編)
	14 建設業会計 I ① (応用編)
	15 建設業会計 I ② (応用編)
	16 建設業会計 I ③ (応用編)
	17 建設業会計 I ④ (応用編)
	18 建設業会計 I ⑤ (応用編)
	19 建設業会計 I ⑥ (応用編)
	20 建設業会計 I ⑦ (応用編) 21 連結会計 I ① (応用編)
	21 建拓云
	23 連結会計 I ③ (応用編)
	24 連結会計 I ④ (応用編)
	25 連結会計 I ⑤ (応用編)
	26 連結会計 I ⑥ (応用編)
	27 連結会計 I ⑦ (応用編)
	28 製造業会計 I ① (応用編)
	29 製造業会計 I ② (応用編)
授業計画	30 製造業会計 I ③ (応用編)
	31 製造業会計 I ④ (応用編)
	32 製造業会計 I ⑤ (応用編) 33 制造業会計 I ⑥ (応用編)
	33 製造業会計 I ⑥ (応用編)
I	34 衣炟未云町 1 ① (心巾柵)

	35 キャッシュ・フロー計算書 I ① (応用編) 36 キャッシュ・フロー計算書 I ② (応用編)
	37 キャッシュ・フロー計算書 I ③ (応用編)
	38 キャッシュ・フロー計算書 I ④ (応用編)
	39 キャッシュ・フロー計算書 I ⑤ (応用編)
	40 繰延資産 I ① (応用編)
	41 繰延資産 I ② (応用編)
	42 <u></u> 圧縮記帳 I ① (応用編)
	43 圧縮記帳 I ② (応用編)
]	44 ストック・オプション I (応用編)
]	45 商品売買Ⅱ① (応用編)
	46 商品売買Ⅱ②(応用編)
	47 固定資産Ⅱ① (応用編)
	48 固定資産Ⅱ② (応用編)
	49 退職給付会計Ⅱ① (応用編)
	50 退職給付会計Ⅱ② (応用編)
	51 試用販売Ⅱ① (応用編)
	52 試用販売Ⅱ②(応用編)
	53 割賦販売Ⅱ①(応用編)
	54 割賦販売Ⅱ②(応用編)
	55 本支店会計Ⅱ① (応用編)
	56 本支店会計Ⅱ② (応用編)
	57 組織再編会計Ⅱ① (応用編)
	58 <u>組織再編会計Ⅱ②(応用編)</u>
	59 連結会計Ⅱ① (応用編)
	60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

接業科目 韓記論連習総合IV 実務家教員 空部・学科 経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース 履修年次 2年次 間期 前期 科目区分 選択 接業時間 12 0時間 (4単位) 接業時間 12 0時間 (4単位) 接業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定著を図る 接業の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定著を図る	タイトル	内容
学部・学科 経理本科 2 年制学科 税理士・公認会計士コース 履修年次 12 0 時間 (4 単位) 選択 投業方法 講義 接乗時間 12 0 時間 (4 単位) 投業カ方法 講義 接乗時間 12 0 時間 (4 単位) 投業の連め方 60 コマ (1 コマ 9 0 分) 接乗観要 問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。 デキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 合格に必要な得点ができるようにする。 数料書 オリジナルテキスト 1	授業科目	簿記論速習総合IV
展修年次 2年次 開講学期 前期 科目区分	実務家教員	
開議学期 前期	学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
接来方法 講義 接来時間	履修年次	2年次
接業方法 講義	開講学期	前期
授業時間 1 2 0 時間 (4 単位) 授業概要	科目区分	選択
授業四要 問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。 授業の進め方 デキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 査成目標 合格に必要な得点ができるようにする。 教科書 オリジナルテキスト 特記 項目別答練① (入門編) 2 項目別答練② (入門編) 4 項目別答練③ (入門編) 4 項目別答練④ (入門編) 6 項目別答練④ (入門編) 6 項目別答練④ (入門編) 7 項目別答練④ (入門編) 8 項目別答練④ (入門編) 8 項目別答練④ (入門編) 10 基礎答練② (入門編) 11 基礎答練② (入門編) 12 基礎答練④ (入門編) 12 基礎答練④ (入門編) 14 基礎答練④ (入門編) 15 基礎答練④ (入門編) 15 基礎答練④ (入門編) 16 基礎答練④ (入門編) 18 基礎答練④ (入門編) 19 基礎答練⑩ (入門編) 19 基礎答錄⑩ (入門編) 19 基礎答錄⑪ (入門編) 19 基礎答緣⑪ (入門	授業方法	講義
授業概要 問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。 授業の進め方 デキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 査成目標 合格に必要な得点ができるようにする。 教科書 オリジナルテキスト 特記 1 項目別答練① (入門編) 2 項目別答練② (入門編) 4 項目別答練② (入門編) 4 項目別答練④ (入門編) 6 項目別答練④ (入門編) 6 項目別答練④ (入門編) 7 項目別答練⑥ (入門編) 8 項目別答練② (入門編) 8 項目別答練② (入門編) 10 基礎答練② (入門編) 11 基礎答練③ (入門編) 12 基礎答練③ (入門編) 13 基礎答練④ (入門編) 14 基礎答練④ (入門編) 15 基礎答練④ (入門編) 16 基礎答練④ (入門編) 18 基礎答練④ (入門編) 19 基礎答練④ (入門編) 19 基礎答練④ (入門編) 19 基礎答練@ (入門編) 20 基礎答練@ (入門編) 21 基礎答練@ (入門編) 22 広用答練@ (入門編) 22 広用答練@ (入門編) 23 広用答練@ (入門編) 24 広用答練@ (入門編) 25 広用答練@ (入門編) 26 広用答練@ (入門編) 26 広用答練@ (入門編) 27 広用答練@ (入門編) 26 広用答練@ (入門編) 27 広用答練@ (入門編) 26 広用答練@ (入門編) 27 広用答練@ (入門編) 5 広用答解@ (入門編) 5 5 5 5 5 5 5 5 5	授業時間	120時間(4単位)
接来の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 達成目標 合格に必要な得点ができるようにする。 教科書 オリジナルテキスト 特記 項目別答練①(入門編) 項目別答練②(入門編) 4 項目別答練②(入門編) 5 項目別答練③(入門編) 6 項目別答練⑥(入門編) 7 項目別答練⑥(入門編) 8 項目別答練⑥(入門編) 9 基礎答練②(入門編) 10 基礎答練②(入門編) 11 基礎答練③(入門編) 12 基礎答練④(入門編) 12 基礎答練④(入門編) 13 基礎答練④(入門編) 14 基礎答練⑥(入門編) 15 基礎答練⑥(入門編) 16 基礎答練⑥(入門編) 17 基礎答練⑥(入門編) 18 基礎答練⑩(入門編) 17 基礎答練⑩(入門編) 18 基礎答練⑩(入門編) 20 基礎答練⑩(入門編) 21 基礎答練⑩(入門編) 22 応用答練⑪(入門編) 22 応用答練⑩(入門編) 22 応用答練⑩(入門編) 23 応用答練⑩(入門編) 24 応用答練⑪(入門編) 26 応用答練⑪(入門編) 26 応用答練⑩(入門編) 26 応用答練⑩(入門編) 27 応用答練⑩(入門編) 26 応用答練⑩(入門編) 27 応用答練⑩(入門編) 28 応用答練⑩(入門編) 28 応用答練⑩(入門編) 29 応用答練⑩(入門編) 21 応用答練⑩(入門編) 21 応用答練⑩(入門編) 22 応用答練⑩(入門編) 23 応用答練⑩(入門編) 24 応用答練⑩(入門編) 26 応用答練⑩(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑩(N門編) 5 応用修飾伽(N門編) 5 応用修伽(N門編) 5 応用修伽(N門編)	授業コマ数	60コマ (1コマ90分)
接来の進め方 テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る 達成目標 合格に必要な得点ができるようにする。 教科書 オリジナルテキスト 特記 項目別答練①(入門編) 項目別答練②(入門編) 4 項目別答練②(入門編) 5 項目別答練③(入門編) 6 項目別答練⑥(入門編) 7 項目別答練⑥(入門編) 8 項目別答練⑥(入門編) 9 基礎答練②(入門編) 10 基礎答練②(入門編) 11 基礎答練③(入門編) 12 基礎答練④(入門編) 12 基礎答練④(入門編) 13 基礎答練④(入門編) 14 基礎答練⑥(入門編) 15 基礎答練⑥(入門編) 16 基礎答練⑥(入門編) 17 基礎答練⑥(入門編) 18 基礎答練⑩(入門編) 17 基礎答練⑩(入門編) 18 基礎答練⑩(入門編) 20 基礎答練⑩(入門編) 21 基礎答練⑩(入門編) 22 応用答練⑪(入門編) 22 応用答練⑩(入門編) 22 応用答練⑩(入門編) 23 応用答練⑩(入門編) 24 応用答練⑪(入門編) 26 応用答練⑪(入門編) 26 応用答練⑩(入門編) 26 応用答練⑩(入門編) 27 応用答練⑩(入門編) 26 応用答練⑩(入門編) 27 応用答練⑩(入門編) 28 応用答練⑩(入門編) 28 応用答練⑩(入門編) 29 応用答練⑩(入門編) 21 応用答練⑩(入門編) 21 応用答練⑩(入門編) 22 応用答練⑩(入門編) 23 応用答練⑩(入門編) 24 応用答練⑩(入門編) 26 応用答練⑩(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑩(入門編) 5 応用修飾⑪(入門編) 5 応用修飾⑩(N門編) 5 応用修飾伽(N門編) 5 応用修伽(N門編) 5 応用修伽(N門編)		問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
教科書 オリジナルテキスト 特記 1 項目別答練① (入門編) 2 項目別答練② (入門編) 3 項目別答練③ (入門編) 4 項目別答練⑤ (入門編) 5 項目別答練⑥ (入門編) 6 項目別答練⑥ (入門編) 7 項目別答練⑥ (入門編) 8 項目別答練⑥ (入門編) 8 項目別答練⑥ (入門編) 9 基礎答練② (入門編) 10 基礎答練② (入門編) 11 基礎答練③ (入門編) 12 基礎答練④ (入門編) 13 基礎答練⑥ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練⑥ (入門編) 16 基礎答練⑥ (入門編) 17 基礎答練⑥ (入門編) 18 基礎答練⑥ (入門編) 19 基礎答練⑩ (入門編) 20 基礎答練⑪ (入門編) 21 基礎答練⑪ (入門編) 22 広用答練⑪ (入門編) 23 広用答練⑫ (入門編) 24 広用答練⑪ (入門編) 25 広用答練⑪ (入門編) 26 広用答練⑪ (入門編) 26 広用答練⑪ (入門編) 26 広用答練⑪ (入門編) 26 広用答練⑪ (入門編) 27 広用答練⑪ (入門編) 28 広用答練⑪ (入門編) 29 広用答練⑪ (入門編) 29 広用答練⑪ (入門編) 20 広用答練⑪ (入門編) 21 瓦內爾沙(入門編) 22 広用答練⑪ (入門編) 23 広用答練⑪ (入門編) 26 広用答練⑪ (入門編) 26 広用答練⑩ (入門編) 27 広用答練⑩ (入門編) 28 【四兩分(入門編) 29 【四分(入門編) 29 【四分(入門M) 29 【四分(风) 29	授業の進め方	
特記 1 項目別答練①(入門編) 2 項目別答練②(入門編) 3 項目別答練③(入門編) 4 項目別答練④(入門編) 5 項目別答練⑥(入門編) 6 項目別答練⑥(入門編) 7 項目別答練⑥(入門編) 9 基礎答練②(入門編) 10 基礎答練②(入門編) 11 基礎答練②(入門編) 12 基礎答練③(入門編) 13 基礎答練③(入門編) 14 基礎答練③(入門編) 15 基礎答練③(入門編) 15 基礎答練⑥(入門編) 16 基礎答練⑥(入門編) 17 基礎答練⑥(入門編) 18 基礎答練⑥(入門編) 20 基礎答練②(入門編) 21 基礎答練②(入門編) 22 本礎答練②(入門編) 23 応用答練③(入門編) 24 応用答練③(入門編) 25 応用答練③(入門編) 26 応用答練③(入門編) 27 応用答練⑥(入門編)		合格に必要な得点ができるようにする。
特記 1 項目別答練① (入門編) 2 項目別答練② (入門編) 3 項目別答練④ (入門編) 4 項目別答練④ (入門編) 5 項目別答練⑥ (入門編) 6 項目別答練⑥ (入門編) 7 項目別答練⑥ (入門編) 9 基礎答練① (入門編) 10 基礎答練② (入門編) 11 基礎答練② (入門編) 12 基礎答練② (入門編) 13 基礎答練⑥ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練⑥ (入門編) 16 基礎答練⑥ (入門編) 17 基礎答練⑥ (入門編) 18 基礎答練② (入門編) 19 基礎答練② (入門編) 20 基礎答練② (入門編) 21 基礎答練② (入門編) 22 広用答練② (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練② (入門編) 25 応用答練② (入門編) 25 応用答練③ (入門編) 26 応用答練③ (入門編)		オリジナルテキスト
□ 項目別答練①(八門編) ② 項目別答練②(八門編) ③ 項目別答練③(八門編) ④ 項目別答練④(八門編) ⑤ 項目別答練④(八門編) ⑥ 項目別答練④(八門編) ⑧ 項目別答練④(八門編) ③ 基礎答練④(八門編) ⑤ 基礎答練②(八門編) 10 基礎答練②(八門編) 11 基礎答練③(八門編) 12 基礎答練⑥(八門編) 13 基礎答練⑥(八門編) 14 基礎答練⑥(八門編) 15 基礎答練⑥(八門編) 16 基礎答練⑥(八門編) 17 基礎答練⑩(八門編) 18 基礎答練⑩(八門編) 19 基礎答練⑩(八門編) 20 基礎答練⑩(八門編) 21 基礎答練⑩(八門編) 22 応用答練⑩(八門編) 23 応用答練⑩(八門編) 24 応用答練⑩(八門編) 25 応用答練④(八門編) 26 応用答練⑥(八門編)		
3 項目別答練③ (入門編) 4 項目別答練④ (入門編) 5 項目別答練⑥ (入門編) 6 項目別答練⑥ (入門編) 7 項目別答練⑥ (入門編) 8 項目別答練⑥ (入門編) 9 基礎答練① (入門編) 10 基礎答練② (入門編) 11 基礎答練② (入門編) 12 基礎答練④ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練⑥ (入門編) 16 基礎答練⑥ (入門編) 17 基礎答練® (入門編) 18 基礎答練® (入門編) 19 基礎答練® (入門編) 20 基礎答練⑩ (入門編) 21 基礎答練⑩ (入門編) 22 応用答練⑩ (入門編) 22 応用答練② (入門編) 24 応用答練② (入門編) 25 応用答練② (入門編) 26 応用答練③ (入門編) 27 応用答練④ (入門編)		1 項目別答練① (入門編)
4 項目別答練④ (入門編) 6 項目別答練⑥ (入門編) 7 項目別答練⑥ (入門編) 8 項目別答練⑥ (入門編) 8 項目別答練⑧ (入門編) 9 基礎答練② (入門編) 10 基礎答練② (入門編) 11 基礎答練④ (入門編) 13 基礎答練④ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練⑧ (入門編) 16 基礎答練⑩ (入門編) 17 基礎答練⑩ (入門編) 18 基礎答練⑩ (入門編) 20 基礎答練⑪ (入門編) 21 基礎答練⑪ (入門編) 22 応用答練⑪ (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練② (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練④ (入門編)		2 項目別答練②(入門編)
5 項目別答練⑤ (入門編) 7 項目別答練⑥ (入門編) 8 項目別答練⑥ (入門編) 8 項目別答練⑥ (入門編) 基礎答練① (入門編) 10 基礎答練② (入門編) 11 基礎答練⑥ (入門編) 13 基礎答練⑥ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練⑥ (入門編) 16 基礎答練⑥ (入門編) 17 基礎答練⑩ (入門編) 18 基礎答練⑩ (入門編) 19 基礎答練⑩ (入門編) 20 基礎答練⑩ (入門編) 21 基礎答練⑫ (入門編) 22 応用答律⑫ (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練② (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練④ (入門編)		
6 項目別答練⑥ (入門編) 7 項目別答練⑦ (入門編) 8 項目別答練⑧ (入門編) 9 基礎答練⑪ (入門編) 10 基礎答練② (入門編) 11 基礎答練③ (入門編) 12 基礎答練⑥ (入門編) 13 基礎答練⑥ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練⑩ (入門編) 16 基礎答練⑩ (入門編) 18 基礎答練⑩ (入門編) 20 基礎答練⑩ (入門編) 21 基礎答練⑪ (入門編) 22 応用答練⑪ (入門編) 22 応用答練⑪ (入門編) 23 応用答練⑪ (入門編) 24 応用答練⑩ (入門編) 25 応用答練⑩ (入門編) 26 応用答練⑪ (入門編) 27 応用答練⑪ (入門編)		
7 項目別答練⑦(入門編) 9 基礎答練①(入門編) 10 基礎答練②(入門編) 11 基礎答練②(入門編) 12 基礎答練④(入門編) 13 基礎答練⑥(入門編) 14 基礎答練⑥(入門編) 15 基礎答練®(入門編) 16 基礎答練®(入門編) 18 基礎答練⑩(入門編) 18 基礎答練⑩(入門編) 20 基礎答練⑩(入門編) 21 基礎答練⑪(入門編) 22 応用答練⑪(入門編) 22 応用答練⑪(入門編) 23 応用答練②(入門編) 24 応用答練②(入門編) 25 応用答練④(入門編) 26 応用答練④(入門編) 27 応用答練⑥(入門編)		
日別答練® (入門編)		
10 基礎答練② (入門編) 11 基礎答練③ (入門編) 12 基礎答練④ (入門編) 13 基礎答練⑥ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練® (入門編) 16 基礎答練® (入門編) 17 基礎答練⑩ (入門編) 18 基礎答練⑩ (入門編) 19 基礎答練⑪ (入門編) 20 基礎答練⑪ (入門編) 21 基礎答練⑫ (入門編) 22 応用答練⑪ (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練③ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練④ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編) 28		
11 基礎答練③ (入門編) 12 基礎答練④ (入門編) 13 基礎答練⑤ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練® (入門編) 16 基礎答練® (入門編) 17 基礎答練⑩ (入門編) 18 基礎答練⑩ (入門編) 19 基礎答練⑪ (入門編) 20 基礎答練⑫ (入門編) 21 基礎答練⑫ (入門編) 22 応用答練⑪ (入門編) 23 応用答練⑫ (入門編) 24 応用答練⑫ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練④ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		9 基礎答練① (入門編)
12 基礎答練④ (入門編) 13 基礎答練⑥ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練⑦ (入門編) 16 基礎答練⑨ (入門編) 17 基礎答練⑩ (入門編) 18 基礎答練⑩ (入門編) 19 基礎答練⑫ (入門編) 20 基礎答練⑫ (入門編) 21 基礎答練⑫ (入門編) 22 応用答練⑪ (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練② (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練④ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
13 基礎答練⑤ (入門編) 14 基礎答練⑥ (入門編) 15 基礎答練⑦ (入門編) 16 基礎答練⑨ (入門編) 17 基礎答練⑩ (入門編) 18 基礎答練⑪ (入門編) 19 基礎答練⑪ (入門編) 20 基礎答練⑫ (入門編) 21 基礎答練⑪ (入門編) 22 応用答練⑪ (入門編) 23 応用答練⑪ (入門編) 24 応用答練⑫ (入門編) 25 応用答練⑪ (入門編) 26 応用答練⑪ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編) 7 応用答練⑥ (入門編)		
14		
15 基礎答練⑦(入門編) 16 基礎答練⑧(入門編) 17 基礎答練⑩(入門編) 18 基礎答練⑪(入門編) 20 基礎答練⑪(入門編) 21 基礎答練⑬(入門編) 21 基礎答練⑬(入門編) 22 応用答練⑪(入門編) 23 応用答練②(入門編) 24 応用答練③(入門編) 25 応用答練④(入門編) 26 応用答練④(入門編) 27 応用答練⑥(入門編)		
16 基礎答練⑧ (入門編) 17 基礎答練⑩ (入門編) 18 基礎答練⑪ (入門編) 19 基礎答練⑪ (入門編) 20 基礎答練⑫ (入門編) 21 基礎答練⑬ (入門編) 22 応用答練⑪ (入門編) 23 応用答練⑫ (入門編) 24 応用答練③ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練⑥ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
17 基礎答練⑨ (入門編) 18 基礎答練⑩ (入門編) 19 基礎答練⑪ (入門編) 20 基礎答練⑫ (入門編) 21 基礎答練⑬ (入門編) 22 応用答練⑪ (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練③ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練④ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
18 基礎答練⑪ (入門編) 19 基礎答練⑪ (入門編) 20 基礎答練⑫ (入門編) 21 基礎答練⑬ (入門編) 22 応用答練① (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練③ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練④ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
20 基礎答練⑫ (入門編) 21 基礎答練⑬ (入門編) 22 応用答練① (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練③ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練④ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
21 基礎答練③ (入門編) 22 応用答練① (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練③ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練⑤ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
22 応用答練① (入門編) 23 応用答練② (入門編) 24 応用答練③ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練⑤ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
23 応用答練② (入門編) 24 応用答練③ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練⑤ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
24 応用答練③ (入門編) 25 応用答練④ (入門編) 26 応用答練⑤ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
25 応用答練④(入門編) 26 応用答練⑤(入門編) 27 応用答練⑥(入門編)		
26 応用答練⑤ (入門編) 27 応用答練⑥ (入門編)		
28		
		28 応用答練⑦(入門編)
29 応用答練⑧ (入門編)		
30 応用答練⑨(入門編)		
31 応用答練⑩(入門編)		
32 応用答練⑪(入門編) 33 応用答練⑫(入門編)		
34 応用答練⑬ (入門編)		

]	35 過去問演習① (入門編)
	36 過去問演習② (入門編)
	37 過去問演習③ (入門編)
	38 過去問演習④(入門編)
	39 過去問演習⑤ (入門編)
	40 過去問演習⑥ (入門編)
	41 過去問演習⑦(入門編)
	42 過去問演習⑧ (入門編)
	43 過去問演習⑨(入門編)
	44 過去問演習⑩(入門編)
	45 過去問演習⑪ (入門編)
	46 過去問演習⑫ (入門編)
	47 過去問演習⑬(入門編)
	48 問題演習実践①(入門編)
	49 問題演習実践②(入門編)
	50 問題演習実践③(入門編)
	51 問題演習実践④(入門編)
	52 問題演習実践⑤(入門編)
	53 問題演習実践⑥(入門編)
	54 問題演習実践⑦(入門編)
	55 問題演習実践⑧(入門編)
	56 問題演習実践⑨(入門編)
	57 問題演習実践⑩(入門編)
	58 問題演習実践⑪(入門編)
	59 問題演習実践⑫(入門編)
—	60 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	莫擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
	試算表、精算表、財務報告書など他の会計書類の関連性について体系的に学 び、財務報告書類の作成方法・株式会社会計を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
	商企業を前提とした、伝票会計、帳簿組織などの記帳技術を習得しつつ、報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2 収益と費用(基礎編) 3 棚卸資産(基礎編) 5 債権・債務等(基礎編) 6 有価証券①(基礎編) 7 有価証券②(基礎編) 8 固定資産②(基礎編) 10 固定資産③(基礎編) 11 固定資産④(基礎編) 12 為替換算会計①(基礎編) 13 為替換算会計②(基礎編) 14 引当金(基礎編) 15 法人税等②(基礎編) 16 法人税等②(基礎編) 17 株式会社の純資産(基礎編) 18 企業結合(基礎編) 19 確認テスト(第1回) 20 株主資会計①(基礎編) 21 連結会計③(基礎編) 22 連結会計③(基礎編) 23 連結会計③(基礎編) 24 連結会計③(基礎編) 25 連結会計⑥(基礎編) 26 連結会計⑥(基礎編) 27 本支店会計(基礎編) 28 製造業を営む会社の決算処理 29 伝票と帳簿(基礎編) 30 確認テスト(第2回)
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	1級会計学総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	3 0 回
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に 学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする
	オリジナルテキスト
—————————————————————————————————————	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ① 3 商業簿記・会計学総まとめ② 3 商業簿記・会計学総まとめ④ 5 商業簿記・会計学総まとめ④ 5 商業簿記・会計学総まとめ⑥ 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥ 7 商業簿記・会計学総まとめ⑥ 8 商業簿記・会計学総まとめ⑥ 9 商業簿記・会計学総まとめ⑪ 10 商業簿記・会計学総まとめ⑪ 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪ 12 商商業簿記・会計学総まとめ⑪ 13 商業簿記・会計学総まとめ⑪ 15 商業簿記・会計学総まとめ⑯ 16 商業簿記・会計学総まとめ⑯ 17 商業簿記・会計学総まとめ⑯ 18 商業簿記・会計学総まとめ⑯ 19 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 20 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 21 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 22 商業簿記・会計学総まとめ⑫ 23 商業簿記・会計学総まとめ⑫ 25 商業簿記・会計学総まとめ⑫ 26 商業簿記・会計学総まとめ⑫ 27 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 28 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 29 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 30 商業簿記・会計学総まとめ⑱
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	3 0 回
授業概要	工業簿記および原価計算の関係および会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業の原価計算手法である個別原価計算および総合原価計算を学び、か つ、原価計算に関する知識習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎(基礎編) 2 個別原価計算の手続き(基礎編) 3 材料費会計(基礎編) 4 労務費会計(基礎編) 5 経費会計(基礎編) 6 製造間接費差異の原因別分析(基礎編) 9 単純個別原価計算 I (基礎編) 10 工企業の財務諸表(基礎編) 11 工業簿記総まとめ①(基礎編) 12 部門別計算 I (基礎編) 13 部門別計算 I (基礎編) 14 確認テスト(第1回) 15 工業簿記総まとめ②(基礎編) 16 総合原価計算の手続き(基礎編) 17 単純総合原価計算(基礎編) 18 減損および仕損(基礎編) 19 工程別総合原価計算(基礎編) 20 組別総合原価計算(基礎編) 21 等級別総合原価計算(基礎編) 22 標準原価計算 I (基礎編) 23 標準原価計算 I (基礎編) 24 標準原価計算 I (基礎編) 25 工業簿記総まとめ③(基礎編) 26 CVP分析 I (基礎編) 27 CVP分析 I (基礎編) 28 直接原価計算(基礎編) 29 工業簿記総まとめ④(基礎編) 20 工業簿記総まとめ④(基礎編) 20 工業簿記総まとめ④(基礎編) 21 可能の基礎に対しませに対しませに対しませに対しませに対しませに対しませに対しませに対しませ
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業科目 1	
	級原価計算総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次 2	2年次
開講学期 前	前期
科目区分	要択履修必須
授業方法	寅習
授業時間 6	6 0 時間(2 単位)
授業回数 3	3 0 回
極業極重	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略 こついて、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	奪記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 工業簿記・原価計算総まとめ② 工業簿記・原価計算総まとめ③ 工業簿記・原価計算総まとめ⑤ 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 工業簿記・原価計算総まとめ⑬
战 德亚伍士法	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

タイトル	内容
	1級会計学入門Ⅲ
実務家教員	
	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	2年次
	前期
科目区分	選択履修必須
	講義
授業時間	1 2 0 時間(4 単位)
授業回数	30回
	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、基礎的な理論体
授業概要	系、現行基準との整合性を確認する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	現行基準の基本的な理論体系の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	1 財務諸表、有価証券①(入門編)
授業計画	2 財務諸表、有価証券②(入門編)

50 事業分離②(入門編) 事業分離③(入門編) 52 事業分離④(入門編) 53 キャッシュフロー計算書①(入門編) 54 キャッシュフロー計算書③(入門編) 55 キャッシュフロー計算書④(入門編) 56 キャッシュフロー計算書④(入門編) 57 連結キャッシュフロー①(入門編) 連結キャッシュフロー②(入門編) 58 連結キャッシュフロー②(入門編) 60 会計上の変更および誤謬の訂正①(入門編)
37 連結財務諸表総論、資本連結①(入門編) 38 連結財務諸表総論、資本連結②(入門編) 39 成果連結①(入門編) 40 成果連結②(入門編) 41 成果連結③(入門編) 42 成果連結④(入門編) 43 持分法、連結税効果会計、包括利益①(入門編) 44 持分法、連結税効果会計、包括利益②(入門編) 45 在外子会社①(入門編) 46 在外子会社②(入門編) 47 企業結合②(入門編) 48 企業結合②(入門編) 49 事業分離①(入門編)

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算入門Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択履修必須
授業方法	講義
授業時間	1 2 0 時間 (4 単位)
授業回数	3 0回
授業概要	これまでの学習を総括し、再度、基本的な内容から確認し、工業簿記および 原価計算の関係性を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	工企業を前提とする基本的な会計処理の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	2 費目別計算①(入門編)
授業計画	26 短期利益計画①(入門編) 27 短期利益計画②(入門編) 28 短期利益計画③(入門編) 29 予算管理①(入門編) 30 予算管理②(入門編) 31 予算管理③(入門編) 32 予算管理④(入門編)

備考	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
	60 工業簿記・原価計算総まとめ⑧
	59 工業簿記・原価計算総まとめ⑦
	58 工業簿記・原価計算総まとめ⑥
	57 工業簿記・原価計算総まとめ⑤
	56 工業簿記・原価計算総まとめ④
	55 工業簿記・原価計算総まとめ③
	54 工業簿記・原価計算総まとめ②
	53 工業簿記・原価計算総まとめ①
	52 事業部制④(入門編)
	50 事業部制③(入門編)
	50 事業部制②(入門編)
	49 事業部制①(入門編)
	48 戦略的原価計算④(入門編)
	40 戦略的原価計算③(入門編)
	46 戦略的原価計算②(入門編)
	44 構造的息芯法定の(人口補) 45 戦略的原価計算(1)(入門編)
	43 構造的意志決定⑤(入門編) 44 構造的意思決定⑥(入門編)
	42 構造的意思決定④(入門編) 43 構造的意思決定⑤(入門編)
	41 構造的意思決定③(入門編) 42 構造的意思決定④(入門編)
	40 構造的意思決定②(入門編)
	39 構造的意思決定①(入門編)
	38 業務的意思決定⑥(入門編)
	37 業務的意思決定⑤(入門編)

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習総合 I
実務家教員	_
	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5 回
授業概要	確定申告書の納付税額算出までの基本的な流れを学ぶ。
-	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	税理士試験消費税法合格程度の知識及び計算技術習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総合問題対策②(初級編) 2 総合問題対策③(初級編) 4 総合問題対策⑤(初級編) 5 総合問題対策⑥(初級編) 6 総合問題対策⑥(初級編) 6 総合問題対策⑥(初級編) 8 総合問題対策⑥(初級編) 9 総合問題対策⑥(初級編) 10 総合問題対策⑥(初級編) 11 総合問題対策⑥(初級編) 12 総合問題対策⑥(初級編) 13 総合問題対策⑥(初級編) 14 総合問題対策⑥(初級編) 15 総合問題対策⑥(初級編) 16 総合問題対策⑥(初級編) 17 総合問題対策⑥(初級編) 18 総合問題対策⑥(初級編) 18 総合問題対策⑥(初級編) 19 総合問題対策⑥(初級編) 20 総合問題対策⑥(初級編) 21 総合問題対策⑥(初級編) 22 総合問題対策②(初級編) 23 総合問題対策②(初級編) 24 総合問題対策②(初級編) 25 総合問題対策②(初級編) 26 総合問題対策②(初級編) 27 総合問題対策②(初級編) 28 総合問題対策②(初級編) 29 総合問題対策②(初級編) 20 総合問題対策②(初級編) 21 総合問題対策②(初級編) 22 総合問題対策②(初級編) 23 総合問題対策②(初級編) 24 総合問題対策②(初級編) 25 総合問題対策②(初級編) 26 総合問題対策②(初級編) 27 総合問題対策②(初級編) 28 総合問題対策②(初級編) 29 総合問題対策②(初級編) 20 総合問題対策②(初級編) 20 総合問題対策②(初級編) 20 総合問題対策②(初級編) 20 総合問題対策②(初級編) 20 総合問題対策③(初級編) 20 総合問題対策③(初級編) 20 総合問題対策③(初級編) 20 総合問題対策③(初級編)

タイトル	内容
	34 総合問題対策④(初級編)
	35 総合問題対策③(初級編)
	36 総合問題演習①(初級編)
	37 総合問題演習①(初級編)
	38 総合問題演習② (初級編)
	39 総合問題演習② (初級編)
	40 総合問題演習③ (初級編)
	41 総合問題演習③(初級編)
	42 総合問題演習④(初級編)
	43 総合問題演習④(初級編)
	44 総合問題演習⑤ (初級編)
	45 総合問題演習⑤ (初級編)
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習の理論 5回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法総合 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5 回
授業概要	納税の猶予を中心とした国税通則法の規定を学ぶ。
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例(初級)
授業計画	2 交付要求及び督促時効(初級) 3 参加差押え(初級) 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係(初級) 5 換価配当(初級) 7 物上代位権との調整(初級) 8 納期限未到来の納税の猶予(初級) 9 災害等による一般の納税の猶予(初級) 10 換価の猶予(初級) 11 韓価の猶予(初級) 12 納税の猶予(初級) 13 納稅保証に係る国税及び物上保証に係る国税(初級) 14 保証人に対する滞納処分(法定納期限等)(初級) 15 国税の担保(初級) 16 差押効力(果実・保険金)、滞納処分の引継(初級) 17 保全措置(初級) 18 納村委託・弁済委託(初級) 20 第二次納税義務(人的限度)(初級) 21 第二次納税義務(人的限度)(初級) 22 第二次納税義務(物的限度)(初級) 23 不服申立(初級) 24 滞納処分費(初級) 25 納村義務の承継(初級) 26 實権及び抵当権の優先額の限度(初級) 27 増額登記(初級) 28 質権の証明と優先権行使の否認(初級) 28 質権の証明と優先権行使の否認(初級) 29 国税徴収法第2(初級) 22 結合理論対策1(初級) 31 総合理論対策2(初級) 32 総合理論対策3(初級) 34 総合理論対策4(初級)

タイトル	内容
	35 総合理論対策 5 (初級)
	36 総合理論対策 6 (初級)
	37 総合理論対策 7 (初級)
	38 総合理論対策 8 (初級)
	39 総合理論対策 9 (初級)
	40 総合問題演習 1 (初級)
	41 総合問題演習 1 (初級)
	42 総合問題演習 2 (初級)
	43 総合問題演習 2 (初級)
	44 総合問題演習 3 (初級)
	45 総合問題演習 3 (初級)
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト3回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法速習基礎Ⅱ
実務家教員 -	_
学部・学科	経理本科 2 年制学科 税理士・会計士コース
履修年次 2	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間 6	6 0 時間(2 単位)
授業回数	3 0 回
授業概要	各種財産の差押え方法を中心とした税法理論を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、中級問題を読解できるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	国税徴収法の目的(中級) 納税義務の成立及び確定・納期限から滞納処分まで(中級) 強制換価手続(中級) 担保の種類(中級) の概要(中級) 国税に優先する権利(中級) 国税相互間の優先関係(中級) 財産の調査(中級) 財産の調査(中級) 財産の調査(中級) 接定・おり取除等(期限内申告に係る国税)(中級) 法定納期限等(期限内申告に係る国税)(中級) 法定納期限等(期限内申告に係る国税)(中級) 法定納期限等(期限内申告に係る国税)(中級) 法定納期限等(期限後・修正、更正・決定、予定納税、源泉徴収)(中級) 接受前にある担保権(中級) 担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収(中級) 差押の制限等、解除(中級) 差押の共通手続(中級) 第三者からの差押換え(中級) 第三者からの差押換え(中級) 第三者からの差押換え(中級) 第三者がらの差押換え(中級) 第三者がらの差押換え(中級) 到機成しての細部)(中級) は開発しての細部の(中級) 第三者が占有する動産等の差押手続(中級) 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護(中級) 国税徴収法第26条の計算(中級) 22 第三者が占有する動産等の差押表(中級) 23 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護(中級) 24 国税徴収法第26条の計算(中級) 第三債務者等がない無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がない無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がよい無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がよい無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がよい無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がよる無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がある無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がある無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がある無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がある無体財産権等の差押え(中級) 第三債務者等がある無体財産権等の差押え(中級)
成績誣価方法	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
(試験実施方法) 『	

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法速習総合Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	4 5 回
授業概要	国税徴収法24条と26条の関係性を中心とした租税理論を学ぶ。
授業の進め方	問題演習と必要に応じて復習講義を行い、幅広い知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で応用問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 譲渡担保設定者の国税の優先徴収の特例(応用) 2 交付要求及び督促時効(応用) 3 参加差押え(応用) 4 国税徴収法24条と16条、24条と26条の関係(応用) 5 換価配当(応用) 6 担保のための仮登記(応用) 7 物上代位権との調整(応用) 8 納期限未到来の納税の猶予(応用) 10 換価の着予(応用) 11 確定手続が遅延した場合の納税の猶予(応用) 12 納税の離予の効果、取消、短縮(応用) 13 納稅保証に係る国税及び物上保証に係る国税(応用) 14 保証人に対する滞納处分(法定納期限等)(応用) 15 国税の担保(応用) 16 差押効力(果実・保険金)、滞納处分の引継(応用) 17 保全措置(応用) 18 滞納処分の停止(応用) 19 納付委託・弁済委託(応用) 20 第二次納税義務(通則)(応用) 21 第二次納税義務(過則)(応用) 22 第二次納税義務(协的限度)(応用) 23 不服申立(応用) 24 滞納処分費(応用) 25 納付義務の承継(応用) 26 質権及記(応用) 27 情額登記(応用) 26 質権及記(応用) 27 情額登記(応用) 28 管権の証明と優先権行使の否認(応用) 29 国税徴収法第26条準用(応用) 20 連続対策上財産(給料等の差押禁止額の計算)(応用) 31 総合理論対策 1 (応用) 32 総合理論対策 2 (応用) 33 総合理論対策 2 (応用) 34 総合理論対策 1 (応用) 36 受理論対策 2 (応用) 36 後日理論対策 2 (応用) 36 後日理論対策 1 (応用)

タイトル	内容
	35 総合理論対策 5 (応用)
	36 総合理論対策 6 (応用)
	37 総合理論対策 7 (応用)
	38 総合理論対策 8 (応用)
	39 総合理論対策 9 (応用)
	40 総合問題演習 1 (応用)
	41 総合問題演習 1 (応用)
	42 総合問題演習 2 (応用)
	43 総合問題演習 2 (応用)
	44 総合問題演習 3 (応用)
	45 総合問題演習 3 (応用)
成績評価方法 (試験実施方法)	総合問題演習で実施したテスト3回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	全経簿記上級総合Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	30回
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学習し、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	有価証券報告書を理解することはもちろんのこと、会計基準、適用指針、結合会計など、実務に直結する会計の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①(全経総合編) 商業簿記・会計学総まとめ②(全経総合編) 商業簿記・会計学総まとめ③(全経総合編) 6 商業簿記・会計学総まとめ⑤(全経総合編) 7 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編) 8 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編) 8 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編) 9 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編) 10 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編) 11 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編) 12 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編) 13 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編) 14 商業簿記・会計学総まとめ⑥(全経総合編) 15 商業簿記・房価計算総まとめ⑥(全経総合編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ③(全経総合編) 17 工業簿記・原価計算総まとめ③(全経総合編) 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(全経総合編) 12 業簿記・原価計算総まとめ⑥(全経総合編) 12 業簿記・原価計算総まとめ⑥(全経総合編) 12 業簿記・原価計算総まとめ⑥(全経総合編) 12 業簿記・原価計算総まとめ⑥(全経総合編) 13 総合問題対策①(全経総合編) 13 総合問題対策③(全経総合編) 13 総合問題対策③(全経総合編) 13 総合問題対策③(全経総合編) 13 総合問題対策③(全経総合編) 13 総合問題対策③(全経総合編) 13 総合問題対策④(全経総合編) 14 総合問題対策④(全経総合編) 15 総合問題対策④(全経総合編) 18 総合配合(金属) 18
授業計画	21 工業簿記・原価計算総まとめ⑥(全経総合編) 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑦(全経総合編) 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑧(全経総合編) 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑨(全経総合編) 25 工業簿記・原価計算総まとめ⑪(全経総合編) 26 工業簿記・原価計算総まとめ⑪(全経総合編) 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑫(全経総合編) 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑬(全経総合編) 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑭(全経総合編) 30 工業簿記・原価計算総まとめ⑭(全経総合編) 30 工業簿記・原価計算総まとめ⑭(全経総合編) 31 総合問題対策①(全経総合編) 32 総合問題対策①(全経総合編) 33 総合問題対策②(全経総合編)

備考	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
	60 総合問題演習⑤(テスト形式)
	59 総合問題演習⑤(テスト形式)
	58 総合問題演習⑤(テスト形式)
	57 総合問題演習④(テスト形式)
	56 総合問題演習④(テスト形式)
	55 総合問題演習④(テスト形式)
	54 総合問題演習③(テスト形式)
	53 総合問題演習③(テスト形式)
	51 総合同題演音②(テスト形式) 52 総合問題演習③(テスト形式)
	50 総合問題演習②(テスト形式) 51 総合問題演習②(テスト形式)
	49 総合問題演習②(テスト形式)
	48 総合問題演習①(テスト形式)
	47 総合問題演習①(テスト形式)
	46 総合問題演習①(テスト形式)
	45 総合問題対策⑤(全経総合編)
	44 総合問題対策(4)(全経総合編)
	43 総合問題対策③(全経総合編)
	42 総合問題対策①(全経総合編)
	41 総合問題対策⑪(全経総合編)
	40 総合問題対策⑩(全経総合編)
	39 総合問題対策⑨(全経総合編)
	38 総合問題対策⑧(全経総合編)
1	37 総合問題対策⑦(全経総合編)

タイトル	内容
授業科目	簿記論入門Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 (事記の概要 I① (基礎編) (事記の概要 I② (基礎編) (事記の概要 I③ (基礎編) (基礎編)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門Ⅲ
実務家教員	—
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	会計学の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・財務諸表の基礎(基礎) 2 個別注記表(基礎) 3 現金及び預金(基礎) 4 債権債務(基礎) 5 関係会社概念(基礎) 6 売上原価の算定(基礎) 7 貸倒れ(基礎) 8 給料等(基礎) 9 その他の引当金(基礎) 10 退職給付会計(基礎) 11 有形固定資産(基礎) 12 無形固定資産(基礎) 13 株主資本(基礎) 14 財務諸表論の基礎概念(基礎) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%(理論) 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法入門Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 ガイダンス 課税の対象①(初級編) 課税の対象②(初級編) 課税の対象④(初級編) 非課税②(初級編) 非課税③(初級編) 非課税④(初級編) 申出免税等①(初級編) 輸出免税等②(初級編) 輸出免税等②(初級編) 輸出免税等③(初級編) 輸出免税等④(初級編) 輸出免税等④(初級編) 輸出免税等④(初級編) 輸出免税等④(初級編) 輸出免税等④(初級編) 輸出免税等④(初級編) 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	相続税法入門Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	相続税および贈与税の概要基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税および贈与税の概要を理解する(基礎)
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 相続税法の概要(基礎) 3 相続税法と民法(基礎) 4 相続人、代襲相続(基礎) 5 養子の子の取扱い(基礎) 6 相続の承認と放棄(基礎) 7 相続分(法定相続分、代襲相続分)(基礎) 8 遺言による財産の取得(基礎) 9 相続税の納税義務者(基礎) 10 生命保険金等(基礎) 11 相続税の非課税財産(基礎) 12 相続税額の計算方法(基礎) 13 生命保険金等の非課税金額(基礎) 14 退職手当金等、退職手当金等の非課税金額(基礎) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	法人税法入門Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	法人税法の計算体系、仕組みの理解を目的とする。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	基本的な部分の学習を行い、中級問題の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 ガイダンス(中級) 納税義務者(中級) 課税所得の範囲(中級) 交際費等の損金不算入I(中級) 減価償却I(中級) 減価償却II(中級) 要取配当等の益金不算入I(中級) 毎税公課等(中級) 納税充当金I(中級) 納税充当金I(中級) 納税充当金I(中級) 無業年度(中級) 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習入門Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	売上・仕入取引についての消費税の可否区分の処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 課税の対象①(初級編) 3 課税の対象②(初級編) 4 非課税②(初級編) 5 非課税②(初級編) 6 輸出免税等②(初級編) 8 資産の譲渡等の時期(初級編) 9 控除対象仕入税額②(初級編) 10 控除対象仕入税額②(初級編) 11 売上げに係る対価の返還等(初級編) 12 貸倒れが生じた場合(初級編) 13 課税仕入れの範囲②(初級編) 14 課税仕入れの範囲②(初級編) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論基礎Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
	1 2 0 時間(4 単位)
授業回数	6 0 回
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
14 #2	1 税効果会計 I ① (基礎編)
	2 税効果会計 I ② (基礎編)
	3 税効果会計 I ③ (基礎編)
	4 税効果会計 I ④ (基礎編)
	5 税効果会計 I ⑤ (基礎編) 6 税効果会計 I ⑥ (基礎編)
	6 枕効果会計 I ⑥ (基礎編) 7 税効果会計 I ⑦ (基礎編)
	8 税効果会計 I ⑧ (基礎編)
	9 現在価値計算 I ① (基礎編)
	10 現在価値計算 I ② (基礎編)
	11 現在価値計算 I ③ (基礎編) 12 保険金 I ① (基礎編)
	12 休晚金 I ① (
	14 保険金 I ③ (基礎編)
	15 新株予約権付社債 I ① (基礎編)
	16 新株予約権付社債 I ② (基礎編)
	17 新株予約権付社債 I ③ (基礎編)
	18 新株予約権付社債 I ④ (基礎編) 19 新株予約権付社債 I ⑤ (基礎編)
	20 新株予約権付社債 I ⑥ (基礎編)
	21 減損会計 I ① (基礎編)
	22 減損会計 I ② (基礎編)
	23 減損会計 I ③ (基礎編)
	24 減損会計 I ④ (基礎編) 25 資産除去債務 I ① (基礎編)
	26 資産除去債務 I ② (基礎編)
	27 外貨建会計 I ① (基礎編)
	28 外貨建会計 I ② (基礎編)
	29 外貨建会計 I ③ (基礎編)
授業計画	30 外貨建会計 I ④ (基礎編)
	31 外貨建会計 I ⑤ (基礎編) 32 外貨建会計 I ⑥ (基礎編)
	33 リース会計 I ① (基礎編)
	34 リース会計 I ② (基礎編)

タイトル	内容
	35 リース会計 I ③ (基礎編)
	36 リース会計 I ④ (基礎編)
	37 リース会計 I ⑤ (基礎編)
	38 リース会計 I ⑥ (基礎編)
	39 試用販売 I ① (基礎編)
	40 試用販売 I ② (基礎編)
	41 試用販売 I ③ (基礎編)
	42 試用販売 I ④ (基礎編)
	43 試用販売 I ⑤ (基礎編)
	44 試用販売 I ⑥ (基礎編)
	45 割賦販売 I ① (基礎編)
	46 割賦販売 I ② (基礎編)
	47 割賦販売 I ③ (基礎編)
	48 割賦販売 I ④ (基礎編)
	49 割賦販売 I ⑤ (基礎編)
	50 割賦販売 I ⑥ (基礎編)
	51 未着品販売 I ① (基礎編)
	52 未着品販売 I ② (基礎編)
	53 未着品販売 I ③ (基礎編)
	54 未着品販売 I ④ (基礎編)
	55 委託販売・受託販売 I ① (基礎編)
	56 委託販売・受託販売 I ② (基礎編)
	57 委託販売・受託販売 I ③ (基礎編)
	58 委託販売・受託販売 I ④ (基礎編)
	59 委託販売・受託販売 I ⑤ (基礎編)
NATE OF LIVE	60 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎Ⅲ
実務家教員	
	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
	選択
	講義
授業時間	1 2 0 時間 (4 単位)
授業回数	60回
	会計基準の基礎を学ぶ
,,,,,,,	
, ., .	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
,	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 売買目的有価証券(基礎)
	2 満期保有目的の債券(基礎) 3 子会社株式・関連会社株式(基礎)
	3 子会社株式・関連会社株式 (基礎) 4 その他有価証券 (基礎)
	5 ソフトウェア(基礎)
	6 法人税等・追徴還付(基礎)
	7 現在価値計算(基礎)
	8 社債(基礎)
	9 利益剰余金(基礎)
	10 自己株式(基礎)
	11 配当 (基礎)
	12 外形基準、租税公課(基礎)
	13 源泉所得税、社会保険料(基礎)
	14 税効果会計(基礎)
	15 税効果注記(基礎)
	16 源泉所得税、社会保険料(基礎) 17 株主資本等変動計算書(基礎)
	18 減損会計(基礎)
	19 配当を受けた株主の処理(基礎)
	20 圧縮記帳 (基礎)
	21 外貨建取引 (基礎)
	22 退職給付会計簡便法(基礎)
	23 繰延資産 (基礎)
	24 為替予約 (基礎)
	25 仕入・売上げの計上基準(基礎)
	26 消費税等(基礎)
	27 他勘定振替(基礎) 28 外貨建有価証券(基礎)
	29 リース会計 (基礎)
[-5 N[6 → [30 証券投資信託(基礎)
授業計画	31 ゴルフ会員権 (基礎)
	32 売価還元法(基礎)
	33 製造業会計(基礎)
	34 研究開発費 (基礎)

タイトル	内容
	35 新株予約権(基礎)
	36 キャッシュ・フロー計算書(基礎)
	37 損益計算書総論(基礎)
	38 貸借対照表総論(基礎)
	39 資産総論(基礎)
	40 棚卸資産に関する会計基準 (基礎)
	41 連続意見書(基礎)
	42 引当金(基礎)
	43 会計観 (基礎)
	44 金融商品(基礎)
	45 純資産会計① (基礎)
	46 純資産会計② (基礎)
	47 純資産会計③ (基礎)
	48 純資産会計④ (基礎)
	49 純資産会計⑤ (基礎)
	50 企業結合会計① (基礎)
	51 企業結合会計②(基礎)
	52 企業結合会計③ (基礎)
	53 企業結合会計④(基礎)
	54 企業結合会計⑤(基礎)
	事業分離会計①(基礎)
	56 事業分離会計② (基礎)
	57 事業分離会計③ (基礎) 150 東端 (大雅) 150 東端 (大雅) 150 東端 (大雅) 150 東端 (大雅) 150 15
	事業分離会計④ (基礎)
	59 事業分離会計⑤ (基礎) (本部)
上生 / 上斗	60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100%(理論) 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	60回
授業概要	上 控除税額や納税義務の有無の判定を中心に処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
 教科書	オリジナルテキスト
特記	
	 1 控除対象仕入税額① (初級編) 2 控除対象仕入税額② (初級編) 4 控除対象仕入税額③ (初級編) 5 控除対象仕入税額⑤ (初級編) 6 控除対象仕入税額⑥ (初級編) 7 売上げに係る対価の返還等② (初級編) 8 売上げに係る対価の返還等② (初級編) 10 貸倒れが生じた場合① (初級編) 11 課税仕入れの範囲① (初級編) 12 課税仕入れの範囲② (初級編) 13 課税仕入れの範囲③ (初級編) 14 課税仕入れの範囲④ (初級編) 15 課税仕入れ等の時期② (初級編) 16 課税仕入れ等の時期② (初級編) 17 課税仕入れ等の時期④ (初級編) 18 課税売上割合① (初級編) 19 課税売上割合① (初級編) 11 課税売上割合③ (初級編) 21 課税売上割合③ (初級編) 21 課税売上割合③ (初級編) 22 課税売上割合④ (初級編) 23 課税売上割合⑥ (初級編) 24 課税売上割合⑥ (初級編) 25 課税期間における課税売上高② (初級編) 26 課税期間における課税売上高② (初級編) 27 課税売上割合○(初級編)
授業計画	28 課税売上割合に準ずる割合②(初級編) 29 仕入れに係る対価の返還等①(初級編) 30 仕入れに係る対価の返還等②(初級編) 31 納税義務の免除①(初級編) 32 納税義務の免除②(初級編) 33 納税義務の免除③(初級編) 34 納税義務の免除④(初級編)

タイトル	内容
	35 納税義務の免除⑤ (初級編)
	36 国境を越えた役務の提供① (初級編)
	37 国境を越えた役務の提供②(初級編)
	38 国境を越えた役務の提供③(初級編)
	39 国境を越えた役務の提供④(初級編)
	40 国境を越えた役務の提供⑤(初級編)
	41 中間申告に係る納付税額の計算①(初級編)
	42 中間申告に係る納付税額の計算②(初級編)
	43 課税仕入れ等の分類① (初級編)
	44 課税仕入れ等の分類②(初級編)
	45 課税仕入れ等の分類③ (初級編)
	46 課税仕入れ等の分類④ (初級編)
	47 課税仕入れ等の分類⑤ (初級編)
	48 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①(初級編)
	49 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②(初級編)
	50 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③(初級編)
	51 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①(初級編)
	52 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②(初級編)
	53 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③(初級編)
	54 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④(初級編)
	55 納税義務の免除の特例①(初級編)
	56 納税義務の免除の特例②(初級編)
	57 納税義務の免除の特例③(初級編)
	58 納税義務の免除の特例④(初級編)
	59 納税義務の免除の特例⑤(初級編)
	60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	相続税法基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	60回
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な問題の理解
受業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた基礎的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
14 HG	1 贈与税の概要(基礎)、贈与税の納税義務者(基礎)
	2
	3 相続時精算課税制度の概要及び贈与税額の計算(基礎)
	4 相続時精算課税適用財産(基礎)、生前贈与加算相続税の総額(基礎)
	5 算出相続税額の計算(基礎)、相続税額の加算(基礎)
	6 贈与税額控除(暦年)(基礎)、配偶者の税額軽減(基礎)
	7 未成年者控除(基礎)、障害者控除(基礎)
	8 確認テスト①(理論)
	9 特定納税義務者(基礎)
	10 特定納税義務者の債務控除(基礎)、特定納税義務者の障害者控除(基礎)
	11 贈与税額控除(精算)(基礎)
	12 自用地(評価方式・路線価方式・倍率方式)(基礎)
	13 自用家屋(基礎)、家屋と構造上一体となっている設備(基礎)
	14 特別養子制度(基礎)、生命保険契約に関する権利(基礎)
	15 被保険者でない保険契約者が死亡した場合(基礎) 16 法定相続人の数(基礎)、本来の財産(基礎)
	10 伝足相続人の数(基礎)、本来の別度(基礎) 17 自用地(路線に2以上の路線価が付されている宅地)(基礎)
	11 日 市地 (路線に 2 以上の路線画が刊 されている七地) (基礎) 18 地区区分の異なる宅地 (基礎)
	19 個方路線等に宅地の一部が接している場合(基礎)
	20 普通借地権(自用借地権)(基礎)、貸宅地(基礎)、貸家建付地(基礎)
	21 貸家建付借地権(基礎)、貸家(基礎)
	22 一般動産(基礎)、たな卸商品等(基礎)
	23 書画骨とう品(基礎)、預貯金(基礎)
	24 上場株式(基礎)、構築物(基礎)
	25 貸付金債権等(基礎)、受取手形等(基礎)
	26 間口が狭小な宅地等(基礎)、角切り宅地の間口距離(基礎)
	27 確認テスト②(理論)
	28 使用貸借により借り受けた宅地等(基礎)
	29 使用貸借により貸し付けられた宅地等(基礎)
授業計画	30 使用貸借により貸し付けられた家屋(基礎)
1久末日 凹	31 小規模宅地等の減額① (基礎)
	32 小規模宅地等の減額② (基礎)
	33 小規模宅地等の減額③ (基礎)
	34 小規模宅地等の減額④(基礎)

タイトル	内容
	35 小規模宅地等の減額⑤ (基礎)
	36 小規模宅地等の減額⑥ (基礎)
	37 確認テスト③(理論)
	38 取引相場のない株式① (基礎)
	39 取引相場のない株式② (基礎)
	40 取引相場のない株式③ (基礎)
	41 取引相場のない株式④ (基礎)
	42 取引相場のない株式⑤ (基礎)
	43 取引相場のない株式⑥ (基礎)
	44 取引相場のない株式⑦ (基礎)
	45 取引相場のない株式⑧ (基礎)
	46 取引相場のない株式⑨ (基礎)
	47 取引相場のない株式⑩ (基礎)
	48 取引相場のない株式⑪ (基礎)
	49 取引相場のない株式②(基礎)
	50 取引相場のない株式③ (基礎)
	51 利用区分が異なる建物の敷地のように供されている宅地等(基礎)
	52 相当の地代を受け取っている場合の貸宅地(基礎)
	53 相当の地代を支払っている場合の借地権(基礎)
	54 土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地(基礎)
	55 利用区分が異なる建物(基礎)、建築中の家屋(基礎)
	56 不整形地(基礎)、地積規模の大きな宅地(基礎)
	57 がけ地等を有する宅地(基礎)、旗竿状の宅地等(基礎)
	58 容積率の異なる宅地(基礎)
	59 都市計画道路予定地の区域内にある宅地(基礎)
上/≠===/== /= -1-/-1-	60 確認テスト④(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 4回分の平均点100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	法人税法基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間(4単位)
授業回数	6 0 回
授業概要	欠損金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
14 #6	Ⅰ ┃ ┃ ┃ ┃
	2 貸倒損失Ⅱ (基礎)
	3 貸倒引当金 I (基礎)
	4 貸倒引当金 II (基礎)
	5 大損金 I (基礎)
	6 欠損金Ⅱ (基礎) 7 外貨建取引 I (基礎)
	8 外貨建取引 II (基礎)
	9 有価証券 I (基礎)
	10 有価証券Ⅱ (基礎)
	11 収用等 I (基礎)
	12 収用等Ⅱ (基礎)
	13 所得税額控除 I (基礎)
	14 所得税額控除 II (基礎) 15 国庫補助金等 I (基礎)
	16 国庫補助金等 II (基礎)
	17 別表五(一の作成 I (基礎)
	18 別表五(一)の作成Ⅱ (基礎)
	19 圧縮記帳 I (基礎)
	20 圧縮記帳Ⅱ (基礎)
	21 役員判定 I (基礎)
	22 役員判定Ⅱ (基礎)
	23 役員給与 I (基礎) 24 役員給与 II (基礎)
	25 使用人給与 I (基礎)
	26 使用人給与Ⅱ (基礎)
	27 特定資産の買換え I (基礎)
	28 特定資産の買換えⅡ (基礎)
	29 外国税額控除 I (基礎)
授業計画	30 外国税額控除Ⅱ(基礎)
	31 外国子会社から受ける配当等の益金不算入 I (基礎) 32 外国子会社から受ける配当等の益金不算入 II (基礎)
	33 みなし配当金 I (基礎)
	34 みなし配当金Ⅱ (基礎)

タイトル	内容
	35 資本等取引 I (基礎)
	36 資本等取引 Ⅱ (基礎)
	37 交換差益 I (基礎)
	38 交換差益Ⅱ (基礎)
	39 交換差益Ⅲ (基礎)
	40 別表五二 I (基礎)
	41 別表五□Ⅱ (基礎)
	42 別表五□Ⅲ(基礎)
	43 別表五二N (基礎)
	44 リース取引 I (基礎)
	45 リース取引Ⅱ (基礎)
	46 リース取引Ⅲ(基礎)
	47 リース取引IV (基礎)
	48 繰延資産 I (基礎)
	49 繰延資産Ⅱ (基礎)
	50 操延資産Ⅲ(基礎)
	51 操延資産IV (基礎)
	52 確定決算型 I (基礎)
	53 確定決算型Ⅱ (基礎)
	54 確定決算型Ⅲ(基礎)
	55 確定決算型IV (基礎)
	56 グループ法人税制 I (基礎)
	57 グループ法人税制 II (基礎)
	58 資産の評価損益(基礎)
	59 保険料 (基礎)
- D. 6+ == (V)	60 確認テスト (理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	仕入税額控除及び国境を越えた役務の提供を中心とした処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 課税仕入れ等の時期①(初級編) 3 課税売上割合①(初級編) 4 課税売上割合②(初級編) 5 課税期間における課税売上高②(初級編) 6 課税売上割合に準ずる割合①(初級編) 7 課税売上割合に準ずる割合②(初級編) 9 仕入れに係る対価の返還等(初級編) 10 納税義務の免除(初級編) 11 国境を越えた役務の提供②(初級編) 12 国境を越えた役務の提供②(初級編) 13 国境を越えた役務の提供③(初級編) 14 中間申告に係る納付税額の計算(初級編) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	簿記論基礎IV
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 固定資産 I ① (基礎編) 2 固定資産 I ② (基礎編) 3 ソフトウェア I ① (基礎編) 4 債権債務 I ① (基礎編) 5 貸倒れ I ① (基礎編) 6 退職給付会計 I ② (基礎編) 7 退職給付会計 I ② (基礎編) 8 税金 I ① (基礎編) 9 社債 I ① (基礎編) 10 社債 I ② (基礎編) 11 純資産会計 I ① (基礎編) 12 純資産会計 I ② (基礎編) 13 有価証券 I ② (基礎編) 14 有価証券 I ② (基礎編) 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎IV
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
	6 0 時間 (2 単位)
	30回
授業概要	金融商品取引法の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 1 会計上の変更及び誤謬の訂正② (基礎) 会計上の変更及び誤謬の訂正③ (基礎) 会計上の変更及び誤謬の訂正④ (基礎) 会計上の変更及び誤謬の訂正⑤ (基礎) 分配可能額② (基礎) 分配可能額③ (基礎) 分配可能額③ (基礎) 9 分配可能額③ (基礎) 11 ストック・オプション① (基礎) 12 ストック・オプション② (基礎) 13 ストック・オプション② (基礎) 14 ストック・オプション④ (基礎) 15 ストック・オプション③ (基礎) 16 セール&リースバック② (基礎) 17 セール&リースバック③ (基礎) 18 セール&リースバック④ (基礎) 19 セール&リースバック③ (基礎) 財務諸表等規則① (基礎) 財務諸表等規則② (基礎) 財務諸表等規則② (基礎) 財務諸表等規則③ (基礎) 対務諸表等規則④ (基礎) 負債④ (基礎) ④ 負債④ (基礎)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法基礎Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	課税標準や簡易課税制度を中心とした処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算(初級編) 2 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②(初級編) 3 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②(初級編) 4 課税標準①(初級編) 5 課税標準②(初級編) 6 課税標準④(初級編) 7 課税制度①(初級編) 9 簡易課税制度③(初級編) 10 簡易課税制度④(初級編) 12 簡易課税制度⑤(初級編) 13 簡易課税制度⑥(初級編) 14 簡易課税制度⑦(初級編) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	相続税法基礎Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な知識を網羅し文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた基礎的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 私道の用に供されている宅地(基礎)、セットバックを必要とする宅地(基礎) 2 上場株式(権利落)(基礎)、株式の割り当てを受ける権利(基礎) 3 宅地等の評価単位(基礎)、契約者貸付金等がある場合の保険金(基礎) 4 純農地、中間農地、純山林、中間山林(基礎) 5 市街地周辺農地、市街地農地、市街地山林(基礎) 6 立木、立木の評価減(基礎)、配当期待権(基礎) 7 贈与税が課税される場合(基礎)、相続税が課税される場合(基礎) 8 負担付遺贈・贈与(基礎)、贈与税の非課税財産(基礎) 9 直系尊属から教育資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税(基礎) 10 住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税(基礎) 11 直系尊属から住宅取得等資金の贈与を受けた場合の贈与税の非課税(基礎) 12 証券投資信託受益証券(基礎)、ゴルフ会員権(基礎) 13 不動産投資信託証券(基礎)、増上70の非課税(基礎) 14 権利義務の承継(基礎)、贈与税の配偶者控除(基礎) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100%
備考	

タイトル	内容
授業科目	法人税法基礎Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	組織再編税制を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の応用的な部分を学び、各体系の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 設立事業年度(応用) 2 組織再編税制(応用) 3 工事の請負(応用) 4 修正申告(応用) 5 税効果会計(応用) 6 賃上げ・投資促進税制(応用) 7 スピンオフ税制(応用) 8 特定同族会社の特別税率(応用) 9 適用除外事業者(応用) 10 地方法人税(応用) 11 外国子会社配当(応用) 12 借地権等(応用) 13 償還差損益(応用) 14 未収還付税金(応用) 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	消費税法速習応用Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
	30日
授業概要	│ 納税義務の有無の判定や、仕入税額控除の特例を中心とした処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
 教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 課税仕入れ等の分類①(初級編) 課税仕入れ等の分類②(初級編) 課税仕入れ等の分類③(初級編) 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例(初級編) 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②(初級編) 約税義務の免除の特例①(初級編) 約税義務の免除の特例②(初級編) 約税義務の免除の特例③(初級編) 約税義務の免除の特例③(初級編) 約税義務の免除の特例③(初級編) 10 納稅義務の免除の特例⑤(初級編) 11 納稅義務の免除の特例⑥(初級編) 12 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①(初級編) 14 棚卸資産に係る仕入稅額控除の調整・特殊項目②(初級編) 15 課稅標準②(初級編) 16 謝財、養務の免除の特別⑥(初級編) 17 簡易課稅制度②(初級編) 18 簡易課稅制度③(初級編) 18 簡易課稅制度②(初級編) 19 簡易課稅制度②(初級編) 11 軽減稅率②(初級編) 12 軽減稅率②(初級編) 12 軽減稅率②(初級編) 13 簡易課稅制度③(初級編) 14 翻事等に関する経過措置①(初級編) 15 複数稅率の場合の計算①(初級編) 16 書等に対する特例①(初級編) 17 複数稅率の場合の計算②(初級編) 18 複数稅率の場合の計算②(初級編) 19 審」以稅率に関する経過措置②(初級編) 19 審」以稅率に関する経過措置②(初級編) 11 日稅率に関する経過措置②(初級編) 12 軽減稅率②(初級編) 13 複数稅率の場合の計算②(初級編) 14 複数稅率の場合の計算②(初級編) 15 複数稅率の場合の計算②(初級編) 16 複数稅率の場合の計算②(初級編) 17 複数稅率の場合の計算②(初級編) 18 第二式 計算②(初級編) 19 第本項目③(稅抜経理方式)(初級編) 19 特殊項目③(稅抜経理方式)(初級編) 10 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	国税徴収法基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	滞納者の財産の調査方法を中心とした税法理論を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	国税徴収法の解釈を学び、基礎問題を読解できるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 国税徴収法の目的(基礎) 3 強刑裁係の成立及び確定・納期限から滞納処分まで(基礎) 強刑技術三統(基礎) 4 担保の種類(基礎) 5 滞納処分の概要(基礎) 国税相互間の優先関係(基礎) 財産の調査(基礎) 4 被優先する被担保債権(基礎) 技定納期限等(期限內申告に係る国税)(基礎) 法定納期限等以前の抵当権及び質権(基礎) 不動産賃貸の先取特権等(基礎) 2 不動産賃貸の先取特権等(基礎) 14 議受前にある担保権(基礎) 15 担保権付財産が譲渡された場合の国税の徴収(基礎) 2 差押の共通手続(基礎) 17 差押の共通手続(基礎) 18 第三者からの差押換え(基礎) 19 差押換え(換価申立ての細部)(基礎) 相続人からの差押換え(基礎) 19 超神教之(其種) 20 相続人からの差押換え(基礎) 11 動産又は有価証券の差押え(基礎) 22 第三者が占有する動産等の差押え(基礎) 23 引渡命令を受けた第三者等の権利の保護(基礎) 24 国税徴収法第26条の計算(基礎) 25 債権の差押え(基礎) 26 不動産等の差押え(基礎) 27 第三債務者等がない無体財産権等の差押え(基礎) 28 第三債務者等がよい無体財産権等の差押え(基礎) 29 国税徴収法第24条(譲渡担保)(基礎) 10 確認テスト(基礎)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	短答式対策入門総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	模擬試験形式による効果測定
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	短答式試験に合格するための知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務会計(計算) 択一式総合問題 (初級編) ① 2 財務会計(理論) 択一式総合問題 (初級編) ① 3 管理会計 択一式総合問題 (初級編) ① 4 企業法 択一式総合問題 (初級編) ① 5 監査論 択一式総合問題 (初級編) ② 7 財務会計(理論) 択一式総合問題 (初級編) ② 8 管理会計 択一式総合問題 (初級編) ② 9 企業法 択一式総合問題 (初級編) ② 10 監査論 択一式総合問題 (初級編) ② 11 財務会計(計算) 択一式総合問題 (初級編) ③ 12 財務会計(理論) 択一式総合問題 (初級編) ③ 13 管理会計 択一式総合問題 (初級編) ③ 14 企業法 択一式総合問題 (初級編) ③ 15 監査論 択一式総合問題 (初級編) ③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論応用演習 I
実務家教員	_
学部•学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	応用力を身に着けるために、計算問題と記述式問題を織り交ぜた問題を解く
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める
達成目標	応用的な論点について、計算・記述形式で解答することができる
	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式応用問題 (初級編) ① 記述式応用問題 (初級編) ② 記述式応用問題 (初級編) ③ 記述式応用問題 (初級編) ④ 記述式応用問題 (初級編) ⑤ 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 記述式応用問題 (初級編) ⑦ 記述式応用問題 (初級編) ⑨ 記述式応用問題 (初級編) ⑨ 記述式応用問題 (初級編) ⑩ 記述式応用問題 (初級編) ⑩ 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 記述式応用問題 (初級編) ⑫ 記述式応用問題 (初級編) ⑫ 記述式応用問題 (初級編) ⑫ 記述式応用問題 (初級編) ⑬ 記述式応用問題 (初級編) ⑬ 記述式応用問題 (初級編) ⑬
成績評価方法	15 記述式応用問題 (初級柵) (19
(試験実施方法)	JX木「JPWM、100 /0 快日以木「JIC40II /0 / エジフ / ハ I V/肝合小仏
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論応用演習 I
実務家教員	_
	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	数学的な応用知識及び論理的な思考を基に、記述式問題の解答を行う
	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める
達成目標	応用的な論点について、計算・記述形式で解答することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式応用問題 (初級編) ① 記述式応用問題 (初級編) ② 記述式応用問題 (初級編) ④ 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 記述式応用問題 (初級編) ⑩ 記述式応用問題 (初級編) ⑩ 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 記述式応用問題 (初級編) ⑫ 記述式応用問題 (初級編) ⑯ 記述式応用問題 (初級編) ⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	企業法応用演習 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	出題の意図に沿った会社法分野の正確な記述解答を図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	応用的な論点について、記述形式で解答することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式応用問題 (初級編) ① 2 記述式応用問題 (初級編) ② 3 記述式応用問題 (初級編) ③ 4 記述式応用問題 (初級編) ④ 5 記述式応用問題 (初級編) ⑤ 6 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 7 記述式応用問題 (初級編) ⑦ 8 記述式応用問題 (初級編) ⑨ 10 記述式応用問題 (初級編) ⑨ 11 記述式応用問題 (初級編) ⑩ 11 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 12 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 13 記述式応用問題 (初級編) ⑫ 13 記述式応用問題 (初級編) ⑬ 14 記述式応用問題 (初級編) ⑬ 15 記述式応用問題 (初級編) ⑭
成績評価方法	15 記述式応用問題 (初級編) (切) 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	監査論応用演習 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	解答の記述構成など監査制度に関する記述レベルを引き上げを図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	応用的な論点について、記述形式で解答することができる
	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式応用問題 (初級編) ① 2 記述式応用問題 (初級編) ② 3 記述式応用問題 (初級編) ④ 5 記述式応用問題 (初級編) ⑤ 6 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 7 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 8 記述式応用問題 (初級編) ⑨ 10 記述式応用問題 (初級編) ⑩ 11 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 12 記述式応用問題 (初級編) ⑫ 13 記述式応用問題 (初級編) ⑬ 14 記述式応用問題 (初級編) ⑭ 15 記述式応用問題 (初級編) ⑭
成績評価方法	15 記述式応用問題 (初級編) (19 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
(試験実施方法)	12 未 f 1 pN/m 100 /0 (典自12 未 f 1)におり の / エ ソ / / ハ トッ/ 肝 合 イト (凡
備考	

タイトル	内容
授業科目	経営学応用演習 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	ファイナンス分野の知識のインプット及びアウトプット力の向上を図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める
達成目標	応用的な論点について、計算・記述形式で解答することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式応用問題 (初級編) ① 2 記述式応用問題 (初級編) ② 3 記述式応用問題 (初級編) ③ 4 記述式応用問題 (初級編) ⑤ 5 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 7 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 7 記述式応用問題 (初級編) ⑥ 8 記述式応用問題 (初級編) ⑧ 10 記述式応用問題 (初級編) ⑩ 11 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 12 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 12 記述式応用問題 (初級編) ⑪ 12 記述式応用問題 (初級編) ⑫ 13 記述式応用問題 (初級編) ⑬ 14 記述式応用問題 (初級編) ⑭ 15 記述式応用問題 (初級編) ⑭ 15 記述式応用問題 (初級編) ⑭
成績評価方法	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	租税法応用演習 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	論理的な思考を用い法人税法に関する重要論点のアウトプット力の向上を図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める
達成目標	応用的な論点について、計算・記述形式で解答することができる
	オリジナルテキスト
—————————————————————————————————————	
授業計画	1 記述式応用問題 (初級編) ① 2 3 記述式応用問題 (初級編) ② 3 12 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 3 3 3 3 3 4 3 3 3 3
成績評価方法	13 配送式心が同處 (初級編)
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
	財務会計論簿記入門V
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間(2 単位)
授業回数	30回
授業概要	リース会計及びその他の資産並びに社債に関する初歩的な会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	リース会計及びその他の資産並びに社債の初歩的な問題の解答を正確に導き出すことが できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 リース取引総論 2 オペレーティング・リース 3 所有権移転ファイナンス・リース (割安購入選択権) 5 所有権移転タファイナンス・リース (務価保証) 6 所有権移転外ファイナンス・リース (残価保証) 7 維持管理費相当額 8 リース料の前払い 9 ファイナンス・リース取引 (貸手の会計処理①) 10 ファイナンス・リース取引 (貸手の会計処理②) 11 ファイナンス・リース取引 (貸手の会計処理③) 12 セール・アンド・リースバック取引 14 無形固定資産総論 15 のれん 16 研究開発費 17 市場販売目的のソフトウェア 18 自社利用目的のソフトウェア 18 自社利用目的のツフトウェア 19 投資その他の資産 20 固定資度の減損総論 21 減損損失の判定と測定 22 将来キャッシュ・フローの見積 23 共用資産の減損 24 のれんの減損 25 繰延資産 26 社債総論 27 買入償還 (定額法) 28 買入償還 (利息法) 29 巻末総合問題演習① 30 巻末総合問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論財表入門Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	棚卸資産及び固定資産並びに繰延資産の会計処理に関する基礎概念を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	棚卸資産及び固定資産並びに繰延資産の会計処理に関する基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 通常の販売目的で保有する棚卸資産 トレーディング目的で保有する棚卸資産 売価還元法と最終仕入原価法 固定資産の取得原価の決定 資本的支出と収益的支出 減価償却 個別償却と総合償却 減耗償却と取替法 圧縮記帳 株式交付費 社債発行費等 創立費 開業費 開発費 支出の効果が期待されなくなった繰延資産の会計処理
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論入門IV
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	問題演習を通しながら、計算力の向上とともに原価計算基準の知識の定着を図る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	問題演習を通しながら、計算力の向上とともに原価計算基準の知識を習得する
	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 標準原価計算総論 2 標準原価計算の目的 3 標準原価の種類 4 標準原価計算) 6 原価差異の計算 7 原価差異の原因分析 原価差異の原因分析 原価差異のに握方法 9 標準原価計算の記帳方法 10 原価差異のにといる場合(終点発生) 11 仕損・減損が生じる場合(終点発生) 12 仕損・減損が生じる場合(給点発生) 14 管理会計の意義 財務会計と管理会計の相違 6 管理会計の格系 17 財務情報分析の意義 財務情報分析の意義 財務情報分析の意義 財務情報分析の意義 19 財務情報分析の種類 収益性分析 20 収益性分析 21 投下資本利益率 22 投下資本利益率 22 投下資本利益率 22 投下資本利益率 24 投下資本利益率 25 投下資本利益率 26 対務安全性分析 27 授業内演習① 長業内演習② 28 授業内演習② 29 授業内演習③ 30 授業内演習③ 30 授業内演習④
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	企業法入門IV
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	会社法の全体像を俯瞰し、計算書類、定款変更、事業譲渡と組織再編行為を中心とした 基礎的な概念を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社法の基礎概念を理解し、計算書類、定款変更、事業譲渡と組織再編行為に関する考 え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 計算書類その他 2 資本金・準備金・剰余金 3 剰余金の配当 4 定款変更の意義 5 定款変更の手続 6 発行可能株式総数 7 事業譲渡等 8 組織再編 9 組織変更 10 合併 11 会社分割 12 株式交換・株式移転 13 持分法会社の組織再編 14 会社の清算 15 持分会社
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	監査論入門IV
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	監査手続きに関して、継続企業及び公認会計士法に対する基礎的な枠組みを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	監査手続きに関して、継続企業及び公認会計士法に対する基礎的な考え方を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 継続企業の前提とは 継続企業の前提に関する経営者の対応 継続企業の前提に対する監査人の対応 中間監査総論 四半期レビュー制度 特別目的会社の財務諸表の監査 内部統制報告制度概要 会計監査人監査制度概要 金融商品取引法による企業内容開示制度 公認会計士法 公認会計士制度の創設・発足 倫理規則の趣旨及び精神 保証業務概論 保証業務の位置付け
成績評価方法	15 公認会計士制度の創設・発足 確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記計算特訓I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	退職給付会計及び資産除去債務に関する基礎的な会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	退職給付会計及び資産除去債務の基礎的な問題の解答を正確に導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 確定給付企業年金制度(一連の会計処理) 確定給付企業年金制度(従業員拠出) 確定給付企業年金制度(数理計算上の差異) 確定給付企業年金制度(過去勤務費用) 確定給付企業年金制度(年金資産の返還) 確定給付企業年金制度(退職給付信託) 確定拠出企業年金制度 退職給付制度の終了 資産除去債務総論 見積りの変更(見積額が増加する場合) 見積りの変更(見積額が増加する場合) 資産除去債務の算定(最頻値法・期待値法) 資産除去債務が複数の資産から構成される場合 巻末総合問題演習① 巻末総合問題演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論計算特訓 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	入門講義で学習した知識を基に、計算力の向上を図る
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	入門講義で学習した知識を基に、正確に計算し、解答を導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 材料費会計 2 労務費会計 3 経費会計 4 製造間接費会計 5 部門別計算 6 個別原価計算 7 部門別個別原価計算 8 総合原価計算① 9 総合原価計算② 10 総合原価計算① 12 標準原価計算② 13 標準原価計算② 14 標準原価計算③ 15 授業内演習及び確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記入門演習Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	数学的な基礎知識を基に、応用問題の解答を行う
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める
達成目標	正しい解法手順で総合問題を解くことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 計算応用問題 (初級編) ① 計算応用問題 (初級編) ② 3 計算応用問題 (初級編) ③ 4 計算応用問題 (初級編) ④ 5 計算応用問題 (初級編) ⑤ 6 計算応用問題 (初級編) ⑥ 7 計算応用問題 (初級編) ⑦ 8 計算応用問題 (初級編) ⑨ 10 計算応用問題 (初級編) ⑨ 10 計算応用問題 (初級編) ⑩ 11 計算応用問題 (初級編) ⑪ 11 計算応用問題 (初級編) ⑪ 12 計算応用問題 (初級編) ⑪ 13 計算応用問題 (初級編) ⑫ 13 計算応用問題 (初級編) ⑬ 14 計算応用問題 (初級編) ⑬ 15 計算応用問題 (初級編) ⑭ 15 計算応用問題 (初級編) ⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論入門演習Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	基礎的な総合問題を解くことで、管理会計の構造を理解する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、応用的な計算力を高める
	正しい解法手順で総合問題を解くことができる
	オリジナルテキスト
———————————— 特記	
授業計画	1 計算応用問題 (初級編) ① 2 計算応用問題 (初級編) ② 3 計算応用問題 (初級編) ③ 4 計算応用問題 (初級編) ④ 5 計算応用問題 (初級編) ⑤ 6 計算応用問題 (初級編) ⑥ 7 計算応用問題 (初級編) ⑦ 8 計算応用問題 (初級編) ⑨ 10 計算応用問題 (初級編) ⑩ 11 計算応用問題 (初級編) ⑩ 11 計算応用問題 (初級編) ⑪ 12 計算応用問題 (初級編) ⑪ 13 計算応用問題 (初級編) ⑫ 13 計算応用問題 (初級編) ⑬ 14 計算応用問題 (初級編) ⑬ 15 計算応用問題 (初級編) ⑭
成績評価方法	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
(試験実施方法) 備考	Design to the second production and the seco

タイトル	内容
授業科目	管理会計論直前演習 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	問題演習を通しながら、論理的な思考力と文章表現力を磨く
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	難易度の高い問題ついて、的確な解法で解答を導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
—————————————————————————————————————	
授業計画	1 記述式総合問題 (初級編) ① 2 3 記述式総合問題 (初級編) ② 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 3 2 3 3 3 3 3 3
成績評価方法	13 記述以続日同題 (初級編)
(試験実施方法) 備考	CARLAN AGASSA /A DELIGATION OF THE ACTUAL AC

タイトル	内容
授業科目	財務会計論直前演習 I
実務家教員	——————————————————————————————————————
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	数学的・論理的な思考を基に、実務的な総合問題の解答を行う
	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	難易度の高い問題ついて、的確な解法で解答を導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式総合問題 (初級編) ① 記述式総合問題 (初級編) ② 記述式総合問題 (初級編) ④ 記述式総合問題 (初級編) ⑤ 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 記述式総合問題 (初級編) ⑩ 記述式総合問題 (初級編) ⑩ 記述式総合問題 (初級編) ⑪ 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 記述式総合問題 (初級編) ⑭ 記述式総合問題 (初級編) ⑫
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	企業法直前演習 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	会社法の横断的に係わる規定から出題される問題へのアプローチ方法を習得する演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	難易度の高い問題ついて、的確な解法で解答を導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式総合問題 (初級編) ① 記述式総合問題 (初級編) ② 3 記述式総合問題 (初級編) ③ 4 記述式総合問題 (初級編) ⑤ 1 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 7 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 7 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 8 記述式総合問題 (初級編) ⑧ 1 記述式総合問題 (初級編) ⑨ 1 1 記述式総合問題 (初級編) ⑩ 1 1 記述式総合問題 (初級編) ⑪ 1 2 記述式総合問題 (初級編) ⑪ 1 2 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 1 3 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 1 3 記述式総合問題 (初級編) ⑬ 1 5 記述式総合問題 (初級編) ⑭ 1 5 記述式総合問題 (初級編) ⑪ 1 5 記述式総合配置 (初級編) ⑪ 1 5 記述式総合配置 (初級編) ⑪ 1 5 記述式総合配置 (初級編) ⑪ 1 5 記述式紹本 (和 1 5 記述 (和 1
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	監査論直前演習 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	監査制度に関する応用的な知識を事例を用いて記述式で問題解答を行う
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	難易度の高い問題ついて、的確な解法で解答を導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式総合問題 (初級編) ① 2 3 記述式総合問題 (初級編) ② 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 3 2 3 3 3 3 3 4 3 3 3 4 3 3 3 4 3 3 3 4 3 3 3 3 4 3 3 3 3 4 3 3 3 3 4 3 3 3 3 4 3 3 3 3 4 3 3 3 3 3 4 3 3 3 3 3 3 3 4 3 3 3 3 3 3 4 3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	経営学直前演習I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	ファイナンス分野の知識のアウトプット力の向上を図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	難易度の高い問題ついて、的確な解法で解答を導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式総合問題 (初級編) ① 2 記述式総合問題 (初級編) ② 3 記述式総合問題 (初級編) ③ 4 記述式総合問題 (初級編) ⑤ 6 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 7 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 7 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 8 記述式総合問題 (初級編) ⑧ 10 記述式総合問題 (初級編) ⑨ 10 記述式総合問題 (初級編) ⑩ 11 記述式総合問題 (初級編) ⑪ 12 記述式総合問題 (初級編) ⑪ 12 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 13 記述式総合問題 (初級編) ⑬ 14 記述式総合問題 (初級編) ⑭ 15 記述式総合問題 (初級編) ⑭ 15 記述式総合問題 (初級編) ⑭
成績評価方法	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	租税法直前演習I
実務家教員	—
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	出題予想に基づく法人税法に関する試験独特の知識のインプットを図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	難易度の高い問題ついて、的確な解法で解答を導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式総合問題 (初級編) ① 記述式総合問題 (初級編) ② 記述式総合問題 (初級編) ③ 記述式総合問題 (初級編) ④ 記述式総合問題 (初級編) ⑤ 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 記述式総合問題 (初級編) ⑥ 記述式総合問題 (初級編) ⑧ 記述式総合問題 (初級編) ⑨ 記述式総合問題 (初級編) ⑩ 記述式総合問題 (初級編) ⑩ 記述式総合問題 (初級編) ⑪ 記述式総合問題 (初級編) ⑪ 記述式総合問題 (初級編) ⑪ 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 記述式総合問題 (初級編) ⑫ 記述式総合問題 (初級編) ⑬ 記述式総合問題 (初級編) ⑬ 記述式総合問題 (初級編) ⑬ 記述式総合問題 (初級編) ⑭ 記述式総合問題 (初級編) ⑭ 記述式総合問題 (初級編) ⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	論文式対策総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	模擬試験形式による総合問題の効果測定
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	論文式試験に合格するための知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 解答上の留意点 2 財務会計(計算) 記述式模擬試験 (初級編)① 3 財務会計(理論) 記述式模擬試験 (初級編)① 4 管理会計 記述式模擬試験 (初級編)① 5 企業法 記述式模擬試験 (初級編)① 6 監査論 記述式模擬試験 (初級編)① 7 租税法 記述式模擬試験 (初級編)① 8 経営学 記述式模擬試験 (初級編)② 9 財務会計(計算) 記述式模擬試験 (初級編)② 10 財務会計(理論) 記述式模擬試験 (初級編)② 11 管理会計 記述式模擬試験 (初級編)② 12 企業法 記述式模擬試験 (初級編)② 13 監査論 記述式模擬試験 (初級編)② 14 租税法 記述式模擬試験 (初級編)② 15 経営学 記述式模擬試験 (初級編)②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間(2 単位)
授業回数	30回
授業概要	純資産会計及び法人税に関する基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	純資産会計及び法人税に関する基礎的な知識の習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 1 純資産会計総論 2 株式の発行 3 刺余金の配当 1 計数の変動 列余金の処分 6 自己株式 7 分配可能額の算定① 8 分配可能額の算定② 9 株主資本等変動計算書 10 新株予約権総論 11 自己新株予約権の会計処理(発行者側) 12 自己新株予約権の会計処理(取得者側) 15 新株予約権付社債の会計処理(発行者側)① 17 新株予約権付社債の会計処理(発行者側)② 18 新株予約権付社債の会計処理(取得者側)① 18 新株予約権付社債の会計処理(取得者側)② 19 新株予約権付社債の会計処理(取得者側)② 20 ストック・オプション(総論) 11 権利不確定による場合 22 対象勤務期間 23 段階的に権利行使が可能となる場合 24 公正な評価単価の変動 25 ストック・オプション数の変動 費用の計上期間を変動させる条件変更 27 法人税 28 事業税 消費税 30 その他税金
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論財表基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	負債会計及び純資産会計に関する基礎概念を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	負債会計及び純資産会計に関する基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 製品保証引当金 売上割戻引当金 返品調整引当金 修繕引当金 資産除去債務の範囲 6 資産除去債務の会計処理 7 資産除去債務の開示 8 株主資本の分類 9 資本金 10 資本剰余金 11 利益剰余金 12 自己株式 13 資本金および準備金の額の減少 14 資本剰余金と利益剰余金の混同の禁止 15 剰余金の配当等
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
	講義
授業方法	
授業時間	6 0 時間(2 単位)
授業回数	
授業概要	基本的な用語や諸概念を理解するとともに、原価計算の一連の計算手続を理解する
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	基本的な用語や諸概念を理解するとともに、原価計算の一連の計算手続を理解し、説明できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 短期利益計画のための管理会計 2 短期利益計画の基礎 利益計画の意義 中期経営計画と短期利益計画 5 短期利益計画のプロセス 6 CVP分析 (Cost-Volume-Profit Analysis) 7 CVP分析の意義 原価・営業量・利益の関係 9 CVP分析の仮定 11 希望(目標)営業利益を達成する売上高(販売量)の算定 希望(目標)党業利益率をあげる売上高 損益分岐図表・限界利益図表 4 安全(余裕)率・現和益図表 4 安全(余裕)率・現相益の岐点比率 15 経営レバレッジ係数 9 品種製品を取り扱っている場合のCVP分析 9 品種製品を取り扱っている場合の限界利益図表の作成 18 CVP感度分析 19 営業外損益の取り扱い 全部原価計算の損益分岐分析 10 CVPC分析 17 原価分解の必要性 18 原価分解の必要性 18 原価分解の必要性 19 原価・資の基礎 直接原価計算の基礎 直接原価計算の基礎 直接原価計算の基礎 直接原価計算の再用性 2 全部原価計算の有用性 2 全部原価計算との関係 10 授業内演習及び確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	企業法基礎 I
実務家教員	_
	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
	前期
	選択
	講義
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	会社法を中心とした、会社の設立や株式に関する知識を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
	会社法における、会社の設立や株式に関する基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	1 会社の概念
授業計画	2 会社の種類 株式会社の概念 会社設立
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	監査論基礎 I
実務家教員	0
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義(実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	監査制度や監査の進め方に関して、財務諸表監査及び監査実施論についての基礎知識を 学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした有識者の講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	監査制度や監査の進め方に関して、財務諸表監査及び監査実施論についての基礎知識を 習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員は、監査法人で勤務している現役公認会計士
授業計画	1 財務諸表監査総論 2 意見表明の対象である財務諸表 3 監査主体論、監査基準論 4 監査人 5 職業倫理(監査人に要求される条件) 6 専門能力及び知識 7 主要勘定と帳簿、証拠等の例 8 アサーション 9 監査技術 監査証拠 10 監査技術 関覧 11 監査技術 帳簿突合 12 監査技術 運突合 13 監査技術 実査 14 監査技術 観察
成績評価方法	15 監査技術 再計算 確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記入門演習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間(1単位)
授業回数	15回
授業概要	数学的な思考を用い、計算総合問題の解答を行う
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 計算総合問題 (初級編) ① 2 計算総合問題 (初級編) ② 3 計算総合問題 (初級編) ④ 5 計算総合問題 (初級編) ⑤ 6 計算総合問題 (初級編) ⑥ 7 計算総合問題 (初級編) ⑨ 8 計算総合問題 (初級編) ⑨ 10 計算総合問題 (初級編) ⑩ 11 計算総合問題 (初級編) ⑪ 12 計算総合問題 (初級編) ⑪ 13 計算総合問題 (初級編) ⑪ 14 計算総合問題 (初級編) ⑪ 15 計算総合問題 (初級編) ⑪
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論入門演習Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	管理会計の構造を意識しながら、総合問題を解くことで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 計算総合問題 (初級編) ① 2 計算総合問題 (初級編) ② 3 計算総合問題 (初級編) ③ 4 計算総合問題 (初級編) ⑤ 5 計算総合問題 (初級編) ⑥ 7 計算総合問題 (初級編) ⑦ 8 計算総合問題 (初級編) ⑨ 10 計算総合問題 (初級編) ⑩ 11 計算総合問題 (初級編) ⑪ 11 計算総合問題 (初級編) ⑪ 12 計算総合問題 (初級編) ⑫ 13 計算総合問題 (初級編) ⑫ 14 計算総合問題 (初級編) ⑭ 15 計算総合問題 (初級編) ⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	15 計算総合問題 (初級編) ⑤ 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	BATIC
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
	講義
	6 0 時間 (2 単位)
	30回
授業概要	英語による基本的な会計用語及び会計処理を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	基本的な英文による問題文の読解力の習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 簿記の基本概念 2 取引と仕訳 4 試算表 5 決算修正仕訳(会計期間と決算修正仕訳) 6 決算修正仕訳(経過勘定項目) 7 決算修正仕訳(経過勘定項目) 7 決算修正仕訳(終正後残高試算表) 9 決算修正仕訳(修正後残高試算表) 9 決算修正仕訳(修正後残高試算表) 10 棚卸資産と売上原価の会計処理(棚卸計算法) 棚卸資産と売上原価の会計処理(継続記録法) 11 精算表と締切仕訳(精算表) 12 精算表と締切仕訳(締切後試算表) 14 精算表と締切仕訳(統切後試算表) 15 精算表と締切仕訳(統切後試算表) 16 財務諸表(損益計算書) 17 財務諸表(負借対照表) 18 財務諸表(利益剰余金) 19 財務諸表(配当) 20 基本的な前提とGAAP(発生主義会計と公準) 21 基本的な前提とGAAP(会計原則) 22 基本的な前提とGAAP(会計原則) 23 基本的な前提とGAAP(基準設定の当事者) 14 財務諸表分析(資産活用) 15 財務諸表分析(資産活用) 16 財務諸表分析(資産活用) 17 財務諸表分析(負債管理) 18 財務諸表分析(負債管理) 18 財務諸表分析(総合的な業績の財務指標) 19 内部統制 10 現金管理
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	BATIC演習
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	基本的な問題の演習による基礎力の確認
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基本的な英文による問題を正確に解答できる
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 個別基礎問題(簿記の基礎概念) 2 個別基礎問題(取引と仕訳①) 3 個別基礎問題(取引と仕訳②) 4 個別基礎問題(取引と仕訳②) 5 個別基礎問題(決算修正仕訳①) 7 個別基礎問題(決算修正仕訳②) 8 個別基礎問題(機算養と売上原価の会計処理) 9 個別基礎問題(精算表と締切仕訳) 10 個別基礎問題(財務諸表①) 11 個別基礎問題(財務諸表②) 12 個別基礎問題(財務諸表分析) 14 個別基礎問題(財務諸表分析) 14 個別基礎問題(内部統制) 15 模擬試験
成績評価方法	15 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	企業法基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	会社法を中心とした、株式会社の機関に関する知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社法における、株式会社の機関に関する基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総説一株式会社の機関書 2 公開会社の機関構造の特色 3 株主総会の権限 4 総会屋対策 5 株主総会決議の瑕疵 6 取締役の行為規制の必要性 7 善管注意義務と忠実義務 8 利益相反取引 9 取締役の報酬規制 10 違反行為差止請求権 11 取締役会の意義・設置 12 代表取締役の意義・設置 13 監査役の権限・義務 14 監査役会の権限 15 会計参与の権限・義務
成績評価方法 (試験実施方法)	15 云計参与の権限・義務 確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	監査論基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	監査制度や監査の進め方に関して、具体的な監査技術についての基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	監査制度や監査の進め方に関して、具体的な監査技術についての基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 1 監査技術 再実施 2 監査技術 質問 3 監査技術 年齢調べ 4 監査技術 棚卸資産に対する手続 5 監査技術 確認 6 監査技術 経営者確認書 8 リスク・アプローチ 9 監査リスク 10 リスク評価手続の全体像 11 リスク・アプローチとの関係 12 監査とIT 13 ITの特徴① 14 ITの特徴② 15 監査に係る予備的な活動 契約の締結まで
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	基礎知識の定着度確認を目的とする演習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 基礎演習① 2 基礎演習② 3 基礎演習③ 4 個別基礎問題 (中級編)① 5 個別基礎問題 (中級編)② 6 個別基礎問題 (中級編)③ 7 個別基礎問題 (中級編)⑤ 9 個別基礎問題 (中級編)⑥ 10 個別基礎問題 (中級編)⑨ 11 個別基礎問題 (中級編)⑨ 13 個別基礎問題 (中級編)⑩ 14 個別基礎問題 (中級編)⑪ 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論簿記上級演習I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	数学的な基礎知識を基に、計算問題の解答を行う
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 計算基礎問題 (中級編) ① 2 計算基礎問題 (中級編) ② 3 計算基礎問題 (中級編) ③ 4 計算基礎問題 (中級編) ⑤ 6 計算基礎問題 (中級編) ⑥ 7 計算基礎問題 (中級編) ⑦ 8 計算基礎問題 (中級編) ⑨ 10 計算基礎問題 (中級編) ⑩ 11 計算基礎問題 (中級編) ⑪ 12 計算基礎問題 (中級編) ⑪ 13 計算基礎問題 (中級編) ⑬ 14 計算基礎問題 (中級編) ⑭ 15 計算基礎問題 (中級編) ⑭
成績評価方法 (試験実施方法)	15 計算基礎問題 (中級編) ⑤ 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論上級演習 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	問題演習を行うことで、原価計算制度の知識を定着させる
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	項目ごとの個別論点問題を正しく解くことができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 計算基礎問題 (中級編) ① 2 計算基礎問題 (中級編) ② 3 計算基礎問題 (中級編) ③ 4 計算基礎問題 (中級編) ⑤ 5 計算基礎問題 (中級編) ⑥ 7 計算基礎問題 (中級編) ⑦ 8 計算基礎問題 (中級編) ⑧ 9 計算基礎問題 (中級編) ⑨ 10 計算基礎問題 (中級編) ⑩ 11 計算基礎問題 (中級編) ⑪ 12 計算基礎問題 (中級編) ⑪ 13 計算基礎問題 (中級編) ⑪ 14 計算基礎問題 (中級編) ⑬ 15 計算基礎問題 (中級編) ⑬ 16 計算基礎問題 (中級編) ⑬ 17 計算基礎問題 (中級編) ⑬ 18 計算基礎問題 (中級編) ⑬ 19 計算基礎問題 (中級編) ⑬
成績評価方法	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	短答式対策上級総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	模擬試験形式による効果測定
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	短答式試験に合格するための知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務会計(計算) 択一式応用問題 (中級編)① 2 財務会計(理論) 択一式応用問題 (中級編)① 3 管理会計 択一式応用問題 (中級編)① 4 企業法 択一式応用問題 (中級編)② 5 監査論 択一式応用問題 (中級編)② 6 財務会計(理論) 択一式応用問題 (中級編)② 7 財務会計(理論) 択一式応用問題 (中級編)② 8 管理会計 択一式応用問題 (中級編)② 9 企業法 択一式応用問題 (中級編)③ 10 監査論 択一式応用問題 (中級編)③ 12 財務会計(理論) 択一式応用問題 (中級編)③ 13 管理会計 択一式応用問題 (中級編)③ 14 企業法 択一式応用問題 (中級編)③ 15 監査論 択一式応用問題 (中級編)③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	租税法基礎 I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	計算項目を理論的側面から捉える
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	申告書の作成手続きを理解できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1法人税法総則・課税標準2法人税額の計算の基礎3使途秘匿金(追加課税される金額)4外国税額控除5貸倒損失(貸倒損失の計上が認められる場合)6欠損金の繰越控除・繰戻し還付7収用等の特別控除(特別控除の適用要件)8圧縮記帳9役員・使用人兼務役員の判定10役員給与(1項基準額)11使用人給与12外国子会社から受ける配当等の益金不算入13みなし配当14グループ法人税制(概要)15講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	経営学基礎I
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	組織論を中心に時代に沿って経営学を学ぶ
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	学習した知識を基に経営分析することができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 バランスト・スコアカード (BSC) 2 デリバティブ 3 先物取引 4 オプション取引を用いたポートフォリオ (オプションの合成) 6 金利オプション 7 スワップ取引 8 テイラーの科学的管理法 9 ファヨールの管理論 10 人間関係論と近代モチベーション論 11 バーナード理論 12 サイモン、マーチの理論 13 管理原則論 14 組織構造論 (各論) 15 組織文化論
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	租税法基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	計算項目を理論的側面から捉える
授業の進め方	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る
達成目標	申告書の作成手続きを理解できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	 所得税法の概要 各種所得と各種所得の金額の計算(不動産所得・譲渡所得) 減価償却 課税標準・課税所得金額の計算 所得控除額の計算 納税税額の計算(報酬・料金等に係る源泉徴収) 申告・納付 源泉徴収 有価証券に係る課税の特例 消費税法の概要 仕入れに係る消費税額 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整 仕入れに係る対価の返還等 売上げに係る対価の返還等 売上げに係る対価の返還等 講義内演習・確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	管理会計論基礎演習Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	計算問題と記述式問題を織り交ぜながら、管理会計論の典型論点を中心に理解を深める
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式基礎問題 (中級編) ① 2 記述式基礎問題 (中級編) ③ 4 記述式基礎問題 (中級編) ④ 5 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 7 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 8 記述式基礎問題 (中級編) ⑨ 10 記述式基礎問題 (中級編) ⑩ 11 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 12 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 13 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 14 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 15 記述式基礎問題 (中級編) ⑪
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計論基礎演習Ⅱ
実務家教員	
	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
	後期
	選択
	演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、記述式問題の解答を行う
	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
	オリジナルテキスト
教科書 特記	4 9 0 7 m 7 4 m 7
₩	1 記述式基礎問題 (中級編) ①
授業計画	2 記述式基礎問題 (中級編) ② 1 記述式基礎問題 (中級編) ③ 2 1 記述式基礎問題 (中級編) ⑤ 6 1 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 6 1 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 7 1 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
成績評価方法 (試験実施方法)	30 記述式基礎問題 (中級編)⑩ 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	企業法基礎演習Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	簡易的な記述式問題により商法に関する正確な知識のインプットを図る演習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式基礎問題 (中級編) ① 3 記述式基礎問題 (中級編) ② 3 記述式基礎問題 (中級編) ③ 4 記述式基礎問題 (中級編) ⑤ 6 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 7 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 7 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 8 記述式基礎問題 (中級編) ⑨ 10 記述式基礎問題 (中級編) ⑩ 11 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 12 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 12 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 13 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 14 記述式基礎問題 (中級編) ⑭ 15 記述式基礎問題 (中級編) ⑭ 15 記述式基礎問題 (中級編) ⑭ 16 記述式基礎問題 (中級編) ⑭ 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18
成績評価方法	15 記述八基礎问題 (中級編) (9 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
(試験実施方法)	
備考	

タイトル	内容
授業科目	監査論基礎演習Ⅱ
実務家教員	0
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習 (実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	監査実施論に関する個別的な論点を基本的な記述式問題を通じて定着させることを図る
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基礎的な論点について記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	実務家教員は、監査法人で勤務している現役公認会計士
授業計画	1 記述式基礎問題 (中級編) ① 記述式基礎問題 (中級編) ② 記述式基礎問題 (中級編) ③ 記述式基礎問題 (中級編) ⑤ 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 記述式基礎問題 (中級編) ⑦ 記述式基礎問題 (中級編) ⑧ 記述式基礎問題 (中級編) ⑨ 記述式基礎問題 (中級編) ⑩ 10 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 11 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 12 記述式基礎問題 (中級編) ⑫ 13 記述式基礎問題 (中級編) ⑫ 14 記述式基礎問題 (中級編) ⑫ 15 記述式基礎問題 (中級編) ⑫ 16 記述式基礎問題 (中級編) ⑫ 17 記述式基礎問題 (中級編) ⑫ 18 記述式基礎問題 (中級編) ⑭ 18 記述式
成績評価方法 (試験実施方法)	15 記述式基礎問題 (中級編) (⑤ 授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内容
授業科目	経営学基礎演習Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	簡易的な記述式問題により組織論に関する知識のインプットを図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式基礎問題 (中級編) ① 2 3 記述式基礎問題 (中級編) ② 3 2 記述式基礎問題 (中級編) ③ 4 記述式基礎問題 (中級編) ⑤ 5 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 7 記述式基礎問題 (中級編) ⑥ 7 記述式基礎問題 (中級編) ⑧ 1 記述式基礎問題 (中級編) ⑨ 1 1 記述式基礎問題 (中級編) ⑩ 1 1 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 1 2 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 1 2 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 1 2 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 1 3 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 1 3 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 1 5 記述式基礎問題 (中級編) ⑪ 1 5 記述式基礎問題 (中級編) ⑭ 1 5 記述式
成績評価方法	15 記述氏基礎问題 (中級編) (19 15
(試験実施方法)	IX本()PNWX 100 /0 B(日)X末()でかける) カムノノノハドッ/所省(人)L
備考	

タイトル	内容
授業科目	租税法基礎演習Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	計算問題を中心に所得税法に関する重要論点のインプットを図る演習
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、基礎的な計算力を高める
達成目標	基礎的な論点について計算・記述形式で解答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 記述式基礎問題 (中級編) ① 2 3 記述式基礎問題 (中級編) ② 3 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 2 3 3 3 3 3 3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

タイトル	内	容
授業科目	財務会計論簿記基礎Ⅲ	
	_	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	90時間(3単位)	
授業回数	45回	
授業概要	連結会計に関する基礎的な会計処理を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識	の定着を図る
達成目標	連結会計に関する基礎的な問題の解答を正確	に導き出すことができる
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	 連結財務諸表総論 支配獲得日における連結貸借対照表の作成 支配獲得日以降における連結貸借対照表の作成 段階取得(その他投資先から子会社) 段階取得(関連会社から子会社) 子会社株式の追加取得 子会社株式の一部売却 連結除外(関連会社になった場合) 連結除外(関連会社にも該当しなくなった場合) 子会社の増資(第三者割当有償増資) 子会社の増資(第三者割当有償増資) 子会社の増資(第三者割当有償増資) 子会社が保有する自己株式 評価差額の実現(償却性資産) 評価差額の実現(償却性資産) 成果連結総論 未実現利益の消去(棚卸資産) 債権債務の相殺及び貸倒引当金の調整 未達取引(未達商品) 未達取引(決済未達) 手形取引 未実現利益の消去(非償却性資産) 	
成績評価方法	23 未実現利益の消去(償却性資産) 確認テスト100% 科目習熟度を測定するテフ	<u> </u>
(試験実施方法)		· 1
備考		

タイトル	内容
授業科目	財務会計論財表基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	財務諸表の表示及び注記に関する基礎概念を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	財務諸表の表示及び注記に関する基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1株主資本等変動計算書の目的2株主資本等変動計算書の記載すべき項目の範囲3株主資本等変動計算書の表示方法4株主資本等変動計算書の注記事項5キャッシュ・フロー計算書の作成目的6利益とキャッシュ・フロー7資金概念8キャッシュ・フロー計算書の区分9直接法と間接法10キャッシュ・フロー計算書の注記事項11会計方針12後発事象13偶発事象14時価情報15継続企業情報
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
	管理会計論基礎Ⅱ
実務家教員	_
学部•学科	経理本科 2 年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	3 0回
授業概要	原価計算システムを通じて提供される原価情報が企業経営においてどのように役立つのか を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	原価計算システムを通じて提供される原価情報が企業経営においてどのように役立つのか を理解し、説明できる
	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 直接実際原価計算の意義 直接実際原価計算の意義 直接実際原価計算による損益計算書 直接標準原価計算の意義 直接標準原価計算による損益計算書 直接標準原価計算における固定費調整 直接標準原価計算に関する諸論点 9 直接原価計算に関する諸論点 10 生産・販売量と営業利益の関係の整理 セグメント別損益計算書 12 固定費(キャパシテイ・コスト)の管理 直接原価計算による営業利益が制度外とされている理由 予算管理の基礎 予算と予算管理の意義 予算管理のプロセス 17 予算細成の方法 予算編成の方法 予算編成の方法 予算に表別が制度外とされている理由 19 予算編成の手順 20 予算編成の手順 21 予算実績差異分析の意義と手続 23 予算実績差異分析の意義と手続 24 予算実績差異分析の詳細 25 予算来積き 26 講義内演習② 講義内演習③ 28 講義内演習③ 29 講義内演習③ 30 講義内演習③ 31 講義内演習③ 31 講義内演習③ 31 講義内演習③ 32 講義内演習③ 31 講義内演習③ 31 講義内演習③ 31 講義内演習③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容	
授業科目	企業法基礎Ⅲ	
実務家教員 -		
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
	講義及び演習	
	6 0 時間 (2 単位)	
	30回	
	会社法を中心とした、資金調達に関する知識を学ぶ	
	テキストを中心とした講義により、基礎の知識の定着を図る	
	会社法における、資金調達に関する基礎知識を習得する	
	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	 資金調達総説 募集株式の発行等の意義 募集事項の決定事項 募集株式の申込み 募集株式の制当て 総数引受の場合一申込み・割当ての例外 募集株式の引受け 申込み(引受け)の瑕疵一引受けの無効又は取消しの制限 出資の履行等 実集株式の発行等の効力発生時期と変更登記 払込金額が不公正な場合・出資された財産等の価額が不足する場合の責任 違法発行に対する措置 新株予約権の意義 募集新株予約権の意義 募集新株予約権の発行 新株予約権の譲渡 新株予約権の領し (277条~) 株式と社債の共通点 株式と社債の申遺点 株式と社債の接近化現象 募集株式の発行手続 社債序 社債の譲渡(社債券を発行しない場合) 社債の譲渡(社債券を発行する場合) 利息の支払 社債の償還 	
改建亚年生	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
(試験美施方法) 備考		

タイトル	内容	
授業科目	監査論基礎Ⅲ	
実務家教員	_	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	3 0 時間 (1 単位)	
授業回数	15回	
授業概要	監査制度や監査の進め方に関して、具体的な監査計画についての基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	監査制度や監査の進め方に関して、具体的な監査計画についての基礎知識を習得する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 監査に係る予備的な活動 意義 2 監査に係る予備的な活動 何を検討するのか 3 監査に係る予備的な活動 検討の結果 4 監査計画の定義 5 監査計画の分類 6 監査証拠の入手方法 7 監査サンプリング 8 重要性の定義 9 監査上の重要性が用いられる場面 10 重要な虚偽表示か否かの判断 11 監査上の重要性の例 12 重要性の基準値の決定 13 特別な検討を必要とするリスクの定義等 14 特別な検討を必要とするリスク評価手続き及びリスクの識別・評価 15 関連当事者とは	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

タイトル	内容
授業科目	会計士キャリアデザインⅡ
実務家教員	○ 企業・団体
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習 (実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	オフィスツアーや会計・監査の実務家の講演により、会計専門職としての職業観を身に つける。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	会計・監査の実務に必要な知識を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	監査法人にご協力頂き、公認会計士から実務に沿った講義を中心とする
授業計画	1 実務家講演 1 短答式試験受験の心得 2 実務家講演 3 監查法人の仕事 3 実務家講演 4 (個人事務所設立)独立後の仕事 5 監查法人理解 3 オフィスツアー 1 6 監查法人理解 4 オフィスツアー 2 7 監查法人理解 5 監查法人合同説明会 8 監查法人理解 6 職種研究 1 (監查) 9 監查法人理解 7 職業研究 2 (金融) 10 監查法人理解 8 職業研究 3 (パブリック)) 11 監查法人理解 9 職業研究 4 (I T)) 12 監查法人理解 10 職業研究 5 (海外)) 13 監查法人理解 11 職業研究 6 (コンサルティング)) 14 監查法人理解 12 職業研究 7 (その他) 15 実務家講演 5 公認会計士の将来像について
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

タイトル	内容
授業科目	経理実務
実務家教員	冨松 壱 (とみまつ はじめ)
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義(実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての 知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	担当教員は、経理業務を歴任後、会計コンサルタントとして独立し、アカウンティング会社の代表取締役となる。これまでの経験を活かし、実務に沿った講義をする
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム ・小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 12 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務① 13 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務② 14 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務③ 15 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎)① 16 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎)② 17 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎)③ 18 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)① 19 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)① 10 原泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)② 20 原泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)② 21 個人住民税の徴収及び納付① 22 個人住民税の徴収及び納付② 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要② 26 消費税法の概要② 27 消費税公会計処理 18 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)① 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)② 30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)②
成績評価方法	30
(試験実施方法) 備考	PREPERTY AND THE BANKS CIMAL A STATE OF AND THE STATE OF
νm ·· λ	1

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務
実務家教員	冨松 壱 (とみまつ はじめ)
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義(実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	3 0 時間(1 単位)
授業回数	15回
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知 識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	担当教員は、経理業務を歴任後、会計コンサルタントとして独立し、アカウンティング 会社の代表取締役となる。これまでの経験を活かし、実務に沿った講義をする
授業計画	 所得税の基礎知識① 所得税の基礎知識③ 年末調整のしかた① 年末調整のしかた③ 存末調整のしかた③ 法定調書の流れ① 法定調書の流れ② 法定調書の流れ② 法定調書の流れ③ 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出① 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③ 労働保険の概要及び会計処理① 労働保険の概要及び会計処理② 労働保険の概要及び会計処理② 労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	経理実務基礎Ⅲ
実務家教員	冨松 壱 (とみまつ はじめ)
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義(実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	3 0 時間(1 単位)
授業コマ数	15回
授業概要	経理の実務で必要となる業務内容や処理の概要を体系的に学び、帳票書類についての知 識を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する 基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	担当教員は、経理業務を歴任後、会計コンサルタントとして独立し、アカウンティング 会社の代表取締役となる。これまでの経験を活かし、実務に沿った講義をする
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム(基礎) 2 小切手・手形の実務上のポイント(基礎) 3 入出金伝票と現金出納帳(基礎) 4 当座預金出納帳と手形記入帳(基礎) 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分(基礎) 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理(基礎) 7 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務(基礎) 8 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎①) 9 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎②) 10 個人住民税の徴収及び納付(基礎) 11 印紙税の基礎知識(基礎) 12 受取利息の会計処理(基礎) 13 消費税法の概要(基礎) 14 消費税の会計処理(基礎) 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅱ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理③ 4 表作成の基本操作① 5 表作成の基本操作② 6 表作成の基本操作③ 7 表、画像、図形を使った文書の作成(2)① 8 表、画像、図形を使った文書の作成(2)② 9 表、画像、図形を使った文書の作成(2)③ 10 見やすく使いやすい表にする編集操作① 11 見やすく使いやすい表にする編集操作② 12 見やすく使いやすい表にする編集操作③ 13 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 14 見やすく使いやすい表にする編集操作④ 15 見やすく使いやすい表にする編集操作⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習Ⅲ
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	Word:長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel:目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word:段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel:複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編 集ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理② 4 数式・関数を活用した集計表の作成① 5 数式・関数を活用した集計表の作成② 6 数式・関数を活用した集計表の作成③ 7 ワークシート間の集計① 9 ワークシート間の集計② 9 ワークシート間の集計③ 10 グラフの基本① 11 グラフの基本② 12 グラフの基本② 12 グラフの基本③ 13 目的に応じたグラフの作成と編集① 14 目的に応じたグラフの作成と編集② 15 目的に応じたグラフの作成と編集③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習IV
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	Word:応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel:複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	Word:アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel:ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文書の作成と管理① 2 文書の作成と管理② 3 文書の作成と管理③ 4 データベース機能の利用② 5 データへ、人機能の利用③ 7 データの抽出① 8 データの抽出② 9 データの抽出③ 10 ピボットテーブル① 11 ピボットテーブル③ 12 ピボットテーブル③ 13 マクロによる作業の自動化① 14 マクロによる作業の自動化② 15 マクロによる作業の自動化③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	会計ソフト実習
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	会計ソフトを使って基礎的な入力処理を行い、試算表や決算書を作成するスキルを身に つける実習
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	会計ソフトを使って日常取引および決算手続きの入力操作を行い、決算書の作成ができ る
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	振替伝票の入力操作 入出金伝票の入力操作 仕訳帳の入力操作 売掛帳・買掛帳の入力操作 現金出納帳・預金出納帳の入力操作 勘定科目の追加登録 付箋機能 決算手続きの操作① 決算手続きの操作② 決算手続きの操作③ 決算手続きの操作④ 決算書の作成① 決算書の作成② 決算書の作成② 決算書の作成③ 翌期繰越処理
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	事務職ビジネスマナー
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	ビジネス電話対応、接遇に関する実践的な学習をする
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図 る
達成目標	電話応対、接遇に関する実践的な演習をし、習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 事務職の1日の流れ 電話応対応用② 電話応対応用③ 5 接遇の流れ① 6 接遇の流れ② 7 接遇の流れ③ 8 演習(ロールプレイング)① 9 演習(ロールプレイング)③ 11 演習(ロールプレイング)④ 12 演習(ロールプレイング)⑥ 13 演習(ロールプレイング)⑥ 14 効果測定① 15 効果測定②
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

タイトル	内容
授業科目	財務会計
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	45回
授業概要	財務諸表の作成に関する知識と技術を身につけ、財務会計の意義や制度についての理解を 深めるための講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる
教科書	テキスト及び参考書
特記	(ALIKATA A SI (A)
授業計画	1 外貨建会計② 32 消費税法⑥ 消費税法⑥ 消費税法⑥ 消費税法⑥ 34 消費税法⑥ 35 消費税法⑥ 36 法人税法③ 36 法人税法① 36 法人税法② 37 法人税法② 38 リース取引③ 37 法人税法② 38 リース取引④ 38 リース取引④ 38 法人税法③ 39 キャッシュ・フロー計算書② 40 法人税法⑥ 11 キャッシュ・フロー計算書③ 41 法人税法⑥ 12 キャッシュ・フロー計算書⑥ 42 法人税法⑥ 14 キャッシュ・フロー計算書⑥ 45 税效果会計⑥ 46 税效果会計⑥ 20 税效果会計⑥ 20 税效果会計⑥ 20 税效果会計⑥ 21 退職給付会計③ 22 退職給付会計③ 22 退職給付会計③ 23 退職給付会計③ 26 消費税法② 28 消費税法④ 29 消費税法④ 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20
成績評価方法	30 消費税法⑤
(試験実施方法) 備考	
1佣 与	

タイトル	内容
授業科目	販売仕入管理
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図 る
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理 ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 売上事務の流れ 2 納品書の作成と売上計上① 3 納品書の作成と売上計上② 4 請求書の作成と代金回収管理① 5 請求書の作成と代金回収管理② 6 請求書の作成と代金回収管理③ 7 複数の得意先との取引① 8 複数の得意先との取引② 9 複数の得意先との取引③ 10 仕入事務の流れ 11 仕入管理の記帳① 12 仕入管理の記帳② 13 仕入代金の支払いと買掛金管理② 14 仕入代金の支払いと買掛金管理②
成績評価方法	15 仕入代金の支払いと買掛金管理③ 確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
(試験実施方法)	
備考	

タイトル	内容
授業科目	時事
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図 る
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている 自ら時事に関する情報取集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 用語知識① 2 用語知識② 3 用語知識③ 4 用語知識④ 6 考え方① 7 考え方② 8 考え方③ 9 考え方④ 10 発表② 11 発表② 12 発表③ 13 個人研究① 14 個人研究② 15 個人研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概論
実務家教員	○ 企業・団体
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義(実務経験のある教員による授業科目です)
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	販売・流通関係の企業から実務家を招き、実務に必要な知識を講義する
授業計画	1顧客満足①2顧客満足②3マーケティングの必要性①4マーケティングの必要性②5情報収集と分析②7流通チャネル①8流通チャネル②9プロモーション①10プロモーション②11財務知識①12財務知識②13事例研究①14事例研究②15事例研究③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
	講義
授業方法	
授業時間	6 0 時間 (2 単位)
授業回数	30回
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	1 店舗データの理解①
授業計画	2 店舗データの理解② マーケティングの流れ① マーケティングの流れ② 売上構成分析① 売上構成分析② 売上構成分析② った店名分析② 商品分析② 商品分析② 11 費用分析② 11 費用分析② 11 費用分析② 11 課題抽出② 15 アンケート調査分析① 16 アンケート調査分析② 企画作成② 企画作成② 企画作成② 20 企画作成③ 20 企画作成③ 20 企を響研究③ 21 様々なマーケティング② 22 プレ卒業研究③ 24 プレ卒業研究③ 25 プレ卒業研究③ 27 プレ卒業研究⑥ 29 プレ卒業研究⑥ 29 プレ卒業研究⑥ 29 プレ卒業研究⑥ 30 プレ卒業研究⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

タイトル	内容
授業科目	販売職ビジネスマナー
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	9 0 時間 (3 単位)
授業回数	45回
授業概要	接客に関する実践的な学習をする
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 接客販売、営業マナーとは① 31 商品説明① 商品説明② 接客販売、営業マナーとは③ 33 商品説明④ 商品説明③ 6 接客販売の心得① 34 商品説明④ 6 接客販売の心得② 35 商品説明⑤ 高品説明⑥ 6 接客販売の心得② 36 商品説明⑥ 6 接客販売の心得③ 36 商品ごの 37 高麗習② 38 漢習② 38 漢習③ 39 漢経令の心理② 39 漢経令の必理② 40 総合資習② 10 店内接客の基本② 41 総合資習② 42 総合資習② 42 総合資習② 44 減習② 44 漢習② 45 漢字の心得④ 35 間の流れ① 35 間の流れ② 35 間の流れ② 35 間の流れ② 35 間の流れ④ 24 漢習② 26 漢習② 26 演習③ 6 該数の進め方② 6 該数の進め方② 6 商談の進め方② 6 商談の進め方② 6 商談の進め方② 6 商談の進め方④ 6 意数のより④ 6 意数のより④ 6 意数のより④ 6 意数の進め方③ 6 高談の進め方④ 6 意数の進め方④ 7 高数の進め方④ 7 高数の重要を 7 高数の重要を 7 高数の重要を 7 高数の進め方④ 7 高数の重要を 7
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション
実務家教員	_
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・会計士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	3 0 時間 (1 単位)
授業回数	15回
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 プレゼンテーションとは何か 2 プレゼンテーションの種類 3 企画② 5 企画③ 6 情報収集① 7 情報収集③ 9 シナリオ作成① 10 シナリオ作成② 11 シナリオ作成③ 12 コンテンツ作成① 13 コンテンツ作成② 14 話し方 15 発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

タイトル		内容
授業科目	卒業研究	
実務家教員	_	
学部・学科	経理本科 2 年制学科 税理士・会	計士コース
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	180時間(6単位)	
授業回数	90回	
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対す	る改善案を提案し発表する
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッ	ションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を活かし、	現状に即した企画案を作成する
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 16 17 18 18 19 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	47 調查・検証③ 48 調查・検証⑤ 50 調查・検証⑥ 51 調查・検証⑥ 51 調查・検証⑧ 52 調查・検証⑩ 54 調調查・検検証⑩ 55 企血画案案作成② 57 企血画案案作成⑥ 60 企企画画案案作成⑥ 61 企企画画案案作成⑥ 61 企企画画案案作成⑩ 63 企企间間発発表② 64 企中間間発発表② 67 中間間発発表③ 68 中門間難迎① 71 再検証証③ 71 再検証証③ 73 再検証証⑥ 74 再検証証⑥ 75 再検証証⑦ 76 再検証証⑦ 77 再検証⑥

タイトル	F	内容
	34 課題抽出⑥	79 再検証⑩
	35 課題抽出⑦	80 最終発表①
	36 課題抽出⑧	81 最終発表②
	37 仮説①	82 最終発表③
	38 仮説②	83 最終発表④
	39 仮説③	84 最終発表⑤
	40 仮説④	85 代表によるコンテストの実施①
	41 仮説⑤	86 代表によるコンテストの実施②
	42 仮説⑥	87 代表によるコンテストの実施③
	43 仮説⑦	88 代表によるコンテストの実施④
	44 仮説⑧	89 代表によるコンテストの実施⑤
	45 調査・検証①	90 代表によるコンテストの実施⑥
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキ	ルの習熟状況
備考		

タイトル	内容	
	英語	
実務家教員		
学部・学科	 経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間 (2 単位)	
授業回数	30回	
授業概要	英文法の基本事項を学習し、読解力も身につけながら、ビジネスシーンで必要となる基礎英語を中心に学習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	身近な話題について英語でのコミュニケーション力を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	 ①英語の原則 ②代名詞の格 ③関係代名詞 ② ①英語の原則 再確認 ②時・条件を表す副詞節についての導入 ④ ○英語の原則 再確認 ②時・条件を表す副詞節についての解説 4 ①英語のしくみ(各品詞の働き、自動詞・他動詞について) 5 ①付加疑問文・感嘆文・命令文 6 ①第5文型(0=S、C=Vのパターン)) 7 ②前置詞 ②長文内での代名詞が何を指しているか ③基本時制(時制の一致) 8 ①基本時制、変化形 9 ①平叙文、基本時制、変化形の再確認 10 ①状態動詞、動作動詞について ②動名詞・代名詞の格の確認 11 ①5文型、文の要素など ②受動態のポイント「のの数が1個減る」 12 ①助動詞 ②have to と mustの違いについて ③可算名詞、不可算名詞の違い 13 ①5WHについて (2分数について ③可算名詞、不可算名詞の違い 14 リスニング① 15 ①序数について ②分数について 16 ①形容詞節についての復習 ②完全、不完全についての復習 ③than, asは接続詞 17 リスニング② 18 ①単数のものを指すのに、複数形の名詞など ②イギリス英語とアメリカ英語の違い 19 ①先行詞の復習 ②完全、不完全の復習 ③文型についての確認 リスニング③ 11 ①単複同形の名詞などについて ②イギリス英語とアメリカ英語の違い 12 ①サランエング③ 11 ①単複同形の名詞などについて ②イギリス英語とアメリカ英語の違い 22 リスニング④ 24 ①発音記号の読み方 ② '1'と 'r'の音の違いについて 25 ①厳密なS=Cの関係が条件 ②他動詞 ③M (修飾語句)の説明。 26 ①基本時制を確認後、変化形を調べる ②受動態 (0の数が減る) や自動詞・他動詞 27 ①動名詞や分詞について ②複合問題 (前置詞と受動態など)の復習 ②関係詞について (完全・不完全やwhatについて) 29 ①比較、形容詞の語順について 20 随窓テスト 	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		
<u> </u>		

タイトル	内容	
授業科目	英会話入門	
実務家教員	_	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間 (1 単位)	
授業回数	15回	
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1出会った時のあいさつ2初対面の人と話す3人を紹介する4別れる時のあいさつ5お礼を言う6おわびをする7依頼する8許可を求める9賛成・同意する10反対・否定する11聞き返す12あいづちをうつ13発話①14発話②15効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	英会話基礎	
実務家教員	_	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	前期・後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	3 0 時間 (1 単位)	
授業回数	15回	
授業概要	基本的な日常会話や場面別の簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	場面別の簡単な英会話を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	 基本の英会話① 基本の英会話② 基本の英会話③ 基本の英会話⑤ 基本の英会話⑥ 覚えて便利な日常会話フレーズ① 覚えて便利な日常会話フレーズ② 覚えて便利な日常会話フレーズ③ 覚えて便利な日常会話フレーズ③ 覚えて便利な日常会話フレーズ⑥ 覚えて便利な日常会話フレーズ⑥ 関えて便利な日常会話フレーズ⑥ 場面別英会話① 場面別英会話② 場面別英会話③ 効果測定 	
成績評価方法	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
(試験実施方法) 備考		

タイトル	内容	
授業科目	体育	
実務家教員	 	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び実技	
授業時間	6 0 時間 (2 単位)	
授業回数	30回	
授業概要	体育の総合演習を通して、実技及び理論の学習を行うとともに、スポーツを通した運動の 意義を理解する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基礎的な事故の体育能力の把握とその維持増進	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 ガイダンス 2 スポーツの概念と歴史 3 スポーツとは何かーその発生と展開 4 各種スポーツの実践① 6 各種スポーツの実践② 7 各種スポーツの実践③ 8 各種スポーツの実践③ 8 各種スポーツの実践⑤ 10 初歩動作から一人すべり スキーの楽しさ知る・安全の確保・マナー 11 人の字から連続回転 12 連続回転からパラレル 13 パッシア行を組み合わせる I 15 人の字と平行を組み合わせる I 16 スキーを揃えて滑る 整地・コブ斜面 17 リズム変化 状況対応能力の強化 I 18 リズム変化 スピード・不整地の対応 I 20 リズム変化 スピード・不整地の対応 I 21 バッジテスト 22 初歩動作から一人すべり スノーボードの楽しさ知る・安全の確保・マナー 23 ノーズドロップからの停止(ターンと停止) 24 ターンの形、サイズ変更の基礎 25 ターンの形、サイズ変更の応用 26 リズム変化 斜度変化 I 27 リズム変化 スピード・不整地の対応 I 28 リズム変化 スピード・不整地の対応 I 29 リズム変化 イスピード・不整地の対応 I 21 ブム変化 イス変更の応用 22 リズム変化 イスピード・不整地の対応 I 23 リズム変化 スピード・不整地の対応 I 25 ターンの形、サイズ変更の応用 26 リズム変化 スピード・不整地の対応 I 27 リズム変化 スピード・不整地の対応 I 28 リズム変化 スピード・不整地の対応 I	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	経営学総論	
実務家教員	_	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
	講義及び演習	
授業時間	6 0 時間(2 単位)	
授業回数	30回	
授業概要	ヒト・モノ・カネ等の資源を集め、消費者に受け入れられる製品を生産するため、企業が いかに行動すべきかを研究する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	企業の仕組みや組織戦略などを身に付ける	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1 ガイダンス 2 アメリカ経営学説① 3 アメリカ経営学説② 4 アメリカ経営学説③ 3 組織構造論① 6 組織構造論③ 8 組織文化論② 10 組織文化論② 11 コンフリクト論② 13 動機付け理論② 12 コンフリクト論② 13 動機付け理論② 15 リーダーシップ理論① 16 リーダーシップ理論② 17 確認テスト 18 経営戦略略の基礎概念 29 角化戦略 20 国際化戦略 20 国際化戦略 21 国際化戦略 22 競争戦略① 22 経営戦略の展開方式① 24 経営戦略の展開方式② 25 技術経営① 24 経営戦略の展開方式② 25 技術経営② 27 経営戦略論の学説史 日本経営と日本の企業グループ 29 コーポレートガバナンス論 確認テスト	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	マーケティング研究	
実務家教員	_	
学部・学科	経理本科2年制学科 税理士・公認会計士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	2 4 0 時間 (8 単位)	
授業回数	120回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習し、事例研究を通じてマーケティングを演習する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得し、具体的な手法を理解する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 顧客満足 マーケティングの必要性 情報収集と分析 流通チャネル プロモーション 財務知識 店舗データの理解 マーケティングの流れ 売上構成分析 商品分析 商品分析 問 問用抽出 店舗データの理解 マーケティングの流れ 売上構成分析 来店客分析 市品分析 東月知抽出 店舗データの理解 マーケティング の流れ 売上構成分析 来店客分析 であ品分析 要用分析 要用分析 課題抽出 アンケート調査分析 企画作成 様々なマーケティング 120 プレ卒業研究	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		